



生活環境調査

2021年度2期発

アメリカ	…p1
イギリス	…p49
カナダ	…p71
スウェーデン	…p93
スペイン	…p94
ドイツ	…p96
フランス	…p99
ベルギー	…p120
韓国	…p121

生活環境調査 2021 年度 2 期発

基本情報

留学先大学	アメリカ・ウェスタンワシントン大学				
留学制度	TESS II	留学期間	1 年	学科	英米語

留学先教育機関について

履修したコース	半年語学コース+半年学部留学
授業の開講される時間帯	昼間のみ（～18：30）
授業の難易度	<input type="checkbox"/> かなり難しかった <input type="checkbox"/> 少し難しかった <input checked="" type="checkbox"/> 丁度良かった <input type="checkbox"/> 物足りなかった

サービスの有無・評価

- 大学の授業環境・自習施設：良い
- 教務面の手続きのわかりやすさ・サポート充実：普通
- バディ等、現地学生によるサポート制度があるか：ある
- 大学内のネットワーク環境やパソコン等設備：良い
- 留学生に対する生活面のサポートの充実：良い
- 留学生受入れをする特定の担当者があるか：いる
- 大学内・付近のセキュリティや治安：良い

自由記述：

宿舎について

宿舎の種類/宿舎の名前	大学寮/Birnam Wood
ベッドルームの共有人数	基本的には 2 人でしたが、学期途中で同室者が退寮したため 1 人部屋になりました。
自身で購入が必要なもの	寝具，食器，調理器具，学校から有料レンタルできる制度はありました。
その宿舎を見つけた方法	留学先大学の紹介またはホームページから

サービスの有無・評価

- 宿舎のネットワーク環境：無し
- 宿舎内・付近のセキュリティや治安：良い
- 長期休暇中の滞在の可否：可能
- 大学への通学や日用品購入の際の交通の便：良い

設備の有無/個人用・共用の別

- 椅子机：個人用
- 洗面所：共用
- バスタブ：共用
- キッチン：共用
- テレビ：無し
- クローゼット：共用
- トイレ：共用
- リビング：共用
- 固定電話：無し
- 冷房：共用
- シャワー：共用
- 食堂：無し
- インターネットアクセス：共用

自由記述：寮によっては騒音がひどいところがありました。
（上の階に住む寮生がパーティーを毎週開いたりなど）

現地到着後の手続きについて

空港～キャンパス間の移動手段と所要時間	バス 1 時間（本数少なめ）、車 20 分
銀行口座の開設はしたか、必須だったか	開設しなかった
その他、学外で必要だった手続き	医療機関によるコロナ陰性証明書の発行

生活全般について

主な食事の用意	自炊
現地の保険加入義務	任意
最寄りの医療機関	分かりませんが、大学内に保健センターのような施設はありました。
医療関連で留学前や到着時に要求されたもの	健康診断，予防接種
自分のパソコンを持っていくべきかと、その理由	はい ほとんどの授業や課題でパソコンを使用するため 課題提出やオンライン授業、ペアワークなどでもパソコンを使用するため
携帯電話の利用	SIM フリー端末を持ち込み、SIM カードのみ購入
持参したクレジットカードの枚数	2 枚
持参した現金（現地通貨）	200
持って行った方がよかったものと、その理由	乾燥機対応の洗濯ネット：アメリカでは乾燥機を利用することが一般的であるため カイロ：アメリカではカイロは販売されていないことが多いため 基本的に通販などを利用してほとんどのものは購入することができるので、 「日本から持っていきべきもの」というのは、特にこだわりがなければありません。 しかし、考慮すべき点としては、海外で購入すると値段が高いということです。
持って行かなくてよかったものと、その理由	衣類：現地の天候に合わせて現地購入することが多かったため

自由記述：1. ミールプランは学期ごとで消費しなければならなかったため、結局使い切ることができない生徒が多かったです。
ミールプランをとるなら少量のプランから購入し、後から追加することをおすすめします。
2. 円安ドル高など通貨レートの変動は、生活費などにかなり影響が出ました。
現地で銀行口座を開設することをおすすめします。
（私は開設しなかったため、日本円で請求されたのでかなり高額になってしまいました。）

生活環境調査 2021 年度 2 期発

基本情報

留学先大学	アメリカ・ウェスタンワシントン大学				
留学制度	TESS II	留学期間	半年	学科	英語教育専攻

留学先教育機関について

履修したコース	主に学部留学（+語学科目を一部履修する場合も含む）
授業の開講される時間帯	昼間のみ（～18：30）
授業の難易度	<input type="checkbox"/> かなり難しかった <input checked="" type="checkbox"/> 少し難しかった <input type="checkbox"/> 丁度良かった <input type="checkbox"/> 物足りなかった

サービスの有無・評価

- 大学の授業環境・自習施設：良い
- 教務面の手続きのわかりやすさ・サポート充実：普通
- パティ等、現地学生によるサポート制度があるか：ある
- 大学内のネットワーク環境やパソコン等設備：良い
- 留学生に対する生活面のサポートの充実：良い
- 留学生受入れをする特定の担当者があるか：いる
- 大学内・付近のセキュリティや治安：良い

自由記述：語学クラスの担当の先生に日本人を夫に持つ理解のある方がいらっしゃるの頼りになります。ほかに、メールや面談等をすれば大抵の方が迅速に対応して下さります。

宿舎について

宿舎の種類/宿舎の名前	大学寮/バーナムウッド
ベッドルームの共有人数	二人部屋×2
自身で購入が必要なもの	寝具, 食器, 調理器具, 寝具は最初に10ドルで毛布、枕が購入できます。
その宿舎を見つけた方法	留学先大学の紹介またはホームページから

サービスの有無・評価

- 宿舎のネットワーク環境：無し
- 宿舎内・付近のセキュリティや治安：良い
- 長期休暇中の滞在の可否：可能
- 大学への通学や日用品購入の際の交通の便：良い

設備の有無/個人用・共用の別

- 椅子机：個人用
- 洗面所：共用
- バスタブ：共用
- キッチン：共用
- テレビ：無し
- クローゼット：共用
- トイレ：共用
- リビング：共用
- 固定電話：無し
- 冷房：無し
- シャワー：共用
- 食堂：共用
- インターネットアクセス：個人用

自由記述：寮を出てすぐにバス停があるので大学へのアクセスも良く、スーパーも少し高額だが歩いていける距離にあります。洗濯機、乾燥機もそれ用の施設が併設されているので便利です。

現地到着後の手続きについて

空港～キャンパス間の移動手段と所要時間	バス10分
銀行口座の開設はしたか、必須だったか	開設しなかった
その他、学外で必要だった手続き	

生活全般について

主な食事の用意	自炊
現地の保険加入義務	任意
最寄りの医療機関	大学内
医療関連で留学前や到着時に要求されたもの	予防接種, 保険証
自分のパソコンを持っていくべきかと、その理由	はい CANVASというサイトを使って授業の資料が配られたり課題を提出するので必須です。
携帯電話の利用	SIM フリー端末を持ち込み、SIM カードのみ購入
持参したクレジットカードの枚数	1枚
持参した現金（現地通貨）	200
持って行った方がよかったものと、その理由	目薬、資料に目を通したり課題の提出で必ずパソコンを使うので目の疲労を軽減するという役割で重宝しました。
持って行かなくてよかったものと、その理由	

自由記述：市販の第二、三類医薬品を持っていくと備えがあるという精神的な面でも安心でした。例えば風邪薬やのど薬、酔い止めなど。

生活環境調査 2021 年度 2 期発

基本情報

留学先大学	アメリカ・ウェスタンワシントン大学				
留学制度	TESS II	留学期間	1 年	学科	英米語

留学先教育機関について

履修したコース	半年語学コース+半年学部留学
授業の開講される時間帯	昼間のみ（～18：30）
授業の難易度	<input type="checkbox"/> かなり難しかった <input type="checkbox"/> 少し難しかった <input checked="" type="checkbox"/> 丁度良かった <input type="checkbox"/> 物足りなかった

サービスの有無・評価

- 大学の授業環境・自習施設：良い
- 大学の授業環境・自習施設：悪い
- 教務面の手続きのわかりやすさ・サポート充実：悪い
- バディ等、現地学生によるサポート制度があるか：ある
- 大学内のネットワーク環境やパソコン等設備：良い
- 留学生に対する生活面のサポートの充実：良い
- 留学生受入れをする特定の担当者があるか：いる
- 大学内・付近のセキュリティや治安：良い

自由記述：

宿舎について

宿舎の種類/宿舎の名前	大学寮/Birnam Wood
ベッドルームの共有人数	2 人部屋
自身で購入が必要なもの	食器, 調理器具, トイレトペーパー
その宿舎を見つけた方法	ウェスタンワシントン大学留学生向けオリエンテーション（国際交流部主催）

サービスの有無・評価

- 宿舎のネットワーク環境：無し
- 長期休暇中の滞在の可否：可能
- 宿舎内・付近のセキュリティや治安：良い
- 大学への通学や日用品購入の際の交通の便：良い

設備の有無/個人用・共用の別

- 椅子机：個人用
- クローゼット：共用
- 冷房：共用
- 洗面所：共用
- トイレ：共用
- シャワー：共用
- バスタブ：共用
- リビング：共用
- 食堂：無し
- キッチン：共用
- 固定電話：無し
- インターネットアクセス：共用
- テレビ：無し

自由記述：キッチンが自由に使える点が良かった。

現地到着後の手続きについて

空港～キャンパス間の移動手段と所要時間	学校職員によるピックアップ：車 15 分
銀行口座の開設はしたか、必須だったか	開設しなかった
その他、学外で必要だった手続き	

生活全般について

主な食事の用意	自炊
現地の保険加入義務	必須
最寄りの医療機関	大学内
医療関連で留学前や到着時に要求されたもの	健康診断, 予防接種
自分のパソコンを持っていくべきかと、その理由	はい 主に CANVAS というプラットフォーム上に課題や授業資料があるため。
携帯電話の利用	現地の電話回線は利用していない（携帯電話は Wifi 環境下のみ使用）
持参したクレジットカードの枚数	2 枚
持参した現金（現地通貨）	250
持って行った方がよかったものと、その理由	
持って行かなくてよかったものと、その理由	日本食（アジア系スーパーマーケットで手頃な価格で手に入るため。）

自由記述：水道水を飲めるとは聞いていたが、念のため浄水器を使用していた。

生活環境調査 2021 年度 2 期発

基本情報

留学先大学	アメリカ・オレゴン大学				
留学制度	TESS II	留学期間	1 年	学科	国際教養

留学先教育機関について

履修したコース	半年語学コース+半年学部留学
授業の開講される時間帯	昼間のみ（～18：30）
授業の難易度	<input type="checkbox"/> かなり難しかった <input checked="" type="checkbox"/> 少し難しかった <input type="checkbox"/> 丁度良かった <input type="checkbox"/> 物足りなかった

サービスの有無・評価

- 大学の授業環境・自習施設：良い
- 教務面の手続きのわかりやすさ・サポート充実：良い
- パーティ等、現地学生によるサポート制度があるか：ある
- 大学内のネットワーク環境やパソコン等設備：良い
- 留学生に対する生活面のサポートの充実：良い
- 留学生受入れをする特定の担当者があるか：いる
- 大学内・付近のセキュリティや治安：良い

自由記述：

宿舎について

宿舎の種類/宿舎の名前	大学寮/Justice Bean Hall
ベッドルームの共有人数	自分を含め 2 人
自身で購入が必要なもの	寝具, 食器, 調理器具
その宿舎を見つけた方法	留学先大学の紹介またはホームページから

サービスの有無・評価

- 宿舎のネットワーク環境：共用
- 宿舎内・付近のセキュリティや治安：良い
- 長期休暇中の滞在の可否：別で料金を支払うことで可能
- 大学への通学や日用品購入の際の交通の便：普通

設備の有無/個人用・共用の別

- 椅子机：個人用
- 洗面所：共用
- バスタブ：無し
- キッチン：共用
- テレビ：共用
- クローゼット：個人用
- トイレ：共用
- リビング：無し
- 固定電話：無し
- 冷房：無し
- シャワー：共用
- 食堂：無し
- インターネットアクセス：共用

自由記述：寮やフロア、部屋の場所によって騒音や廊下の汚さ等に違いがあった。やはり寮費によって量の設備、学生の質が変わる。

現地到着後の手続きについて

空港～キャンパス間の移動手段と所要時間	タクシーで 30 分
銀行口座の開設はしたか、必須だったか	開設しなかった
その他、学外で必要だった手続き	

生活全般について

主な食事の用意	学食
現地の保険加入義務	必須
最寄りの医療機関	大学内
医療関連で留学前や到着時に要求されたもの	予防接種
自分のパソコンを持っていくべきかと、その理由	はい 共用のパソコンもあるにはあるが、少ないため必須。
携帯電話の利用	SIM フリー端末を持ち込み、SIM カードのみ購入
持参したクレジットカードの枚数	4 枚
持参した現金（現地通貨）	200
持って行った方がよかったものと、その理由	・風邪薬。風邪をひきやすくなり、重宝した。アメリカにももちろん風邪薬は売っているが、一粒の大きさが大きすぎて飲むのが大変。 ・歯ブラシ。アメリカの歯ブラシは大きすぎるので必ず日本から数本持参した方がいい。
持って行かなくてよかったものと、その理由	

自由記述：日本の食事と違ってアメリカの食事は基本的に砂糖と油とカロリーがすごく多い。そして、野菜を取る機会がなかなか取れない。カロリー過多の栄養不足になりがちなので、できる範囲で気を付けるべき。風邪を引きやすくなる。また、オレゴン州は税金がないためありがたかったが、基本的にアメリカは日本に比べて物価が高い。

生活環境調査 2021 年度 2 期発

基本情報

留学先大学	アメリカ・オレゴン大学				
留学制度	TESS II	留学期間	1 年	学科	国際教養

留学先教育機関について

履修したコース	半年語学コース+半年学部留学
授業の開講される時間帯	昼間のみ（～18：30）
授業の難易度	<input type="checkbox"/> かなり難しかった <input checked="" type="checkbox"/> 少し難しかった <input type="checkbox"/> 丁度良かった <input type="checkbox"/> 物足りなかった

サービスの有無・評価

- 大学の授業環境・自習施設：良い
- 教務面の手続きのわかりやすさ・サポート充実：良い
- バディ等、現地学生によるサポート制度があるか：ある
- 大学内のネットワーク環境やパソコン等設備：良い
- 留学生に対する生活面のサポートの充実：良い
- 留学生受入れをする特定の担当者があるか：いる
- 大学内・付近のセキュリティや治安：普通

自由記述：

宿舎について

宿舎の種類/宿舎の名前	大学寮/Barnhart dorm
ベッドルームの共有人数	2 人部屋
自身で購入が必要なもの	寝具, 食器, 調理器具
その宿舎を見つけた方法	留学先大学の紹介またはホームページから

サービスの有無・評価

- 宿舎のネットワーク環境：共用
- 宿舎内・付近のセキュリティや治安：普通
- 長期休暇中の滞在の可否：可能
- 大学への通学や日用品購入の際の交通の便：普通

設備の有無/個人用・共用の別

- 椅子机：個人用
- 洗面所：共用
- バスタブ：無し
- キッチン：共用
- テレビ：共用
- クローゼット：個人用
- トイレ：共用
- リビング：共用
- 固定電話：無し
- 冷房：共用
- シャワー：共用
- 食堂：共用
- インターネットアクセス：共用

自由記述：私の寮はダウントウンに近かったので、夜に騒音がありました。しかし、ダウントウンに近いので買い物はしやすい環境でした。

現地到着後の手続きについて

空港～キャンパス間の移動手段と所要時間	バス 10 分
銀行口座の開設はしたか、必須だったか	開設しなかった
その他、学外で必要だった手続き	

生活全般について

主な食事の用意	学食
現地の保険加入義務	必須
最寄りの医療機関	大学内
医療関連で留学前や到着時に要求されたもの	予防接種
自分のパソコンを持っていくべきかと、その理由	はい レポートベースの課題をネット上で提出するためあった方がいい。
携帯電話の利用	ソフトバンクのアメリカ放題を使用
持参したクレジットカードの枚数	4 枚
持参した現金（現地通貨）	300
持って行った方がよかったものと、その理由	生理用品
持って行かなくてよかったものと、その理由	洋服を多く持っていきすぎた。

自由記述：アメリカは食事が高いため、マイルポイントで学食を食べれたのは非常によかったと思う。

生活環境調査 2021 年度 2 期発

基本情報

留学先大学	アメリカ・オレゴン大学				
留学制度	TESS II	留学期間	1 年	学科	英米語

留学先教育機関について

履修したコース	半年語学コース+半年学部留学
授業の開講される時間帯	昼間のみ（～18：30）
授業の難易度	<input type="checkbox"/> かなり難しかった <input checked="" type="checkbox"/> 少し難しかった <input type="checkbox"/> 丁度良かった <input type="checkbox"/> 物足りなかった

サービスの有無・評価

- 大学の授業環境・自習施設：良い
- 教務面の手続きのわかりやすさ・サポート充実：普通
- バディ等、現地学生によるサポート制度があるか：ない
- 大学内のネットワーク環境やパソコン等設備：良い
- 留学生に対する生活面のサポートの充実：普通
- 留学生受入れをする特定の担当者があるか：いる
- 大学内・付近のセキュリティや治安：普通

自由記述：

宿舎について

宿舎の種類/宿舎の名前	大学寮/Global Scholars Hall
ベッドルームの共有人数	1 人
自身で購入が必要なもの	寝具, 食器, 調理器具
その宿舎を見つけた方法	留学先大学の紹介またはホームページから

サービスの有無・評価

- 宿舎のネットワーク環境：共用
- 宿舎内・付近のセキュリティや治安：普通
- 長期休暇中の滞在の可否：可能
- 大学への通学や日用品購入の際の交通の便：良い

設備の有無/個人用・共用の別

- 椅子机：個人用
- 洗面所：共用
- バスタブ：無し
- キッチン：共用
- テレビ：共用
- クローゼット：個人用
- トイレ：共用
- リビング：無し
- 固定電話：無し
- 冷房：無し
- シャワー：共用
- 食堂：共用
- インターネットアクセス：共用

自由記述：私の寮は一つ一つの部屋が広く、ルームメイトと部屋を共用していながら、1 人部屋にいるような広さと快適さがありました。

現地到着後の手続きについて

空港～キャンパス間の移動手段と所要時間	車 20 分
銀行口座の開設はしたか、必須だったか	開設しなかった
その他、学外で必要だった手続き	

生活全般について

主な食事の用意	学食
現地の保険加入義務	必須
最寄りの医療機関	徒歩圏内
医療関連で留学前や到着時に要求されたもの	健康診断, 予防接種
自分のパソコンを持っていくべきかと、その理由	はい 主にパソコンで授業中ノートを取ったり課題を進めたりするので、パソコンは常に持ち運ぶ必要があったから。
携帯電話の利用	SIM フリー端末を持ち込み、SIM カードのみ購入
持参したクレジットカードの枚数	2 枚
持参した現金（現地通貨）	20000
持って行った方がよかったものと、その理由	
持って行かなくてよかったものと、その理由	

自由記述：常にお金などの貴重品は手元に持っていた。食事については、学食の場合栄養が偏りがちなので、積極的に野菜やフルーツを摂るようにしていた。

生活環境調査 2021 年度 2 期発

基本情報

留学先大学	アメリカ・カリフォルニア州立大学サクラメント校				
留学制度	TESS II	留学期間	1 年	学科	現代英語

留学先教育機関について

履修したコース	半年語学コース+半年学部留学
授業の開講される時間帯	昼間のみ（～18：30）
授業の難易度	<input type="checkbox"/> かなり難しかった <input checked="" type="checkbox"/> 少し難しかった <input type="checkbox"/> 丁度良かった <input type="checkbox"/> 物足りなかった

サービスの有無・評価

- 大学の授業環境・自習施設：良い
- 教務面の手続きのわかりやすさ・サポート充実：悪い
- バディ等、現地学生によるサポート制度があるか：ない
- 大学内のネットワーク環境やパソコン等設備：良い
- 留学生に対する生活面のサポートの充実：普通
- 留学生受入れをする特定の担当者があるか：いる
- 大学内・付近のセキュリティや治安：良い

自由記述：

宿舎について

宿舎の種類/宿舎の名前	大学寮/Riverview Hall
ベッドルームの共有人数	1 人部屋
自身で購入が必要なもの	寝具, 食器, 調理器具
その宿舎を見つけた方法	留学先大学の紹介またはホームページから

サービスの有無・評価

- 宿舎のネットワーク環境：共用
- 宿舎内・付近のセキュリティや治安：良い
- 長期休暇中の滞在の可否：可能
- 大学への通学や日用品購入の際の交通の便：普通

設備の有無/個人用・共用の別

- 椅子机：個人用
- 洗面所：共用
- バスタブ：無し
- キッチン：共用
- テレビ：共用
- クローゼット：個人用
- トイレ：共用
- リビング：共用
- 固定電話：無し
- 冷房：個人用
- シャワー：共用
- 食堂：共用
- インターネットアクセス：共用

自由記述：リビングルームが共有で、3 階建の量に一つの冷蔵庫しかなかったり、共有スペースがかなり汚れていたりすることが多かった。共有スペースは毎日クリーナーの方が掃除をしてくれていたため自分で掃除をする必要がなかった。

現地到着後の手続きについて

空港～キャンパス間の移動手段と所要時間	車（タクシー）2 時間
銀行口座の開設はしたか、必須だったか	開設しなかった
その他、学外で必要だった手続き	

生活全般について

主な食事の用意	学食
現地の保険加入義務	必須
最寄りの医療機関	大学内
医療関連で留学前や到着時に要求されたもの	特になし
自分のパソコンを持っていくべきかと、その理由	はい ほとんどの課題をパソコンで行うため。
携帯電話の利用	ソフトバンクのアメリカ放題
持参したクレジットカードの枚数	3 枚
持参した現金（現地通貨）	200
持って行った方がよかったものと、その理由	日本食。慣れない食生活で日本食を食べると安心できた。
持って行かなくてよかったものと、その理由	シャンプー、日用品全般。数日分のみもって行って現地調達すれば十分だと思う。

自由記述：大学のミールプランを計画的に使う。

生活環境調査 2021 年度 2 期発

基本情報

留学先大学	アメリカ・カリフォルニア州立大学サクラメント校				
留学制度	TESS II	留学期間	1 年	学科	現代英語

留学先教育機関について

履修したコース	半年語学コース+半年学部留学
授業の開講される時間帯	昼間のみ（～18：30）
授業の難易度	<input type="checkbox"/> かなり難しかった <input type="checkbox"/> 少し難しかった <input checked="" type="checkbox"/> 丁度良かった <input type="checkbox"/> 物足りなかった

サービスの有無・評価

- 大学の授業環境・自習施設：良い
- 教務面の手続きのわかりやすさ・サポート充実：普通
- バディ等、現地学生によるサポート制度があるか：ない
- 大学内のネットワーク環境やパソコン等設備：良い
- 留学生に対する生活面のサポートの充実：普通
- 留学生受入れをする特定の担当者があるか：いる
- 大学内・付近のセキュリティや治安：普通

自由記述：

宿舎について

宿舎の種類/宿舎の名前	大学寮/American River Courtyard
ベッドルームの共有人数	1 人部屋
自身で購入が必要なもの	寝具, 食器, 調理器具
その宿舎を見つけた方法	留学先大学の紹介またはホームページから

サービスの有無・評価

- 宿舎のネットワーク環境：無し
- 宿舎内・付近のセキュリティや治安：良い
- 長期休暇中の滞在の可否：可能
- 大学への通学や日用品購入の際の交通の便：普通

設備の有無/個人用・共用の別

- 椅子机：個人用
- 洗面所：共用
- バスタブ：無し
- キッチン：共用
- テレビ：無し
- クローゼット：個人用
- トイレ：共用
- リビング：共用
- 固定電話：無し
- 冷房：共用
- シャワー：共用
- 食堂：共用
- インターネットアクセス：共用

自由記述：名外大から指定されました。

現地到着後の手続きについて

空港～キャンパス間の移動手段と所要時間	車 2 時間
銀行口座の開設はしたか、必須だったか	必須ではないが開設した
その他、学外で必要だった手続き	

生活全般について

主な食事の用意	学食
現地の保険加入義務	必須
最寄りの医療機関	大学内
医療関連で留学前や到着時に要求されたもの	予防接種
自分のパソコンを持っていくべきかと、その理由	はい 授業で必要でした。
携帯電話の利用	SIM フリー端末を持ち込み、SIM カードのみ購入
持参したクレジットカードの枚数	2 枚
持参した現金（現地通貨）	200
持って行った方がよかったものと、その理由	日本食(買えるが高い)
持って行かなくてよかったものと、その理由	日用品全般(数日分のみ持参し、その後は現地調達のみで大丈夫)

自由記述：買った sim カードが 3 ヶ月縛りのものだったため、6 ヶ月はその携帯会社のものを使い、最後の 1 ヶ月は違う会社のものを新しく購入した。ただし、電話番号は変更しなくてよかった。

生活環境調査 2021 年度 2 期発

基本情報

留学先大学	アメリカ・カリフォルニア州立大学サクラメント校				
留学制度	TESS II	留学期間	1 年	学科	英米語

留学先教育機関について

履修したコース	半年語学コース+半年学部留学
授業の開講される時間帯	夜を含める（18：30以降）
授業の難易度	<input type="checkbox"/> かなり難しかった <input checked="" type="checkbox"/> 少し難しかった <input type="checkbox"/> 丁度良かった <input type="checkbox"/> 物足りなかった

サービスの有無・評価

- 大学の授業環境・自習施設：普通
- 教務面の手続きのわかりやすさ・サポート充実：普通
- バディ等、現地学生によるサポート制度があるか：ある
- 大学内のネットワーク環境やパソコン等設備：普通
- 留学生に対する生活面のサポートの充実：悪い
- 留学生受入れをする特定の担当者があるか：いる
- 大学内・付近のセキュリティや治安：良い

自由記述：

宿舎について

宿舎の種類/宿舎の名前	大学寮/American River Courtyard
ベッドルームの共有人数	1
自身で購入が必要なもの	寝具, 食器, 調理器具
その宿舎を見つけた方法	留学先大学の紹介またはホームページから

サービスの有無・評価

- 宿舎のネットワーク環境：共用
- 宿舎内・付近のセキュリティや治安：良い
- 長期休暇中の滞在の可否：可能
- 大学への通学や日用品購入の際の交通の便：普通

設備の有無/個人用・共用の別

- 椅子机：個人用
- 洗面所：共用
- バスタブ：無し
- キッチン：共用
- テレビ：共用
- クローゼット：個人用
- トイレ：共用
- リビング：共用
- 固定電話：無し
- 冷房：個人用
- シャワー：共用
- 食堂：共用
- インターネットアクセス：共用

自由記述：同部屋にルームメイトが一人おり、その人との生活スタイルの不一致で居心地が悪かった。部屋の移動、宿舎の移動を留学先大学の housing service, RA 等へお願いを 2 セメスターを通してしたが、返信が来ない、対応を先延ばしにされるなどで結局部屋替えは不可能であった。馬が合わないルームメイトとの同居が一番留学生活の中で試練であった。

現地到着後の手続きについて

空港～キャンパス間の移動手段と所要時間	車(空港送迎会社)
銀行口座の開設はしたか、必須だったか	必須ではないが開設した
その他、学外で必要だった手続き	

生活全般について

主な食事の用意	学食
現地の保険加入義務	必須
最寄りの医療機関	大学内
医療関連で留学前や到着時に要求されたもの	健康診断, 予防接種
自分のパソコンを持っていくべきかと、その理由	はい 課題の提出等パソコンが必須である。
携帯電話の利用	SIM フリー端末を持ち込み、SIM カードのみ購入
持参したクレジットカードの枚数	2 枚
持参した現金（現地通貨）	200
持って行った方がよかったものと、その理由	インスタント味噌汁 日本料理が恋しくなることがあるため。
持って行かなくてよかったものと、その理由	食器 現地で購入可能

自由記述：食事は意識して野菜を取るようにし、学校のジムへ加入し定期的に体を動かすようにした。円安のため、通常よりも高くお金を払っていることを意識し出費を抑えた。

生活環境調査 2021 年度 2 期発

基本情報

留学先大学	アメリカ・カリフォルニア州立大学サクラメント校				
留学制度	TESS II	留学期間	1 年	学科	現代英語

留学先教育機関について

履修したコース	主に学部留学（+語学科目を一部履修する場合も含む）
授業の開講される時間帯	昼間のみ（～18：30）
授業の難易度	<input type="checkbox"/> かなり難しかった <input checked="" type="checkbox"/> 少し難しかった <input type="checkbox"/> 丁度良かった <input type="checkbox"/> 物足りなかった

サービスの有無・評価

- 大学の授業環境・自習施設：普通
- 教務面の手続きのわかりやすさ・サポート充実：悪い
- バディ等、現地学生によるサポート制度があるか：ない
- 大学内のネットワーク環境やパソコン等設備：普通
- 留学生に対する生活面のサポートの充実：普通
- 留学生受入れをする特定の担当者があるか：いる
- 大学内・付近のセキュリティや治安：普通

自由記述：

宿舎について

宿舎の種類/宿舎の名前	大学寮/American River Courtyard
ベッドルームの共有人数	1 人部屋
自身で購入が必要なもの	寝具, 食器, 調理器具
その宿舎を見つけた方法	留学先大学の紹介またはホームページから

サービスの有無・評価

- 宿舎のネットワーク環境：無し
- 宿舎内・付近のセキュリティや治安：普通
- 長期休暇中の滞在の可否：可能
- 大学への通学や日用品購入の際の交通の便：普通

設備の有無/個人用・共用の別

- 椅子机：個人用
- 洗面所：共用
- バスタブ：無し
- キッチン：共用
- テレビ：無し
- クローゼット：個人用
- トイレ：共用
- リビング：共用
- 固定電話：無し
- 冷房：共用
- シャワー：共用
- 食堂：共用
- インターネットアクセス：共用

自由記述：第一希望は 2 人部屋だったが、希望は通らず 1 人部屋となった。しかし、結果的に 1 人部屋の方が電気や音を気にすることなく部屋勉強をすることができたのでよかった。

現地到着後の手続きについて

空港～キャンパス間の移動手段と所要時間	ウーバー 1 時間半
銀行口座の開設はしたか、必須だったか	開設しなかった
その他、学外で必要だった手続き	

生活全般について

主な食事の用意	学食
現地の保険加入義務	必須
最寄りの医療機関	大学内
医療関連で留学前や到着時に要求されたもの	予防接種
自分のパソコンを持っていくべきかと、その理由	はい オンラインの授業もあったので必須
携帯電話の利用	softbank のアメリカ放題を利用
持参したクレジットカードの枚数	3 枚
持参した現金（現地通貨）	500
持って行った方がよかったものと、その理由	お味噌汁などのインスタント食品(到着してすぐは学食がないのですぐに何か食べれるものがあると便利)
持って行かなくてよかったものと、その理由	日用品(現地で調達可能)

自由記述：ミールプランの選択が必須の寮だったが、食事は美味しくない割に高額だったで、自炊できる寮をおすすめする。

生活環境調査 2021 年度 2 期発

基本情報

留学先大学	アメリカ・カリフォルニア州立大学サクラメント校				
留学制度	TESS II	留学期間	1 年	学科	現代英語

留学先教育機関について

履修したコース	半年語学コース+半年学部留学
授業の開講される時間帯	夜を含める（18：30以降）
授業の難易度	<input type="checkbox"/> かなり難しかった <input checked="" type="checkbox"/> 少し難しかった <input type="checkbox"/> 丁度良かった <input type="checkbox"/> 物足りなかった

サービスの有無・評価

- 大学の授業環境・自習施設：良い
- 教務面の手続きのわかりやすさ・サポート充実：悪い
- バディ等、現地学生によるサポート制度があるか：ない
- 大学内のネットワーク環境やパソコン等設備：普通
- 留学生に対する生活面のサポートの充実：悪い
- 留学生受入れをする特定の担当者があるか：いる
- 大学内・付近のセキュリティや治安：普通

自由記述：

宿舎について

宿舎の種類/宿舎の名前	大学寮/Riverview Hall
ベッドルームの共有人数	1 人部屋
自身で購入が必要なもの	寝具, 食器, 調理器具
その宿舎を見つけた方法	留学先大学の紹介またはホームページから

サービスの有無・評価

- 宿舎のネットワーク環境：共用
- 宿舎内・付近のセキュリティや治安：良い
- 長期休暇中の滞在の可否：可能
- 大学への通学や日用品購入の際の交通の便：普通

設備の有無/個人用・共用の別

- 椅子机：個人用
- 洗面所：共用
- バスタブ：無し
- キッチン：共用
- テレビ：共用
- クローゼット：個人用
- トイレ：共用
- リビング：共用
- 固定電話：無し
- 冷房：個人用
- シャワー：共用
- 食堂：共用
- インターネットアクセス：共用

自由記述：ルームメイトもなく、同じ階の人はみんな 1 人部屋なため寮内で友達を作るのは困難だった。共有スペースが汚く、食器など全てのものを自分の部屋で管理しなければならないので大変。

現地到着後の手続きについて

空港～キャンパス間の移動手段と所要時間	Uber で 3 時間弱
銀行口座の開設はしたか、必須だったか	開設しなかった
その他、学外で必要だった手続き	

生活全般について

主な食事の用意	学食
現地の保険加入義務	必須
最寄りの医療機関	大学内
医療関連で留学前や到着時に要求されたもの	特になし
自分のパソコンを持っていくべきかと、その理由	はい 授業がまだオンラインで行われたら課題の提出もオンライン上で行われるため。
携帯電話の利用	ソフトバンクのアメリカ放題
持参したクレジットカードの枚数	4 枚
持参した現金（現地通貨）	200
持って行った方がよかったものと、その理由	日本のお土産。喜んでくれる。
持って行かなくてよかったものと、その理由	味噌汁などの日本食は手に入るため持っていかなくてもよかった。

自由記述：夜に出るくのは危険なためキャンパス内でも気をつけた。

生活環境調査 2021 年度 2 期発

基本情報

留学先大学	アメリカ・カリフォルニア州立大学サクラメント校				
留学制度	TESS II	留学期間	1 年	学科	グローバルビジネス

留学先教育機関について

履修したコース	半年語学コース+半年学部留学
授業の開講される時間帯	昼間のみ（～18：30）
授業の難易度	<input checked="" type="checkbox"/> かなり難しかった <input type="checkbox"/> 少し難しかった <input type="checkbox"/> 丁度良かった <input type="checkbox"/> 物足りなかった

サービスの有無・評価

- 大学の授業環境・自習施設：良い
- 教務面の手続きのわかりやすさ・サポート充実：悪い
- バディ等、現地学生によるサポート制度があるか：ない
- 大学内のネットワーク環境やパソコン等設備：良い
- 留学生に対する生活面のサポートの充実：悪い
- 留学生受入れをする特定の担当者があるか：いる
- 大学内・付近のセキュリティや治安：普通

自由記述：

宿舎について

宿舎の種類/宿舎の名前	大学寮/American River Courtyard
ベッドルームの共有人数	1 人部屋
自身で購入が必要なもの	寝具, 食器, 調理器具
その宿舎を見つけた方法	留学先大学の紹介またはホームページから

サービスの有無・評価

- 宿舎のネットワーク環境：共用
- 宿舎内・付近のセキュリティや治安：普通
- 長期休暇中の滞在の可否：可能
- 大学への通学や日用品購入の際の交通の便：良い

設備の有無/個人用・共用の別

- 椅子机：個人用
- 洗面所：共用
- バスタブ：共用
- キッチン：共用
- テレビ：共用
- クローゼット：個人用
- トイレ：共用
- リビング：共用
- 固定電話：共用
- 冷房：共用
- シャワー：共用
- 食堂：共用
- インターネットアクセス：共用

自由記述：事前にアンケートが行われ、自分にあったルームメイトがいる部屋に割り当てられたこと。

現地到着後の手続きについて

空港～キャンパス間の移動手段と所要時間	Uber で 2 時間ほど。
銀行口座の開設はしたか、必須だったか	必須ではないが開設した
その他、学外で必要だった手続き	学生証の発行。

生活全般について

主な食事の用意	学食
現地の保険加入義務	必須
最寄りの医療機関	分からない
医療関連で留学前や到着時に要求されたもの	健康診断, 予防接種
自分のパソコンを持っていくべきかと、その理由	はい 全ての課題がオンラインで配布されるため。
携帯電話の利用	SIM フリー端末を持ち込み、SIM カードのみ購入
持参したクレジットカードの枚数	3 枚
持参した現金（現地通貨）	800
持って行った方がよかったものと、その理由	現金、はじめに空港に着いた時に必要だった。水着、海外で買うとデザインが奇抜だったりサイズが合わないことが多い。
持って行かなくてよかったものと、その理由	特になし。

自由記述：携帯や現地 SIM を必ず調べてから行くこと。

生活環境調査 2021 年度 2 期発

基本情報

留学先大学	アメリカ・カリフォルニア州立大学サンマルコス校				
留学制度	TESS II	留学期間	1 年	学科	英米語

留学先教育機関について

履修したコース	半年語学コース+半年学部留学
授業の開講される時間帯	昼間のみ（～18：30）
授業の難易度	<input type="checkbox"/> かなり難しかった <input type="checkbox"/> 少し難しかった <input checked="" type="checkbox"/> 丁度良かった <input type="checkbox"/> 物足りなかった

サービスの有無・評価

- 大学の授業環境・自習施設：良い
- 教務面の手続きのわかりやすさ・サポート充実：良い
- バディ等、現地学生によるサポート制度があるか：ある
- 大学内のネットワーク環境やパソコン等設備：良い
- 留学生に対する生活面のサポートの充実：良い
- 留学生受入れをする特定の担当者があるか：いる
- 大学内・付近のセキュリティや治安：良い

自由記述：留学生サポートもとても手厚く、対応も早かったため、不安などはありませんでした。なんでも相談に乗ってくれました。

宿舎について

宿舎の種類/宿舎の名前	ホームステイ/ホームステイ
ベッドルームの共有人数	ルームメイトが 1 人
自身で購入が必要なもの	必要なモノはほとんど用意してくれました。個人的な服や文房具は個人で購入しました。
その宿舎を見つけた方法	現地業者のサービスを利用

サービスの有無・評価

- 宿舎のネットワーク環境：共用
- 宿舎内・付近のセキュリティや治安：良い
- 長期休暇中の滞在の可否：可能
- 大学への通学や日用品購入の際の交通の便：悪い

設備の有無/個人用・共用の別

- 椅子机：共用
- 洗面所：共用
- バスタブ：共用
- キッチン：共用
- テレビ：共用
- クローゼット：個人用
- トイレ：共用
- リビング：共用
- 固定電話：無し
- 冷房：無し
- シャワー：共用
- 食堂：共用
- インターネットアクセス：共用

自由記述：ホームステイ先の方々が素晴らしく、とても充実した留学生活でした。必要なモノや食べたいものなどを毎週聞いてくれて、伝えればすぐに用意してくれました。

住んでいた町はバスはあるのですが、それ以外の交通手段がなく、移動は車で送ってもらうしかない点だけが不便でした。

現地到着後の手続きについて

空港～キャンパス間の移動手段と所要時間	バスと電車の乗り継ぎで 2 時間ほど
銀行口座の開設はしたか、必須だったか	開設しなかった
その他、学外で必要だった手続き	

生活全般について

主な食事の用意	ホストファミリーが用意
現地の保険加入義務	必須
最寄りの医療機関	大学内
医療関連で留学前や到着時に要求されたもの	予防接種
自分のパソコンを持っていくべきかと、その理由	はい パソコンがない教室でパソコンの使用を求められる授業も多かったため。アイパッドなどのマイクロソフトや大学メールが使える機器があれば、必ずしもパソコンが必要なわけではないと思います。
携帯電話の利用	ソフトバンクのアメリカ放題を使用したため、SIM カードも現地契約もしていません。Wi-Fi 環境外でも使えました。
持参したクレジットカードの枚数	1 枚
持参した現金（現地通貨）	1000
持って行った方がよかったものと、その理由	意外と夜は寒いので、簡単に羽織れるもの 周りにビーチがたくさんあるので、水着はあってもいいと思います。
持って行かなくてよかったものと、その理由	参考書や日本で使っていた英語の辞書など。現地で用意できましたし、携帯やパソコンで代用できました。

自由記述：お金は想像以上に使うことになるので、保険や大きい支払いなどは親のカードなどを借りた方がいいと思います。私の周りの友達でカードが止まってしまい、困っている方は何人か今した。また、日本円とアメリカ \$ の変動が激しかったので、こまめに使用用途と額、その日のレートなどは記入しておく、トラブルにならないと思います。

食事の面では、大学内に日本食のレストランがあったり、スーパーでジャスミン米などを購入して何とかできますが、価格が高いため、本当に日本食が恋しくなりそうな方は持っていく方がいいと思います。

生活環境調査 2021 年度 2 期発

基本情報

留学先大学	アメリカ・カリフォルニア州立大学サンマルコス校				
留学制度	TESS II	留学期間	1 年	学科	英米語

留学先教育機関について

履修したコース	主に語学コースを履修（+学部科目を 1 部履修する場合も含む）
授業の開講される時間帯	夜を含める（18：30 以降）
授業の難易度	<input type="checkbox"/> かなり難しかった <input type="checkbox"/> 少し難しかった <input type="checkbox"/> 丁度良かった <input checked="" type="checkbox"/> 物足りなかった

サービスの有無・評価

- 大学の授業環境・自習施設：良い
- 教務面の手続きのわかりやすさ・サポート充実：良い
- バディ等、現地学生によるサポート制度があるか：ある
- 大学内のネットワーク環境やパソコン等設備：良い
- 留学生に対する生活面のサポートの充実：良い
- 留学生受入れをする特定の担当者があるか：いる
- 大学内・付近のセキュリティや治安：良い

自由記述：

宿舎について

宿舎の種類/宿舎の名前	大学寮/the quad
ベッドルームの共有人数	1
自身で購入が必要なもの	寝具, 食器, 調理器具
その宿舎を見つけた方法	留学先大学の紹介またはホームページから

サービスの有無・評価

- 宿舎のネットワーク環境：共用
- 宿舎内・付近のセキュリティや治安：良い
- 長期休暇中の滞在の可否：可能
- 大学への通学や日用品購入の際の交通の便：良い

設備の有無/個人用・共用の別

- 椅子机：個人用
- 洗面所：共用
- バスタブ：無し
- キッチン：共用
- テレビ：共用
- クローゼット：無し
- トイレ：共用
- リビング：共用
- 固定電話：無し
- 冷房：共用
- シャワー：共用
- 食堂：無し
- インターネットアクセス：共用

自由記述：ルームメイトを選ぶことができなかった。

現地到着後の手続きについて

空港～キャンパス間の移動手段と所要時間	電車、バス合わせて約 1 時間半
銀行口座の開設はしたか、必須だったか	開設しなかった
その他、学外で必要だった手続き	

生活全般について

主な食事の用意	自炊
現地の保険加入義務	必須
最寄りの医療機関	大学内
医療関連で留学前や到着時に要求されたもの	予防接種
自分のパソコンを持っていくべきかと、その理由	はい 課題がオンラインで出されるため。
携帯電話の利用	ソフトバンクにて海外でも使える加入していた
持参したクレジットカードの枚数	2 枚
持参した現金（現地通貨）	300
持って行った方がよかったものと、その理由	
持って行かなくてよかったものと、その理由	

自由記述：麻薬が一般的に使用されていること。

生活環境調査 2021 年度 2 期発

基本情報

留学先大学	アメリカ・カリフォルニア州立大学サンマルコス校				
留学制度	TESS II	留学期間	1 年	学科	英米語

留学先教育機関について

履修したコース	主に学部留学（+語学科目を一部履修する場合も含む）
授業の開講される時間帯	昼間のみ（～18：30）
授業の難易度	<input type="checkbox"/> かなり難しかった <input checked="" type="checkbox"/> 少し難しかった <input type="checkbox"/> 丁度良かった <input type="checkbox"/> 物足りなかった

サービスの有無・評価

- 大学の授業環境・自習施設：良い
- 教務面の手続きのわかりやすさ・サポート充実：普通
- バディ等、現地学生によるサポート制度があるか：ある
- 大学内のネットワーク環境やパソコン等設備：良い
- 留学生に対する生活面のサポートの充実：良い
- 留学生受入れをする特定の担当者があるか：いる
- 大学内・付近のセキュリティや治安：良い

自由記述：

宿舎について

宿舎の種類/宿舎の名前	ホームステイ/ホームステイ
ベッドルームの共有人数	1 人部屋
自身で購入が必要なもの	ホームステイのため全部揃っていた
その宿舎を見つけた方法	外大の紹介

サービスの有無・評価

- 宿舎のネットワーク環境：個人用
- 宿舎内・付近のセキュリティや治安：良い
- 長期休暇中の滞在の可否：可能
- 大学への通学や日用品購入の際の交通の便：悪い

設備の有無/個人用・共用の別

- 椅子机：共用
- 洗面所：個人用
- バスタブ：個人用
- キッチン：共用
- テレビ：個人用
- クローゼット：個人用
- トイレ：個人用
- リビング：共用
- 固定電話：無し
- 冷房：個人用
- シャワー：個人用
- 食堂：無し
- インターネットアクセス：個人用

自由記述：ホストファミリーのおもてなしはとてもよかったが、大学から車で 45 分と交通の便があまり良くなかった。

現地到着後の手続きについて

空港～キャンパス間の移動手段と所要時間	車 45 分
銀行口座の開設はしたか、必須だったか	開設しなかった
その他、学外で必要だった手続き	

生活全般について

主な食事の用意	ホストファミリーが用意
現地の保険加入義務	必須
最寄りの医療機関	大学内
医療関連で留学前や到着時に要求されたもの	予防接種
自分のパソコンを持っていくべきかと、その理由	はい ライティングや課題を提出する際に必要になった。
携帯電話の利用	現地で契約
持参したクレジットカードの枚数	2 枚
持参した現金（現地通貨）	500
持って行った方がよかったものと、その理由	
持って行かなくてよかったものと、その理由	あまり服は持っていかなくてよかった 理由は現地でも買えるため

自由記述：現金はいざという時に使えるように、普段はあまり使わなかった。

生活環境調査 2021 年度 2 期発

基本情報

留学先大学	アメリカ・カリフォルニア州立大学サンマルコス校				
留学制度	TESS II	留学期間	1 年	学科	世界教養

留学先教育機関について

履修したコース	主に語学コースを履修（+学部科目を 1 部履修する場合も含む）
授業の開講される時間帯	昼間のみ（～18：30）
授業の難易度	<input type="checkbox"/> かなり難しかった <input checked="" type="checkbox"/> 少し難しかった <input type="checkbox"/> 丁度良かった <input type="checkbox"/> 物足りなかった

サービスの有無・評価

- 大学の授業環境・自習施設：良い
- 教務面の手続きのわかりやすさ・サポート充実：良い
- バディ等、現地学生によるサポート制度があるか：ある
- 大学内のネットワーク環境やパソコン等設備：良い
- 留学生に対する生活面のサポートの充実：良い
- 留学生受入れをする特定の担当者があるか：いる
- 大学内・付近のセキュリティや治安：良い

自由記述：

宿舎について

宿舎の種類/宿舎の名前	ホームステイ/個人宅
ベッドルームの共有人数	1 人部屋
自身で購入が必要なもの	バスルーム以外での日用品
その宿舎を見つけた方法	留学先大学の紹介またはホームページから

サービスの有無・評価

- 宿舎のネットワーク環境：共用
- 宿舎内・付近のセキュリティや治安：良い
- 長期休暇中の滞在の可否：可能
- 大学への通学や日用品購入の際の交通の便：良い

設備の有無/個人用・共用の別

- 椅子机：個人用
- 洗面所：個人用
- バスタブ：個人用
- キッチン：共用
- テレビ：共用
- クローゼット：個人用
- トイレ：個人用
- リビング：共用
- 固定電話：共用
- 冷房：個人用
- シャワー：個人用
- 食堂：無し
- インターネットアクセス：共用

自由記述：とても過ごしやすくとてもいいホストファミリーでした。

現地到着後の手続きについて

空港～キャンパス間の移動手段と所要時間	車 40 分
銀行口座の開設はしたか、必須だったか	必須ではないが開設した
その他、学外で必要だった手続き	

生活全般について

主な食事の用意	ホストファミリーが用意
現地の保険加入義務	必須
最寄りの医療機関	利用したことがないのでわかりません
医療関連で留学前や到着時に要求されたもの	予防接種
自分のパソコンを持っていくべきかと、その理由	はい Cougar Course と呼ばれる大学独自のポータルのようなものがあり、そこに課題が提出されるのでパソコンがあると見やすいです。時々授業でも必要な時があります。
携帯電話の利用	SIM フリー端末を持ち込み、SIM カードのみ購入
持参したクレジットカードの枚数	2 枚
持参した現金（現地通貨）	1800
持って行った方がよかったものと、その理由	長袖の服や薄手のジャケット。日本ほどではないですが冬はそれなりに寒い日もあって、寒暖差が激しいです。タブレット端末。ebook を利用する授業があったのであると便利そうだと思いました。
持って行かなくてよかったものと、その理由	大量の服。すべて使うことはなく、現地で買ったりするので必要最低限でよかったと思いました。バスタオル。ホームステイ先で提供してくれたので使いませんでした。

自由記述：クレジットカード社会なので、現金を持参しても手元に数百ドルだけ残り銀行口座を開設して口座と提携したデビットカードを使っていました。

生活環境調査 2021 年度 2 期発

基本情報

留学先大学	アメリカ・カリフォルニア州立大学サンマルコス校				
留学制度	TESS II	留学期間	1 年	学科	世界共生

留学先教育機関について

履修したコース	半年語学コース+半年学部留学
授業の開講される時間帯	昼間のみ（～18：30）
授業の難易度	<input type="checkbox"/> かなり難しかった <input checked="" type="checkbox"/> 少し難しかった <input type="checkbox"/> 丁度良かった <input type="checkbox"/> 物足りなかった

サービスの有無・評価

- 大学の授業環境・自習施設：良い
- 教務面の手続きのわかりやすさ・サポート充実：普通
- バディ等、現地学生によるサポート制度があるか：わからない
- 大学内のネットワーク環境やパソコン等設備：良い
- 留学生に対する生活面のサポートの充実：普通
- 留学生受入れをする特定の担当者があるか：いる
- 大学内・付近のセキュリティや治安：良い

自由記述：学部授業は、留学生がとれる授業は割と限られていた。

宿舎について

宿舎の種類/宿舎の名前	ホームステイ/ホームステイ
ベッドルームの共有人数	1 人部屋
自身で購入が必要なもの	ティッシュ
その宿舎を見つけた方法	外大によって

サービスの有無・評価

- 宿舎のネットワーク環境：共用
- 宿舎内・付近のセキュリティや治安：良い
- 長期休暇中の滞在の可否：可能
- 大学への通学や日用品購入の際の交通の便：普通

設備の有無/個人用・共用の別

- 椅子机：個人用
- 洗面所：共用
- バスタブ：共用
- キッチン：共用
- テレビ：共用
- クローゼット：個人用
- トイレ：共用
- リビング：共用
- 固定電話：無し
- 冷房：共用
- シャワー：共用
- 食堂：無し
- インターネットアクセス：共用

自由記述：食事つきのプランだったが、食事が冷凍食品ばかりだった。リビングがあまり掃除されておらず、散らかっていた。

現地到着後の手続きについて

空港～キャンパス間の移動手段と所要時間	車 45 分
銀行口座の開設はしたか、必須だったか	必須ではないが開設した
その他、学外で必要だった手続き	

生活全般について

主な食事の用意	ホストファミリーが用意
現地の保険加入義務	必須
最寄りの医療機関	車 15 分
医療関連で留学前や到着時に要求されたもの	ツベルクリン検査
自分のパソコンを持っていくべきかと、その理由	はい 課題のほとんどはオンライン上で提出であるため。
携帯電話の利用	ソフトバンクのアメリカ放題プランを利用
持参したクレジットカードの枚数	3 枚
持参した現金（現地通貨）	500
持って行った方がよかったものと、その理由	日本の文房具。アメリカのより品質が良いため。 かしまった服。セレモニーがあったりするため一着あると便利です。
持って行かなくてよかったものと、その理由	シャンプー。荷物に余裕があれば持って行っても良いと思うが、ある程度売られている。

自由記述：医療費は高いので、薬は多めに持っていきました。

生活環境調査 2021 年度 2 期発

基本情報

留学先大学	アメリカ・カリフォルニア州立大学サンマルコス校				
留学制度	TESS II	留学期間	1 年	学科	英米語

留学先教育機関について

履修したコース	半年語学コース+半年学部留学
授業の開講される時間帯	昼間のみ（～18：30）
授業の難易度	<input type="checkbox"/> かなり難しかった <input type="checkbox"/> 少し難しかった <input checked="" type="checkbox"/> 丁度良かった <input type="checkbox"/> 物足りなかった

サービスの有無・評価

- 大学の授業環境・自習施設：良い
- 教務面の手続きのわかりやすさ・サポート充実：良い
- バディ等、現地学生によるサポート制度があるか：ある
- 大学内のネットワーク環境やパソコン等設備：良い
- 留学生に対する生活面のサポートの充実：良い
- 留学生受入れをする特定の担当者があるか：いる
- 大学内・付近のセキュリティや治安：良い

自由記述：

宿舎について

宿舎の種類/宿舎の名前	ホームステイ/Patrick and Juliana Scoggins
ベッドルームの共有人数	1 人部屋
自身で購入が必要なもの	シャンプー
その宿舎を見つけた方法	現地業者のサービスを利用

サービスの有無・評価

- 宿舎のネットワーク環境：共用
- 宿舎内・付近のセキュリティや治安：良い
- 長期休暇中の滞在の可否：可能
- 大学への通学や日用品購入の際の交通の便：普通

設備の有無/個人用・共用の別

- 椅子机：個人用
- 洗面所：共用
- バスタブ：共用
- キッチン：共用
- テレビ：共用
- クローゼット：個人用
- トイレ：共用
- リビング：共用
- 固定電話：無し
- 冷房：個人用
- シャワー：共用
- 食堂：共用
- インターネットアクセス：共用

自由記述：コロナウイルスにより、国際交流部が手配してくれた。ホストファミリーとの旅行も楽しく、家族のように優しかった。

現地到着後の手続きについて

空港～キャンパス間の移動手段と所要時間	車（ホームステイエージェント）40 分
銀行口座の開設はしたか、必須だったか	必須ではないが開設した
その他、学外で必要だった手続き	

生活全般について

主な食事の用意	ホストファミリーが用意
現地の保険加入義務	必須
最寄りの医療機関	バス 1 時間
医療関連で留学前や到着時に要求されたもの	予防接種
自分のパソコンを持っていくべきかと、その理由	はい いらない
携帯電話の利用	日本で契約して持ち込んだ
持参したクレジットカードの枚数	3 枚
持参した現金（現地通貨）	4000
持って行った方がよかったものと、その理由	
持って行かなくてよかったものと、その理由	

自由記述：出発前に全て用意し、調べて行ったため特に困ったことはない

生活環境調査 2021 年度 2 期発

基本情報

留学先大学	アメリカ・カリフォルニア州立大学サンマルコス校				
留学制度	TESS II	留学期間	1 年	学科	英米語

留学先教育機関について

履修したコース	主に学部留学（+語学科目を一部履修する場合も含む）
授業の開講される時間帯	昼間のみ（～18：30）
授業の難易度	<input type="checkbox"/> かなり難しかった <input checked="" type="checkbox"/> 少し難しかった <input type="checkbox"/> 丁度良かった <input type="checkbox"/> 物足りなかった

サービスの有無・評価

- 大学の授業環境・自習施設：良い
- 教務面の手続きのわかりやすさ・サポート充実：良い
- バディ等、現地学生によるサポート制度があるか：ある
- 大学内のネットワーク環境やパソコン等設備：良い
- 留学生に対する生活面のサポートの充実：良い
- 留学生受入れをする特定の担当者があるか：いる
- 大学内・付近のセキュリティや治安：良い

自由記述：

宿舎について

宿舎の種類/宿舎の名前	ホームステイ/ホームステイ
ベッドルームの共有人数	2
自身で購入が必要なもの	特になし
その宿舎を見つけた方法	留学先大学の紹介またはホームページから

サービスの有無・評価

- 宿舎のネットワーク環境：共用
- 宿舎内・付近のセキュリティや治安：良い
- 長期休暇中の滞在の可否：可能
- 大学への通学や日用品購入の際の交通の便：悪い

設備の有無/個人用・共用の別

- 椅子机：共用
- 洗面所：個人用
- バスタブ：共用
- キッチン：共用
- テレビ：共用
- クローゼット：個人用
- トイレ：個人用
- リビング：共用
- 固定電話：共用
- 冷房：共用
- シャワー：個人用
- 食堂：共用
- インターネットアクセス：共用

自由記述：何も買いそろえるものがなく、すべて用意して下さり、またタオルや足マットなど自身で用意すべきものもすべて用意していただきました。

現地到着後の手続きについて

空港～キャンパス間の移動手段と所要時間	車 1 時間
銀行口座の開設はしたか、必須だったか	開設しなかった
その他、学外で必要だった手続き	

生活全般について

主な食事の用意	ホストファミリーが用意
現地の保険加入義務	必須
最寄りの医療機関	徒歩圏内
医療関連で留学前や到着時に要求されたもの	予防接種
自分のパソコンを持っていくべきかと、その理由	はい ほとんどの課題がパソコン上で行うものだったから。 Ipad ではなくパソコンが便利であると思いました。
携帯電話の利用	SIM フリー端末を持ち込み、SIM カードのみ購入
持参したクレジットカードの枚数	3 枚
持参した現金（現地通貨）	200
持って行った方がよかったものと、その理由	洗濯ネット
持って行かなくてよかったものと、その理由	特になし

自由記述：特になし

生活環境調査 2021 年度 2 期発

基本情報

留学先大学	アメリカ・カリフォルニア州立大学サンマルコス校				
留学制度	TESS II	留学期間	1 年	学科	英米語

留学先教育機関について

履修したコース	主に学部留学（+語学科目を一部履修する場合も含む）
授業の開講される時間帯	昼間のみ（～18：30）
授業の難易度	<input checked="" type="checkbox"/> かなり難しかった <input type="checkbox"/> 少し難しかった <input type="checkbox"/> 丁度良かった <input type="checkbox"/> 物足りなかった

サービスの有無・評価

- 大学の授業環境・自習施設：良い
- 教務面の手続きのわかりやすさ・サポート充実：良い
- バディ等、現地学生によるサポート制度があるか：わからない
- 大学内のネットワーク環境やパソコン等設備：良い
- 留学生に対する生活面のサポートの充実：良い
- 留学生受入れをする特定の担当者があるか：いる
- 大学内・付近のセキュリティや治安：良い

自由記述：

宿舎について

宿舎の種類/宿舎の名前	ホームステイ/Rose Bui
ベッドルームの共有人数	1 人部屋
自身で購入が必要なもの	特になし
その宿舎を見つけた方法	現地業者のサービスを利用

サービスの有無・評価

- 宿舎のネットワーク環境：共用
- 宿舎内・付近のセキュリティや治安：良い
- 長期休暇中の滞在の可否：ホームステイ
- 大学への通学や日用品購入の際の交通の便：普通

設備の有無/個人用・共用の別

- 椅子机：個人用
- 洗面所：共用
- バスタブ：共用
- キッチン：共用
- テレビ：共用
- クローゼット：個人用
- トイレ：共用
- リビング：共用
- 固定電話：無し
- 冷房：共用
- シャワー：共用
- 食堂：無し
- インターネットアクセス：共用

自由記述：ホストファミリーもいい人で家全体もきれいに掃除されており充実した留學生活でした。

現地到着後の手続きについて

空港～キャンパス間の移動手段と所要時間	車で 40 分
銀行口座の開設はしたか、必須だったか	開設しなかった
その他、学外で必要だった手続き	

生活全般について

主な食事の用意	ホストファミリーが用意
現地の保険加入義務	必須
最寄りの医療機関	大学内
医療関連で留学前や到着時に要求されたもの	予防接種
自分のパソコンを持っていくべきかと、その理由	はい 課題はオンライン上であることも多く、ホストファミリーの家や寮に必ずパソコンがあるわけではないと思うので家で課題を行う際には自分のパソコンがあった方が便利だと思います。
携帯電話の利用	ソフトバンクのアメリカ放題というものを使用していたので特に現地で購入したりはしませんでした。
持参したクレジットカードの枚数	2 枚
持参した現金（現地通貨）	300
持って行った方がよかったものと、その理由	洗濯ネット：アメリカの洗濯機は洗浄力が強いので。
持って行かなくてよかったものと、その理由	

自由記述：私は何かを買ったときにはレシートをもらうようにして、月末にお金の管理をするように気付けていました。

生活環境調査 2021 年度 2 期発

基本情報

留学先大学	アメリカ・カリフォルニア州立大学サンマルコス校				
留学制度	TESS II	留学期間	1 年	学科	英米語

留学先教育機関について

履修したコース	主に語学コースを履修（+学部科目を 1 部履修する場合も含む）
授業の開講される時間帯	昼間のみ（～18：30）
授業の難易度	<input type="checkbox"/> かなり難しかった <input type="checkbox"/> 少し難しかった <input checked="" type="checkbox"/> 丁度良かった <input type="checkbox"/> 物足りなかった

サービスの有無・評価

- 大学の授業環境・自習施設：良い
- 教務面の手続きのわかりやすさ・サポート充実：良い
- バディ等、現地学生によるサポート制度があるか：わからない
- 大学内のネットワーク環境やパソコン等設備：良い
- 留学生に対する生活面のサポートの充実：良い
- 留学生受入れをする特定の担当者があるか：いる
- 大学内・付近のセキュリティや治安：良い

自由記述：

宿舎について

宿舎の種類/宿舎の名前	ホームステイ/ホームステイでした。
ベッドルームの共有人数	1 人部屋
自身で購入が必要なもの	ホームステイだったのですべて揃っていました。
その宿舎を見つけた方法	国際交流部の担当の方に見つけていただきました。

サービスの有無・評価

- 宿舎のネットワーク環境：共用
- 宿舎内・付近のセキュリティや治安：良い
- 長期休暇中の滞在の可否：可能
- 大学への通学や日用品購入の際の交通の便：普通

設備の有無/個人用・共用の別

- 椅子机：個人用
- 洗面所：個人用
- バスタブ：個人用
- キッチン：共用
- テレビ：共用
- クローゼット：個人用
- トイレ：個人用
- リビング：共用
- 固定電話：無し
- 冷房：個人用
- シャワー：個人用
- 食堂：無し
- インターネットアクセス：共用

自由記述：ホストファミリーが優しかったのが良い点で、悪い点は学校まで歩いて 3～40 分だったので、送り迎えがない日はきつかったです。

現地到着後の手続きについて

空港～キャンパス間の移動手段と所要時間	車 40 分
銀行口座の開設はしたか、必須だったか	開設しなかった
その他、学外で必要だった手続き	

生活全般について

主な食事の用意	ホストファミリーが用意
現地の保険加入義務	必須
最寄りの医療機関	大学内
医療関連で留学前や到着時に要求されたもの	予防接種
自分のパソコンを持っていくべきかと、その理由	はい 出される課題がレポートだったり、教科書がオンラインテキストブックだったり、課題をオンライン上に提出するものだったから。
携帯電話の利用	契約会社がソフトバンクなので、アメリカ放題を利用していました。
持参したクレジットカードの枚数	3 枚
持参した現金（現地通貨）	500
持って行った方がよかったものと、その理由	日本食。食べ物全然違うので少しでも日本食を持っていくことでホームシックが改善されると思います。
持って行かなくてよかったものと、その理由	大量に服を持っていく必要はないと思います。理由は現地で買えるから。

自由記述：クレジットカードに現地でお金を引き出せるサービスがついているか、きちんと確認してから行った方がいいと思います。

生活環境調査 2021 年度 2 期発

基本情報

留学先大学	アメリカ・カリフォルニア州立大学サンマルコス校				
留学制度	TESS II	留学期間	1 年	学科	英米語

留学先教育機関について

履修したコース	半年語学コース+半年学部留学
授業の開講される時間帯	昼間のみ（～18：30）
授業の難易度	<input type="checkbox"/> かなり難しかった <input checked="" type="checkbox"/> 少し難しかった <input type="checkbox"/> 丁度良かった <input type="checkbox"/> 物足りなかった

サービスの有無・評価

- 大学の授業環境・自習施設：良い
- 教務面の手続きのわかりやすさ・サポート充実：良い
- バディ等、現地学生によるサポート制度があるか：わからない
- 大学内のネットワーク環境やパソコン等設備：良い
- 留学生に対する生活面のサポートの充実：良い
- 留学生受入れをする特定の担当者があるか：いる
- 大学内・付近のセキュリティや治安：普通

自由記述：

宿舎について

宿舎の種類/宿舎の名前	ホームステイ/ホームステイ
ベッドルームの共有人数	1 人部屋
自身で購入が必要なもの	シャンプー、コンディショナー、ボディーソープ
その宿舎を見つけた方法	国際交流部

サービスの有無・評価

- 宿舎のネットワーク環境：共用
- 宿舎内・付近のセキュリティや治安：普通
- 長期休暇中の滞在の可否：ホームステイなので、宿舎費を払っていたら滞在可能
- 大学への通学や日用品購入の際の交通の便：普通

設備の有無/個人用・共用の別

- 椅子机：個人用
- 洗面所：共用
- バスタブ：共用
- キッチン：共用
- テレビ：共用
- クローゼット：個人用
- トイレ：共用
- リビング：共用
- 固定電話：無し
- 冷房：無し
- シャワー：共用
- 食堂：共用
- インターネットアクセス：共用

自由記述：はじめはバスルームなどは一人で使っていたが、途中から他の留学生が来て共有になった。

現地到着後の手続きについて

空港～キャンパス間の移動手段と所要時間	車 約 45 分
銀行口座の開設はしたか、必須だったか	開設しなかった
その他、学外で必要だった手続き	

生活全般について

主な食事の用意	ホストファミリーが用意
現地の保険加入義務	必須
最寄りの医療機関	大学内
医療関連で留学前や到着時に要求されたもの	特になし
自分のパソコンを持っていくべきかと、その理由	はい オンライン上でテストを受けることが多い。 エッセイをたくさん書くので、タブレットよりもパソコンのほうが便利。
携帯電話の利用	日本で事前にアメリカで使える SIM カードを購入し、現地の空港で入れ替えた。
持参したクレジットカードの枚数	3 枚
持参した現金（現地通貨）	500
持って行った方がよかったものと、その理由	歯ブラシ（多め） 歯ブラシはアメリカでも購入できるが、ヘッドが大きく、磨きにくいので、日本の歯ブラシの方が良かった。 ヘアケア類 水が違うからか、髪質が変化したように感じる。カリフォルニアは日本と比べて紫外線も強いので髪が傷みやすいと思う。 日本のお菓子（特にチョコレート）アメリカのお菓子は日本人にとっては甘すぎるので、日本のお菓子があると良いと思う。アメリカでもアジアンスーパーなどに売っているが、高い。
持って行かなくてよかったものと、その理由	お気に入りの服 現地でも服は購入できるし、アメリカの洗濯機や乾燥機は服が傷みやすいので、お気に入りの服を持って行くとすぐに痛んでしまう。現地で安い服を買って、捨てて帰国するほうが良い。

自由記述：特にありません。

生活環境調査 2021 年度 2 期発

基本情報

留学先大学	アメリカ・カリフォルニア州立大学モンテレーベイ校				
留学制度	TESS II	留学期間	1 年	学科	国際教養

留学先教育機関について

履修したコース	半年語学コース+半年学部留学
授業の開講される時間帯	昼間のみ（～18：30）
授業の難易度	<input type="checkbox"/> かなり難しかった <input checked="" type="checkbox"/> 少し難しかった <input type="checkbox"/> 丁度良かった <input type="checkbox"/> 物足りなかった

サービスの有無・評価

- 大学の授業環境・自習施設：良い
- 教務面の手続きのわかりやすさ・サポート充実：普通
- バディ等、現地学生によるサポート制度があるか：ある
- 大学内のネットワーク環境やパソコン等設備：普通
- 留学生に対する生活面のサポートの充実：悪い
- 留学生受入れをする特定の担当者があるか：いる
- 大学内・付近のセキュリティや治安：良い

自由記述：

宿舎について

宿舎の種類/宿舎の名前	大学寮/プロモントリー
ベッドルームの共有人数	5
自身で購入が必要なもの	寝具, 食器, 調理器具
その宿舎を見つけた方法	友人・知人の紹介から

サービスの有無・評価

- 宿舎のネットワーク環境：無し
- 宿舎内・付近のセキュリティや治安：良い
- 長期休暇中の滞在の可否：不可
- 大学への通学や日用品購入の際の交通の便：悪い

設備の有無/個人用・共用の別

- 椅子机：個人用
- 洗面所：共用
- バスタブ：共用
- キッチン：共用
- テレビ：無し
- クローゼット：個人用
- トイレ：共用
- リビング：共用
- 固定電話：無し
- 冷房：無し
- シャワー：共用
- 食堂：共用
- インターネットアクセス：共用

自由記述：綺麗だった

現地到着後の手続きについて

空港～キャンパス間の移動手段と所要時間	バス 1 時間
銀行口座の開設はしたか、必須だったか	必須だった（大学のサポートなし）
その他、学外で必要だった手続き	

生活全般について

主な食事の用意	自炊
現地の保険加入義務	任意
最寄りの医療機関	徒歩圏内
医療関連で留学前や到着時に要求されたもの	健康診断, 予防接種
自分のパソコンを持っていくべきかと、その理由	はい 課題がある
携帯電話の利用	SIM フリー端末を持ち込み、SIM カードのみ購入
持参したクレジットカードの枚数	3 枚
持参した現金（現地通貨）	2500
持って行った方がよかったものと、その理由	
持って行かなくてよかったものと、その理由	

自由記述：Wi-Fi がない

生活環境調査 2021 年度 2 期発

基本情報

留学先大学	アメリカ・カリフォルニア州立大学モンレーベイ校				
留学制度	TESS II	留学期間	1 年	学科	国際教養

留学先教育機関について

履修したコース	半年語学コース+半年学部留学
授業の開講される時間帯	昼間のみ（～18：30）
授業の難易度	<input type="checkbox"/> かなり難しかった <input checked="" type="checkbox"/> 少し難しかった <input type="checkbox"/> 丁度良かった <input type="checkbox"/> 物足りなかった

サービスの有無・評価

- 大学の授業環境・自習施設：良い
- 教務面の手続きのわかりやすさ・サポート充実：良い
- バディ等、現地学生によるサポート制度があるか：ある
- 大学内のネットワーク環境やパソコン等設備：良い
- 留学生に対する生活面のサポートの充実：普通
- 留学生受入れをする特定の担当者があるか：いる
- 大学内・付近のセキュリティや治安：良い

自由記述：

宿舎について

宿舎の種類/宿舎の名前	ホームステイ/ホームステイ
ベッドルームの共有人数	1 人部屋
自身で購入が必要なもの	なし
その宿舎を見つけた方法	外大の紹介

サービスの有無・評価

- 宿舎のネットワーク環境：個人用
- 宿舎内・付近のセキュリティや治安：良い
- 長期休暇中の滞在の可否：ホームステイでしたが可でした
- 大学への通学や日用品購入の際の交通の便：普通

設備の有無/個人用・共用の別

- 椅子机：個人用
- 洗面所：個人用
- バスタブ：無し
- キッチン：共用
- テレビ：個人用
- クローゼット：個人用
- トイレ：個人用
- リビング：共用
- 固定電話：無し
- 冷房：無し
- シャワー：個人用
- 食堂：無し
- インターネットアクセス：共用

自由記述：個人部屋にバスルームがついていたのがよかったです。

現地到着後の手続きについて

空港～キャンパス間の移動手段と所要時間	車 3 時間
銀行口座の開設はしたか、必須だったか	必須ではないが開設した
その他、学外で必要だった手続き	

生活全般について

主な食事の用意	ホストファミリーが用意
現地の保険加入義務	任意
最寄りの医療機関	大学内
医療関連で留学前や到着時に要求されたもの	特になし
自分のパソコンを持っていくべきかと、その理由	はい 授業や課題で使うため
携帯電話の利用	SIM フリー端末を持ち込み、SIM カードのみ購入
持参したクレジットカードの枚数	3 枚
持参した現金（現地通貨）	1200
持って行った方がよかったものと、その理由	日焼け止め、日差しが強いため
持って行かなくてよかったものと、その理由	マスク、大量に持っていったが大学で用意されていたため

自由記述：足りない栄養素は時々サプリメントに頼っていました

生活環境調査 2021 年度 2 期発

基本情報

留学先大学	アメリカ・カリフォルニア州立大学モンレーベイ校				
留学制度	TESSⅢ	留学期間	1 年	学科	英米語

留学先教育機関について

履修したコース	主に学部留学（+語学科目を一部履修する場合も含む）
授業の開講される時間帯	昼間のみ（～18：30）
授業の難易度	<input type="checkbox"/> かなり難しかった <input type="checkbox"/> 少し難しかった <input checked="" type="checkbox"/> 丁度良かった <input type="checkbox"/> 物足りなかった

サービスの有無・評価

- 大学の授業環境・自習施設：良い
- 教務面の手続きのわかりやすさ・サポート充実：良い
- バディ等、現地学生によるサポート制度があるか：ある
- 大学内のネットワーク環境やパソコン等設備：良い
- 留学生に対する生活面のサポートの充実：良い
- 留学生受入れをする特定の担当者があるか：いる
- 大学内・付近のセキュリティや治安：良い

自由記述：学生をサポートするさまざまなプログラムがあった。

宿舎について

宿舎の種類/宿舎の名前	1 期ホームステイ、2 期大学寮/North Quad, Vineyard
ベッドルームの共有人数	1 人部屋
自身で購入が必要なもの	寝具, 食器, 調理器具
その宿舎を見つけた方法	留学先大学の紹介またはホームページから

サービスの有無・評価

- 宿舎のネットワーク環境：共用
- 宿舎内・付近のセキュリティや治安：良い
- 長期休暇中の滞在の可否：不可
- 大学への通学や日用品購入の際の交通の便：悪い

設備の有無/個人用・共用の別

- 椅子机：個人用
- 洗面所：共用
- バスタブ：共用
- キッチン：共用
- テレビ：共用
- クローゼット：個人用
- トイレ：共用
- リビング：共用
- 固定電話：無し
- 冷房：個人用
- シャワー：共用
- 食堂：共用
- インターネットアクセス：個人用

自由記述：寮が全体的に静かで過ごしやすかった。

現地到着後の手続きについて

空港～キャンパス間の移動手段と所要時間	車で 2 時間
銀行口座の開設はしたか、必須だったか	必須だった（大学のサポートなし）
その他、学外で必要だった手続き	特になし

生活全般について

主な食事の用意	学食
現地の保険加入義務	必須
最寄りの医療機関	大学内
医療関連で留学前や到着時に要求されたもの	予防接種
自分のパソコンを持っていくべきかと、その理由	いいえ 学校で貸し出しが可能
携帯電話の利用	ソフトバンク放題
持参したクレジットカードの枚数	2 枚
持参した現金（現地通貨）	1000
持って行った方がよかったものと、その理由	現金、現地のレストランでのチップの支払いに便利
持って行かなくてよかったものと、その理由	服、現地で購入するから

自由記述：食事代がかなり高く、食べることを制限しないといけないことが度々あった。

生活環境調査 2021 年度 2 期発

基本情報

留学先大学	アメリカ・カリフォルニア州立大学モンレーベイ校				
留学制度	TESS II	留学期間	1 年	学科	英米語

留学先教育機関について

履修したコース	半年語学コース+半年学部留学
授業の開講される時間帯	昼間のみ（～18：30）
授業の難易度	<input type="checkbox"/> かなり難しかった <input checked="" type="checkbox"/> 少し難しかった <input type="checkbox"/> 丁度良かった <input type="checkbox"/> 物足りなかった

サービスの有無・評価

- 大学の授業環境・自習施設：良い
- 教務面の手続きのわかりやすさ・サポート充実：良い
- バディ等、現地学生によるサポート制度があるか：ある
- 大学内のネットワーク環境やパソコン等設備：良い
- 留学生に対する生活面のサポートの充実：良い
- 留学生受入れをする特定の担当者があるか：いる
- 大学内・付近のセキュリティや治安：良い

自由記述：

宿舎について

宿舎の種類/宿舎の名前	ホームステイ/The Fones family
ベッドルームの共有人数	1 人部屋
自身で購入が必要なもの	なし
その宿舎を見つけた方法	留学先大学の紹介またはホームページから

サービスの有無・評価

- 宿舎のネットワーク環境：共用
- 宿舎内・付近のセキュリティや治安：良い
- 長期休暇中の滞在の可否：可能
- 大学への通学や日用品購入の際の交通の便：普通

設備の有無/個人用・共用の別

- 椅子机：個人用
- 洗面所：個人用
- バスタブ：個人用
- キッチン：共用
- テレビ：共用
- クローゼット：個人用
- トイレ：個人用
- リビング：共用
- 固定電話：無し
- 冷房：共用
- シャワー：個人用
- 食堂：無し
- インターネットアクセス：共用

自由記述：ホストファミリーの方が優しい方で何不自由なく留学期間中過ごすことができました。

現地到着後の手続きについて

空港～キャンパス間の移動手段と所要時間	バス 3 時間程
銀行口座の開設はしたか、必須だったか	開設しなかった
その他、学外で必要だった手続き	税金の Form8843 の記入と送付

生活全般について

主な食事の用意	ホストファミリーが用意
現地の保険加入義務	必須
最寄りの医療機関	大学内
医療関連で留学前や到着時に要求されたもの	予防接種、ワクチン接種証明、血液検査(Immunization)
自分のパソコンを持っていくべきかと、その理由	はい 課題が全てオンラインでの提出だったため
携帯電話の利用	SIM フリー端末を持ち込み、SIM カードのみ購入
持参したクレジットカードの枚数	2 枚
持参した現金（現地通貨）	300
持って行った方がよかったものと、その理由	
持って行かなくてよかったものと、その理由	

自由記述：スマートフォンの SIM カードを現地で購入し使用するために、事前にスマートフォンを SIM フリーにすること、また日本のスマートフォンの SIM を eSIM(データでスマートフォンに入れるタイプ?)のものにして日本の番号アメリカの番号どちらも使用できるようにしたことです。

生活環境調査 2021 年度 2 期発

基本情報

留学先大学	アメリカ・カリフォルニア州立大学モンテレーベイ校				
留学制度	TESS II	留学期間	1 年	学科	英米語

留学先教育機関について

履修したコース	半年語学コース+半年学部留学
授業の開講される時間帯	昼間のみ（～18：30）
授業の難易度	<input type="checkbox"/> かなり難しかった <input type="checkbox"/> 少し難しかった <input checked="" type="checkbox"/> 丁度良かった <input type="checkbox"/> 物足りなかった

サービスの有無・評価

- 大学の授業環境・自習施設：良い
- 教務面の手続きのわかりやすさ・サポート充実：良い
- バディ等、現地学生によるサポート制度があるか：ある
- 大学内のネットワーク環境やパソコン等設備：良い
- 留学生に対する生活面のサポートの充実：良い
- 留学生受入れをする特定の担当者があるか：いる
- 大学内・付近のセキュリティや治安：良い

自由記述：

宿舎について

宿舎の種類/宿舎の名前	大学寮/plomontory 119D
ベッドルームの共有人数	2
自身で購入が必要なもの	寝具, 食器, 調理器具, バスセット、食料品
その宿舎を見つけた方法	留学先大学の紹介またはホームページから

サービスの有無・評価

- 宿舎のネットワーク環境：共用
- 宿舎内・付近のセキュリティや治安：良い
- 長期休暇中の滞在の可否：可能
- 大学への通学や日用品購入の際の交通の便：良い

設備の有無/個人用・共用の別

- 椅子机：個人用
- 洗面所：共用
- バスタブ：共用
- キッチン：共用
- テレビ：共用
- クローゼット：個人用
- トイレ：共用
- リビング：共用
- 固定電話：無し
- 冷房：共用
- シャワー：共用
- 食堂：無し
- インターネットアクセス：共用

自由記述：よかった点 キッチン、洗濯機が部屋にある
悪かった点 防音が甘かった
重視した点 部屋の広さ、綺麗さ

現地到着後の手続きについて

空港～キャンパス間の移動手段と所要時間	車 2 時間
銀行口座の開設はしたか、必須だったか	必須ではないが開設した
その他、学外で必要だった手続き	保険

生活全般について

主な食事の用意	自炊
現地の保険加入義務	必須
最寄りの医療機関	大学内
医療関連で留学前や到着時に要求されたもの	健康診断, 予防接種
自分のパソコンを持っていくべきかと、その理由	はい 授業で使うので
携帯電話の利用	SIM フリー端末を持ち込み、SIM カードのみ購入
持参したクレジットカードの枚数	3 枚
持参した現金（現地通貨）	1300
持って行った方がよかったものと、その理由	箸 なかなか見つかりません
持って行かなくてよかったものと、その理由	日本食 アジアンスーパーで買えました

自由記述：生卵を食べないようにしました

生活環境調査 2021 年度 2 期発

基本情報

留学先大学	アメリカ・カリフォルニア州立大学モンレーベイ校				
留学制度	TESS II	留学期間	1 年	学科	現代英語

留学先教育機関について

履修したコース	半年語学コース+半年学部留学
授業の開講される時間帯	昼間のみ（～18：30）
授業の難易度	<input type="checkbox"/> かなり難しかった <input checked="" type="checkbox"/> 少し難しかった <input type="checkbox"/> 丁度良かった <input type="checkbox"/> 物足りなかった

サービスの有無・評価

- 大学の授業環境・自習施設：良い
- 教務面の手続きのわかりやすさ・サポート充実：普通
- バディ等、現地学生によるサポート制度があるか：ある
- 大学内のネットワーク環境やパソコン等設備：良い
- 留学生に対する生活面のサポートの充実：普通
- 留学生受入れをする特定の担当者があるか：いる
- 大学内・付近のセキュリティや治安：良い

自由記述：

宿舎について

宿舎の種類/宿舎の名前	fall セメスターはホームステイ、Spring セメスターは寮/East Campus
ベッドルームの共有人数	2 人部屋
自身で購入が必要なもの	寝具，食器，調理器具，インターネット機器はルームメイトが購入してくれた
その宿舎を見つけた方法	留学先大学の紹介またはホームページから

サービスの有無・評価

- 宿舎のネットワーク環境：無し
- 宿舎内・付近のセキュリティや治安：良い
- 長期休暇中の滞在の可否：可能
- 大学への通学や日用品購入の際の交通の便：悪い

設備の有無/個人用・共用の別

- 椅子机：個人用
- 洗面所：共用
- バスタブ：無し
- キッチン：共用
- テレビ：無し
- クローゼット：共用
- トイレ：共用
- リビング：共用
- 固定電話：無し
- 冷房：共用
- シャワー：共用
- 食堂：無し
- インターネットアクセス：共用

自由記述：キャンパスまで行くバスが少ない

現地到着後の手続きについて

空港～キャンパス間の移動手段と所要時間	バスで 2 時間
銀行口座の開設はしたか、必須だったか	開設しなかった
その他、学外で必要だった手続き	

生活全般について

主な食事の用意	自炊
現地の保険加入義務	必須
最寄りの医療機関	大学内
医療関連で留学前や到着時に要求されたもの	予防接種
自分のパソコンを持っていくべきかと、その理由	はい ほとんどの授業で PC を利用するから
携帯電話の利用	ソフトバンクのアメリカ放題を利用
持参したクレジットカードの枚数	2 枚
持参した現金（現地通貨）	1800
持って行った方がよかったものと、その理由	日焼け止め 日差しが強いし、現地のものが肌にあわない 薬 アメリカの薬の方が強烈でよく効いた
持って行かなくてよかったものと、その理由	生理用品 学校で無料で支給していたから

自由記述：週 2 ぐらいで外食に行き、それ以外の食事は自炊だったので、太らないようにスーパーマーケットで野菜を買ってサラダをよく食べていた。ミールプランには入っていなかったが、友達がよく使わせてくれた。

生活環境調査 2021 年度 2 期発

基本情報

留学先大学	アメリカ・カリフォルニア州立大学モンレーベイ校				
留学制度	TESS II	留学期間	1 年	学科	グローバルビジネス

留学先教育機関について

履修したコース	半年語学コース+半年学部留学
授業の開講される時間帯	夜を含める（18：30以降）
授業の難易度	<input type="checkbox"/> かなり難しかった <input checked="" type="checkbox"/> 少し難しかった <input type="checkbox"/> 丁度良かった <input type="checkbox"/> 物足りなかった

サービスの有無・評価

- 大学の授業環境・自習施設：普通
- 教務面の手続きのわかりやすさ・サポート充実：普通
- バディ等、現地学生によるサポート制度があるか：わからない
- 大学内のネットワーク環境やパソコン等設備：普通
- 留学生に対する生活面のサポートの充実：普通
- 留学生受入れをする特定の担当者があるか：いる
- 大学内・付近のセキュリティや治安：良い

自由記述：

宿舎について

宿舎の種類/宿舎の名前	ホームステイ/Brockmyer
ベッドルームの共有人数	半年間同室にもう一人、もう半年間は 1 人
自身で購入が必要なもの	特になし
その宿舎を見つけた方法	現地業者のサービスを利用

サービスの有無・評価

- 宿舎のネットワーク環境：共用
- 宿舎内・付近のセキュリティや治安：良い
- 長期休暇中の滞在の可否：可能
- 大学への通学や日用品購入の際の交通の便：悪い

設備の有無/個人用・共用の別

- 椅子机：共用
- 洗面所：共用
- バスタブ：共用
- キッチン：共用
- テレビ：共用
- クローゼット：共用
- トイレ：共用
- リビング：共用
- 固定電話：無し
- 冷房：共用
- シャワー：共用
- 食堂：共用
- インターネットアクセス：共用

自由記述：優しいホストファミリーだったこと

現地到着後の手続きについて

空港～キャンパス間の移動手段と所要時間	バスで 3～4 時間（渋滞の有無による）
銀行口座の開設はしたか、必須だったか	開設しなかった
その他、学外で必要だった手続き	

生活全般について

主な食事の用意	ホストファミリーが用意
現地の保険加入義務	必須
最寄りの医療機関	大学内
医療関連で留学前や到着時に要求されたもの	予防接種
自分のパソコンを持っていくべきかと、その理由	はい 大学から 1 セメスターの間借りることはできるが、何かしら制約があるときいたことがあるため自身の物を持っていくことがより良いと思う
携帯電話の利用	日本の sim を利用（ソフトバンクのアメリカ放題）
持参したクレジットカードの枚数	2 枚
持参した現金（現地通貨）	1000
持って行った方がよかったものと、その理由	文房具
持って行かなくてよかったものと、その理由	特になし

自由記述：特になし

生活環境調査 2021 年度 2 期発

基本情報

留学先大学	アメリカ・カリフォルニア州立大学モンレーベイ校				
留学制度	TESS II	留学期間	1 年	学科	英米語

留学先教育機関について

履修したコース	半年語学コース+半年学部留学
授業の開講される時間帯	昼間のみ（～18：30）
授業の難易度	<input type="checkbox"/> かなり難しかった <input type="checkbox"/> 少し難しかった <input checked="" type="checkbox"/> 丁度良かった <input type="checkbox"/> 物足りなかった

サービスの有無・評価

- 大学の授業環境・自習施設：普通
- 教務面の手続きのわかりやすさ・サポート充実：普通
- バディ等、現地学生によるサポート制度があるか：ある
- 大学内のネットワーク環境やパソコン等設備：普通
- 留学生に対する生活面のサポートの充実：普通
- 留学生受入れをする特定の担当者があるか：いる
- 大学内・付近のセキュリティや治安：良い

自由記述：交通の便が悪い

宿舎について

宿舎の種類/宿舎の名前	ホームステイ/Villarreal
ベッドルームの共有人数	1 人部屋
自身で購入が必要なもの	洗剤
その宿舎を見つけた方法	友人・知人の紹介から

サービスの有無・評価

- 宿舎のネットワーク環境：共用
- 宿舎内・付近のセキュリティや治安：良い
- 長期休暇中の滞在の可否：可能であるが、良い顔をされない。
- 大学への通学や日用品購入の際の交通の便：悪い

設備の有無/個人用・共用の別

- 椅子机：個人用
- 洗面所：共用
- バスタブ：無し
- キッチン：共用
- テレビ：共用
- クローゼット：個人用
- トイレ：共用
- リビング：共用
- 固定電話：共用
- 冷房：無し
- シャワー：共用
- 食堂：無し
- インターネットアクセス：共用

自由記述：交通の便に関しては最優先で考えるべきである。
ルームメイト等とは一度顔合わせしておくべき。

現地到着後の手続きについて

空港～キャンパス間の移動手段と所要時間	バス 2 時間 30 分?3 時間
銀行口座の開設はしたか、必須だったか	必須ではないが開設した
その他、学外で必要だった手続き	特になし

生活全般について

主な食事の用意	ホストファミリーが用意
現地の保険加入義務	任意
最寄りの医療機関	大学内
医療関連で留学前や到着時に要求されたもの	予防接種，特になし
自分のパソコンを持っていくべきかと、その理由	いいえ パソコンより軽い iPad でも事足りるし、どうしても必要なら大学の貸し出しサービスを利用することもできる。
携帯電話の利用	SIM フリー端末を持ち込み、SIM カードのみ購入
持参したクレジットカードの枚数	3 枚
持参した現金（現地通貨）	260000
持って行った方がよかったものと、その理由	自分の趣味の道具。意外と多い 1 人の時間を潰すだけでなく、初対面の現地人との話題作りにも使える。
持って行かなくてよかったものと、その理由	パソコン。理由は前述の通り。

自由記述：基本キャッシュレスで済ませていたが、チップ用や割り勘用の細かいお札は持っていて良い。

生活環境調査 2021 年度 2 期発

基本情報

留学先大学	アメリカ・ショアラインコミュニティカレッジ				
留学制度	TESS II	留学期間	半年	学科	英米語

留学先教育機関について

履修したコース	主に語学コースを履修（+学部科目を1部履修する場合も含む）
授業の開講される時間帯	昼間のみ（～18：30）
授業の難易度	<input type="checkbox"/> かなり難しかった <input checked="" type="checkbox"/> 少し難しかった <input type="checkbox"/> 丁度良かった <input type="checkbox"/> 物足りなかった

サービスの有無・評価

- 大学の授業環境・自習施設：良い
- 教務面の手続きのわかりやすさ・サポート充実：良い
- バディ等、現地学生によるサポート制度があるか：わからない
- 大学内のネットワーク環境やパソコン等設備：普通
- 留学生に対する生活面のサポートの充実：普通
- 留学生受入れをする特定の担当者がいるか：いる
- 大学内・付近のセキュリティや治安：良い

自由記述：コロナだからかわかりませんが、図書館が17時にしまるのは少し不便でした。

宿舎について

宿舎の種類/宿舎の名前	ホームステイ/16722
ベッドルームの共有人数	1 人部屋
自身で購入が必要なもの	タオル、石鹸
その宿舎を見つけた方法	現地業者のサービスを利用

サービスの有無・評価

- 宿舎のネットワーク環境：共用
- 宿舎内・付近のセキュリティや治安：普通
- 長期休暇中の滞在の可否：可能
- 大学への通学や日用品購入の際の交通の便：良い

設備の有無/個人用・共用の別

- 椅子机：個人用
- 洗面所：共用
- バスタブ：共用
- キッチン：共用
- テレビ：共用
- クローゼット：個人用
- トイレ：共用
- リビング：共用
- 固定電話：共用
- 冷房：共用
- シャワー：共用
- 食堂：共用
- インターネットアクセス：共用

自由記述：アジア人男子のみ受け入れをしているところのため、ルームメイトも基本ボライタなマインドだったので生活しやすかったです。Wi-fiのみですがネット環境も良く、ホストファミリーもよく英語で話しかけてくれました。ご飯もアジア系のもので多く米もよくでたので日本食が恋しくなることはなかったです。深夜にホストファミリーがすごい音量でビートルズを聞くのでそれがまあまあうるさかったですが、それ以外は何も不満はありませんでした。

現地到着後の手続きについて

空港～キャンパス間の移動手段と所要時間	電車 30 分、バス 1 時間ほど
銀行口座の開設はしたか、必須だったか	開設しなかった
その他、学外で必要だった手続き	特にないです。

生活全般について

主な食事の用意	ホストファミリーが用意
現地の保険加入義務	任意
最寄りの医療機関	バスで 40 分ほど。車で 10 分ほど。
医療関連で留学前や到着時に要求されたもの	特になし
自分のパソコンを持っていくべきかと、その理由	はい 借りることもできますが、在庫に限りがある上オンライン授業の人優先で貸し出すため。多分借りられるので大丈夫だとは思いますが、多分の域を出ないので持っていけるのであれば持って行った方が無難です。
携帯電話の利用	日本で、アメリカで使える SIM（アメスマ）を契約しました。
持参したクレジットカードの枚数	2 枚
持参した現金（現地通貨）	150
持って行った方がよかったものと、その理由	だいたい全部買えるので最悪全部なくてもなんとかなります。 雨をはじけそうなジャケット：傘さすならさしてもいいのですが、土砂降りになるまで本当にだれも傘をささないの で、さしていると浮きます。 折り畳み傘：でもやっぱり降るときは降るのでこちらもあったほうが良いです。 お土産：ホームステイするならまああったほうが良いです。風呂敷渡しました。 折り紙：ルームメイトにした手裏剣の折り方のレクチャーはウケました。 靴：よく水没するのでスベアはあったほうが良いです。これも買っていいのですが、c mじゃ買えないので自分の足のサイズは知っておいたほうが良いです。 スリッパ：ホームステイで土足じゃない場合必要になります。多分貸してくれますが。
持って行かなくてよかったものと、その理由	ガチガチの防寒具：冬でも日本くらいしか寒くならないので、日本で使う以上の防寒具は要らないです。 テーブルタップ：100Vのやつ持って行っても意味ない 物干しロープ：全部乾燥機にいれるので干さない 現金：最悪なくていい。全部クレカでなんとかなります。3か月で使った現金は空港からホームステイ先までのバス代のみ。8ドルくらい。

自由記述：・シアトルにいくのであれば Orca カードか Transit go というアプリがほぼ必須です。日本で言う Suica です。どっちでもいいのですが、Transit go アプリのみ使っていて困ったことはありませんでした。現地つく前に入れていたほうが良いと思います。
・移動はグーグルマップのルート検索でバス込みのルートでポンと出るので日本の電車移動感覚でバスは使えます。
・バスはだいたい時間通りにきますが、東西のバスは非常に本数が少なく、また 20 分遅れなどそんなに珍しくないで時間に余裕をもって行動しないとまずいことになります。なりました。
・今レストランはどこいくにもワクチン接種照明賞が必要です。またたまに身分証明書を要求してくるレストランもありますので、一応なにか学生証なども持ち歩いていたほうが良いです。
・調べておいた方がいいとは思いますが、USB で充電するものや PC に関しては変圧機をわざわざ買う必要はないと思います。USB でケーブルで充電するのは全部 iPhone の AC アダプターを直して問題なかったです。
・ダウントウンは治安そんなに良くないので、慣れないうちに一人でフラフラするのはやめておいたほうが良いです。

生活環境調査 2021 年度 2 期発

基本情報

留学先大学	アメリカ・ショアラインコミュニティカレッジ				
留学制度	TESS II	留学期間	1 年	学科	英語教育専攻

留学先教育機関について

履修したコース	主に学部留学（+語学科目を一部履修する場合も含む）
授業の開講される時間帯	夜を含める（18：30以降）
授業の難易度	<input type="checkbox"/> かなり難しかった <input checked="" type="checkbox"/> 少し難しかった <input type="checkbox"/> 丁度良かった <input type="checkbox"/> 物足りなかった

サービスの有無・評価

- 大学の授業環境・自習施設：良い
- 教務面の手続きのわかりやすさ・サポート充実：良い
- バディ等、現地学生によるサポート制度があるか：ある
- 大学内のネットワーク環境やパソコン等設備：良い
- 留学生に対する生活面のサポートの充実：良い
- 留学生受入れをする特定の担当者があるか：いる
- 大学内・付近のセキュリティや治安：良い

自由記述：

宿舎について

宿舎の種類/宿舎の名前	ホームステイ/ホームステイ
ベッドルームの共有人数	1 人部屋
自身で購入が必要なもの	なし
その宿舎を見つけた方法	留学先大学の紹介またはホームページから

サービスの有無・評価

- 宿舎のネットワーク環境：個人用
- 宿舎内・付近のセキュリティや治安：良い
- 長期休暇中の滞在の可否：寮に滞在しなかった。
- 大学への通学や日用品購入の際の交通の便：普通

設備の有無/個人用・共用の別

- 椅子机：個人用
- 洗面所：個人用
- バスタブ：無し
- キッチン：共用
- テレビ：個人用
- クローゼット：個人用
- トイレ：個人用
- リビング：共用
- 固定電話：無し
- 冷房：無し
- シャワー：個人用
- 食堂：共用
- インターネットアクセス：共用

自由記述：楽しく滞在できました。

現地到着後の手続きについて

空港～キャンパス間の移動手段と所要時間	質問の意味がわかりません、すみません。
銀行口座の開設はしたか、必須だったか	開設しなかった
その他、学外で必要だった手続き	

生活全般について

主な食事の用意	ホストファミリーが用意
現地の保険加入義務	任意
最寄りの医療機関	わかりません。
医療関連で留学前や到着時に要求されたもの	予防接種
自分のパソコンを持っていくべきかと、その理由	いいえ なくても問題ないと思います。
携帯電話の利用	SIM フリー端末を持ち込み、SIM カードのみ購入
持参したクレジットカードの枚数	4 枚
持参した現金（現地通貨）	80
持って行った方がよかったものと、その理由	
持って行かなくてよかったものと、その理由	

自由記述：食事は野菜が少なくならないようにしました。

生活環境調査 2021 年度 2 期発

基本情報

留学先大学	アメリカ・ノースアラバマ大学				
留学制度	TESS II	留学期間	1 年	学科	英米語

留学先教育機関について

履修したコース	半年語学コース+半年学部留学
授業の開講される時間帯	昼間のみ（～18：30）
授業の難易度	<input type="checkbox"/> かなり難しかった <input type="checkbox"/> 少し難しかった <input checked="" type="checkbox"/> 丁度良かった <input type="checkbox"/> 物足りなかった

サービスの有無・評価

- 大学の授業環境・自習施設：良い
- 教務面の手続きのわかりやすさ・サポート充実：普通
- バディ等、現地学生によるサポート制度があるか：ある
- 大学内のネットワーク環境やパソコン等設備：良い
- 留学生に対する生活面のサポートの充実：普通
- 留学生受入れをする特定の担当者があるか：いる
- 大学内・付近のセキュリティや治安：良い

自由記述：

宿舎について

宿舎の種類/宿舎の名前	大学寮/ライスホール
ベッドルームの共有人数	2
自身で購入が必要なもの	寝具, 食器, 調理器具
その宿舎を見つけた方法	留学先大学の紹介またはホームページから

サービスの有無・評価

- 宿舎のネットワーク環境：共用
- 宿舎内・付近のセキュリティや治安：良い
- 長期休暇中の滞在の可否：可能
- 大学への通学や日用品購入の際の交通の便：悪い

設備の有無/個人用・共用の別

- 椅子机：個人用
- 洗面所：共用
- バスタブ：共用
- キッチン：共用
- テレビ：共用
- クローゼット：個人用
- トイレ：共用
- リビング：共用
- 固定電話：無し
- 冷房：共用
- シャワー：共用
- 食堂：共用
- インターネットアクセス：共用

自由記述：寮内のシャワーがとても古く、冬でも冷たい水しか出ないこともあった。

現地到着後の手続きについて

空港～キャンパス間の移動手段と所要時間	バス約一時間
銀行口座の開設はしたか、必須だったか	必須ではないが開設した
その他、学外で必要だった手続き	

生活全般について

主な食事の用意	学食
現地の保険加入義務	必須
最寄りの医療機関	大学内
医療関連で留学前や到着時に要求されたもの	健康診断, 予防接種
自分のパソコンを持っていくべきかと、その理由	はい パソコンを使う授業が中心であったため。
携帯電話の利用	現地の電話回線は利用していない（携帯電話は Wifi 環境下のみ使用）
持参したクレジットカードの枚数	3 枚
持参した現金（現地通貨）	300
持って行った方がよかったものと、その理由	延長コード（コンセントが部屋に一か所しかなかったため、夜寝る時などに形態を枕元で充電するために必須であった。）
持って行かなくてよかったものと、その理由	布団カバー（現地でカバー付きの羽毛布団を買ったため。）

自由記述：大学内のカフェテリアのクオリティーがあまり良くなかったため、自炊をするなどして食生活に困らないよう心掛けた。

生活環境調査 2021 年度 2 期発

基本情報

留学先大学	アメリカ・ハワイパシフィック大学				
留学制度	TESS II	留学期間	1 年	学科	国際コミュニケーション専攻

留学先教育機関について

履修したコース	主に学部留学（+語学科目を一部履修する場合も含む）
授業の開講される時間帯	昼間のみ（～18：30）
授業の難易度	<input checked="" type="checkbox"/> かなり難しかった <input type="checkbox"/> 少し難しかった <input type="checkbox"/> 丁度良かった <input type="checkbox"/> 物足りなかった

サービスの有無・評価

- 大学の授業環境・自習施設：良い
- 教務面の手続きのわかりやすさ・サポート充実：良い
- パティ等、現地学生によるサポート制度があるか：ある
- 大学内のネットワーク環境やパソコン等設備：良い
- 留学生に対する生活面のサポートの充実：普通
- 留学生受入れをする特定の担当者がいるか：わからない
- 大学内・付近のセキュリティや治安：良い

自由記述：Academic Writing がまだまだできておらず 1 日 1 回 3 0 分だけ利用できるチューターをほぼ毎日利用していました。それについてはとても助かっていました。

宿舎について

宿舎の種類/宿舎の名前	シェアハウス/シェアハウス
ベッドルームの共有人数	1 人部屋
自身で購入が必要なもの	ブランケットのみ（ベッド、シーツ、枕は完備してありました）
その宿舎を見つけた方法	現地業者のサービスを利用

サービスの有無・評価

- 宿舎のネットワーク環境：無し
- 宿舎内・付近のセキュリティや治安：良い
- 長期休暇中の滞在の可否：可能
- 大学への通学や日用品購入の際の交通の便：普通

設備の有無/個人用・共用の別

- 椅子机：個人用
- 洗面所：共用
- バスタブ：無し
- キッチン：共用
- テレビ：無し
- クローゼット：個人用
- トイレ：共用
- リビング：共用
- 固定電話：無し
- 冷房：無し
- シャワー：共用
- 食堂：無し
- インターネットアクセス：共用

自由記述：良かった点は 1 人のルームメイトを除いてとても親切な人に恵まれたことです。悪かった点は、ホノルルの中で 1 番安いシェアハウスでしたが大学まで通うのにバスと徒歩で約 5 0 分かかったことです。また、G が必ず出るのもなかなか大変でした。宿舎を選ぶ際に重視したのは値段でしたが（1 0 万以下の物件）、毎日通うのであればもう少しキャンパスから近いところのほうが良かったと思っています。

現地到着後の手続きについて

空港～キャンパス間の移動手段と所要時間	バス 2 5 分、徒歩 2 0 分
銀行口座の開設はしたか、必須だったか	必須だった（大学のサポートなし）
その他、学外で必要だった手続き	

生活全般について

主な食事の用意	自炊
現地の保険加入義務	任意
最寄りの医療機関	バスで 1 5 分
医療関連で留学前や到着時に要求されたもの	健康診断, 予防接種
自分のパソコンを持っていくべきかと、その理由	はい 課題を家でやるなら必要です。また、授業でメモをする際も多くの人が自分のパソコンを持ってきて使用していました。
携帯電話の利用	SIM フリー端末を持ち込み、SIM カードのみ購入
持参したクレジットカードの枚数	3 枚
持参した現金（現地通貨）	1500
持って行った方がよかったものと、その理由	ガムテープ：なにか郵送するときに必要なのですが、アメリカは透明テープが主流で耐久性が弱かったので。 ハンガー：クローゼットの中にハンガーがなく、服をしまうときに少し困りました。
持って行かなくてよかったものと、その理由	大量の薬：なにか起きてからでは困ると思い、胃薬、頭痛薬、湿布、ロキソニンなどを持っていったのですが結局使ったのは頭痛薬と胃薬 2 回分でした。瓶ごと持っていくと重たくなるので、少量で良かったなと思っています。

自由記述：ハワイは野菜が異様に高く、ファーマーズマーケットでできるだけ買うようにしていました。また、ルームメイトがコストコの会員になってくれたので、便乗させてもらっていました。外食はほとんどしないようにしていました。

生活環境調査 2021 年度 2 期発

基本情報

留学先大学	アメリカ・ハワイ大学マウイ校				
留学制度	TESS II	留学期間	半年	学科	英米語

留学先教育機関について

履修したコース	語学コースのみ
授業の開講される時間帯	昼間のみ（～18：30）
授業の難易度	<input type="checkbox"/> かなり難しかった <input type="checkbox"/> 少し難しかった <input type="checkbox"/> 丁度良かった <input checked="" type="checkbox"/> 物足りなかった

サービスの有無・評価

- 大学の授業環境・自習施設：悪い
- 教務面の手続きのわかりやすさ・サポート充実：普通
- バディ等、現地学生によるサポート制度があるか：わからない
- 大学内のネットワーク環境やパソコン等設備：普通
- 留学生に対する生活面のサポートの充実：悪い
- 留学生受入れをする特定の担当者があるか：いる
- 大学内・付近のセキュリティや治安：良い

自由記述：

宿舎について

宿舎の種類/宿舎の名前	ホームステイ/ホームステイ
ベッドルームの共有人数	1 人部屋
自身で購入が必要なもの	インターネット機器, シャンプー, リンス, 歯磨き粉などの toiletries
その宿舎を見つけた方法	ホームステイが決まっていた

サービスの有無・評価

- 宿舎のネットワーク環境：共用
- 宿舎内・付近のセキュリティや治安：普通
- 長期休暇中の滞在の可否：長期休暇を跨いでいない
- 大学への通学や日用品購入の際の交通の便：悪い

設備の有無/個人用・共用の別

- 椅子机：個人用
- 洗面所：共用
- バスタブ：無し
- キッチン：共用
- テレビ：共用
- クローゼット：無し
- トイレ：共用
- リビング：共用
- 固定電話：無し
- 冷房：共用
- シャワー：共用
- 食堂：無し
- インターネットアクセス：共用

自由記述：2 食付きのホームステイだったが、自分で用意しなければいけないことがほとんどで、買い物にも連れて行ってもらえないこともあったため、夜ご飯は自費で外食せざるを得ないことが多々あった。

現地到着後の手続きについて

空港～キャンパス間の移動手段と所要時間	車 約 20 分
銀行口座の開設はしたか、必須だったか	開設しなかった
その他、学外で必要だった手続き	

生活全般について

主な食事の用意	自炊、または外食。
現地の保険加入義務	任意
最寄りの医療機関	大学内
医療関連で留学前や到着時に要求されたもの	ツベルクリンテスト
自分のパソコンを持っていくべきかと、その理由	はい 授業のノートはタブレットでとるのが便利だった。また、writing ではタイピングが推奨されることもあった。
携帯電話の利用	SIM カードを日本で購入
持参したクレジットカードの枚数	4 枚
持参した現金（現地通貨）	100
持って行った方がよかったものと、その理由	化粧品、洗顔、常備薬：同じものは見つかりにくいから。 現金：キャッシュレス社会とはいえ、友達と割り勘するときなどに必要だったから、思っていたよりも多く必要だった。
持って行かなくてよかったものと、その理由	

自由記述：特にないです。

生活環境調査 2021 年度 2 期発

基本情報

留学先大学	アメリカ・ハワイ大学マウイ校				
留学制度	TESS II	留学期間	1 年	学科	英語教育

留学先教育機関について

履修したコース	半年語学コース+半年学部留学
授業の開講される時間帯	夜を含める（18：30以降）
授業の難易度	<input checked="" type="checkbox"/> かなり難しかった <input type="checkbox"/> 少し難しかった <input type="checkbox"/> 丁度良かった <input type="checkbox"/> 物足りなかった

サービスの有無・評価

- 大学の授業環境・自習施設：普通
- 教務面の手続きのわかりやすさ・サポート充実：良い
- バディ等、現地学生によるサポート制度があるか：ない
- 大学内のネットワーク環境やパソコン等設備：良い
- 留学生に対する生活面のサポートの充実：普通
- 留学生受入れをする特定の担当者があるか：いる
- 大学内・付近のセキュリティや治安：良い

自由記述：

宿舎について

宿舎の種類/宿舎の名前	ホームステイ/Yoshida
ベッドルームの共有人数	1 人部屋
自身で購入が必要なもの	筆記用具程度
その宿舎を見つけた方法	現地業者のサービスを利用

サービスの有無・評価

- 宿舎のネットワーク環境：共用
- 宿舎内・付近のセキュリティや治安：良い
- 長期休暇中の滞在の可否：可能
- 大学への通学や日用品購入の際の交通の便：普通

設備の有無/個人用・共用の別

- 椅子机：個人用
- 洗面所：共用
- バスタブ：無し
- キッチン：共用
- テレビ：共用
- クローゼット：個人用
- トイレ：共用
- リビング：共用
- 固定電話：無し
- 冷房：無し
- シャワー：共用
- 食堂：共用
- インターネットアクセス：共用

自由記述：特になし

現地到着後の手続きについて

空港～キャンパス間の移動手段と所要時間	車 10 分
銀行口座の開設はしたか、必須だったか	必須ではないが開設した
その他、学外で必要だった手続き	

生活全般について

主な食事の用意	ホストファミリーが用意
現地の保険加入義務	任意
最寄りの医療機関	徒歩圏内
医療関連で留学前や到着時に要求されたもの	健康診断, 予防接種
自分のパソコンを持っていくべきかと、その理由	はい 学部授業前半オンライン授業で開講されたため
携帯電話の利用	SIM フリー端末を持ち込み、SIM カードのみ購入
持参したクレジットカードの枚数	2 枚
持参した現金（現地通貨）	1000
持って行った方がよかったものと、その理由	厚着 室内の冷房が寒い
持って行かなくてよかったものと、その理由	日本食等 現地で売っている

自由記述：現金は必要最低限に抑え、現地で銀行口座を開設し、送金サービス wise を使って日本から必要な金額を送金した。そのため日々日米円ドルのレートを確認していた。

スマホは現地で sim カードを購入し、月額 20 ドル程度のプランを利用していた。わからないことがあればすぐにカスタマーサービスに連絡していた。

生活環境調査 2021 年度 2 期発

基本情報

留学先大学	アメリカ・ハワイ大学マウイ校				
留学制度	TESS II	留学期間	半年	学科	現代英語

留学先教育機関について

履修したコース	語学コースのみ
授業の開講される時間帯	昼間のみ（～18：30）
授業の難易度	<input type="checkbox"/> かなり難しかった <input type="checkbox"/> 少し難しかった <input type="checkbox"/> 丁度良かった <input checked="" type="checkbox"/> 物足りなかった

サービスの有無・評価

- 大学の授業環境・自習施設：普通
- 教務面の手続きのわかりやすさ・サポート充実：悪い
- バディ等、現地学生によるサポート制度があるか：ある
- 大学内のネットワーク環境やパソコン等設備：普通
- 留学生に対する生活面のサポートの充実：良い
- 留学生受入れをする特定の担当者があるか：いる
- 大学内・付近のセキュリティや治安：普通

自由記述：

宿舎について

宿舎の種類/宿舎の名前	ホームステイ/Pickering
ベッドルームの共有人数	1 人部屋
自身で購入が必要なもの	日用品
その宿舎を見つけた方法	現地業者のサービスを利用

サービスの有無・評価

- 宿舎のネットワーク環境：共用
- 宿舎内・付近のセキュリティや治安：良い
- 長期休暇中の滞在の可否：半年間なのでなし
- 大学への通学や日用品購入の際の交通の便：普通

設備の有無/個人用・共用の別

- 椅子机：共用
- 洗面所：共用
- バスタブ：共用
- キッチン：共用
- テレビ：共用
- クローゼット：個人用
- トイレ：共用
- リビング：共用
- 固定電話：無し
- 冷房：無し
- シャワー：共用
- 食堂：無し
- インターネットアクセス：共用

自由記述：ホストマザーの気分が上下しやすく、関係を築くのが大変だった。

現地到着後の手続きについて

空港～キャンパス間の移動手段と所要時間	車 20 分程度
銀行口座の開設はしたか、必須だったか	開設しなかった
その他、学外で必要だった手続き	sim カード手続き

生活全般について

主な食事の用意	自炊
現地の保険加入義務	任意
最寄りの医療機関	大学内
医療関連で留学前や到着時に要求されたもの	健康診断
自分のパソコンを持っていくべきかと、その理由	はい ズームを利用したり、パワーポイントを作ることがあった。また、ライティングを作成し、印刷する必要があった。
携帯電話の利用	SIM フリー端末を持ち込み、SIM カードのみ購入
持参したクレジットカードの枚数	2 枚
持参した現金（現地通貨）	2200
持って行った方がよかったものと、その理由	日本円（足りなくなった時換金した）、医薬品（自分に合うものを使いたかった）、シャンプーボディソープ リートメント（自分に合うものを使いたかった）、マスク（サイズが合わないから）
持って行かなくてよかったものと、その理由	おかし（セブンがあるので買える）、服（現地で買うのが楽しい）

自由記述：食事は自分で気にしないと偏る。4 キロも太った。

生活環境調査 2021 年度 2 期発

基本情報

留学先大学	アメリカ・ハワイ大学マウイ校				
留学制度	TESS II	留学期間	1 年	学科	現代英語

留学先教育機関について

履修したコース	半年語学コース+半年学部留学
授業の開講される時間帯	昼間のみ（～18：30）
授業の難易度	<input type="checkbox"/> かなり難しかった <input type="checkbox"/> 少し難しかった <input checked="" type="checkbox"/> 丁度良かった <input type="checkbox"/> 物足りなかった

サービスの有無・評価

- 大学の授業環境・自習施設：普通
- 教務面の手続きのわかりやすさ・サポート充実：良い
- バディ等、現地学生によるサポート制度があるか：ない
- 大学内のネットワーク環境やパソコン等設備：普通
- 留学生に対する生活面のサポートの充実：普通
- 留学生受入れをする特定の担当者があるか：いる
- 大学内・付近のセキュリティや治安：良い

自由記述：今の時期だからだが、8,9 割がオンラインクラスで次のサマーもオンライン継続が多い。

宿舎について

宿舎の種類/宿舎の名前	ホームステイ/ホームステイ
ベッドルームの共有人数	1 人部屋
自身で購入が必要なもの	ない
その宿舎を見つけた方法	留学先大学の紹介またはホームページから

サービスの有無・評価

- 宿舎のネットワーク環境：共用
- 宿舎内・付近のセキュリティや治安：普通
- 長期休暇中の滞在の可否：可能
- 大学への通学や日用品購入の際の交通の便：普通

設備の有無/個人用・共用の別

- 椅子机：個人用
- 洗面所：共用
- バスタブ：共用
- キッチン：共用
- テレビ：共用
- クローゼット：個人用
- トイレ：共用
- リビング：共用
- 固定電話：無し
- 冷房：個人用
- シャワー：共用
- 食堂：無し
- インターネットアクセス：共用

自由記述：ない

現地到着後の手続きについて

空港～キャンパス間の移動手段と所要時間	車で 15 分
銀行口座の開設はしたか、必須だったか	必須ではないが開設した
その他、学外で必要だった手続き	

生活全般について

主な食事の用意	ホストファミリーが用意
現地の保険加入義務	任意
最寄りの医療機関	大学内
医療関連で留学前や到着時に要求されたもの	健康診断, 予防接種
自分のパソコンを持っていくべきかと、その理由	はい 授業のハンドアウトはポータルサイトで配布 オンライ授業を受けていた。
携帯電話の利用	現地で契約
持参したクレジットカードの枚数	2 枚
持参した現金（現地通貨）	1500
持って行った方がよかったものと、その理由	軽めの冬服→本土に旅行した際、ハワイと比べると寒い
持って行かなくてよかったものと、その理由	服は少なめで良かった。結局なつぷくを購入する。

自由記述：ない

生活環境調査 2021 年度 2 期発

基本情報

留学先大学	アメリカ・ハワイ大学マウイ校				
留学制度	TESS II	留学期間	1 年	学科	英米語

留学先教育機関について

履修したコース	半年語学コース+半年学部留学
授業の開講される時間帯	昼間のみ（～18：30）
授業の難易度	<input type="checkbox"/> かなり難しかった <input checked="" type="checkbox"/> 少し難しかった <input type="checkbox"/> 丁度良かった <input type="checkbox"/> 物足りなかった

サービスの有無・評価

- 大学の授業環境・自習施設：普通
- 大学の授業環境・自習施設：普通
- 教務面の手続きのわかりやすさ・サポート充実：良い
- 教務面の手続きのわかりやすさ・サポート充実：良い
- バディ等、現地学生によるサポート制度があるか：ある
- バディ等、現地学生によるサポート制度があるか：ある
- 大学内のネットワーク環境やパソコン等設備：普通
- 大学内のネットワーク環境やパソコン等設備：普通
- 留学生に対する生活面のサポートの充実：良い
- 留学生受入れをする特定の担当者があるか：いる
- 大学内・付近のセキュリティや治安：良い

自由記述：図書館が非常に寒い

宿舎について

宿舎の種類/宿舎の名前	ホームステイ/ホームステイ
ベッドルームの共有人数	1 人部屋
自身で購入が必要なもの	なし
その宿舎を見つけた方法	現地業者のサービスを利用

サービスの有無・評価

- 宿舎のネットワーク環境：共用
- 宿舎のネットワーク環境：共用
- 宿舎内・付近のセキュリティや治安：良い
- 宿舎内・付近のセキュリティや治安：良い
- 長期休暇中の滞在の可否：可能
- 大学への通学や日用品購入の際の交通の便：良い

設備の有無/個人用・共用の別

- 椅子机：個人用
- 椅子机：個人用
- 洗面所：共用
- 洗面所：共用
- バスタブ：共用
- バスタブ：共用
- キッチン：共用
- キッチン：共用
- テレビ：共用
- テレビ：共用
- クローゼット：個人用
- クローゼット：個人用
- トイレ：共用
- トイレ：共用
- リビング：共用
- リビング：共用
- 固定電話：個人用
- 固定電話：個人用
- 冷房：個人用
- 冷房：個人用
- シャワー：共用
- シャワー：共用
- 食堂：共用
- 食堂：共用
- インターネットアクセス：共用
- インターネットアクセス：共用

自由記述：ホームステイだったので非常に過ごしやすい環境でした。

現地到着後の手続きについて

空港～キャンパス間の移動手段と所要時間	車で 30 分
銀行口座の開設はしたか、必須だったか	開設しなかった
その他、学外で必要だった手続き	

生活全般について

主な食事の用意	ホストファミリーが用意
現地の保険加入義務	任意
最寄りの医療機関	徒歩圏内
医療関連で留学前や到着時に要求されたもの	健康診断, 予防接種
自分のパソコンを持っていくべきかと、その理由	はい 課題をパソコンで提出するから
携帯電話の利用	日本での契約
持参したクレジットカードの枚数	5 枚
持参した現金（現地通貨）	1000
持って行った方がよかったものと、その理由	日本食 たまに日本食が恋しくなるから
持って行かなくてよかったものと、その理由	

自由記述：物価が高いため、スーパーなどで昼食をかった。

生活環境調査 2021 年度 2 期発

基本情報

留学先大学	アメリカ・ペンシルバニア州立大学インディアナ校				
留学制度	TESS II	留学期間	1 年	学科	英米語

留学先教育機関について

履修したコース	半年語学コース+半年学部留学
授業の開講される時間帯	昼間のみ（～18：30）
授業の難易度	<input type="checkbox"/> かなり難しかった <input checked="" type="checkbox"/> 少し難しかった <input type="checkbox"/> 丁度良かった <input type="checkbox"/> 物足りなかった

サービスの有無・評価

- 大学の授業環境・自習施設：良い
- 教務面の手続きのわかりやすさ・サポート充実：普通
- バディ等、現地学生によるサポート制度があるか：ある
- 大学内のネットワーク環境やパソコン等設備：良い
- 留学生に対する生活面のサポートの充実：普通
- 留学生受入れをする特定の担当者があるか：いる
- 大学内・付近のセキュリティや治安：良い

自由記述：

宿舎について

宿舎の種類/宿舎の名前	大学寮/Suites on Maple East
ベッドルームの共有人数	2 人
自身で購入が必要なもの	寝具, 食器, 調理器具
その宿舎を見つけた方法	留学先大学の紹介またはホームページから

サービスの有無・評価

- 宿舎のネットワーク環境：無し
- 宿舎内・付近のセキュリティや治安：良い
- 長期休暇中の滞在の可否：可能
- 大学への通学や日用品購入の際の交通の便：普通

設備の有無/個人用・共用の別

- 椅子机：個人用
- 洗面所：共用
- バスタブ：無し
- キッチン：共用
- テレビ：無し
- クローゼット：個人用
- トイレ：共用
- リビング：共用
- 固定電話：無し
- 冷房：共用
- シャワー：共用
- 食堂：無し
- インターネットアクセス：共用

自由記述：コンロがあるキッチンが使えるのは WallWalk という寮しかなく不便だった。

現地到着後の手続きについて

空港～キャンパス間の移動手段と所要時間	車かバスで 2 時間
銀行口座の開設はしたか、必須だったか	必須ではないが開設した
その他、学外で必要だった手続き	

生活全般について

主な食事の用意	学食
現地の保険加入義務	任意
最寄りの医療機関	大学内
医療関連で留学前や到着時に要求されたもの	予防接種
自分のパソコンを持っていくべきかと、その理由	はい ほとんどの課題がオンラインで提出であったから。
携帯電話の利用	SIM フリー端末を持ち込み、SIM カードのみ購入
持参したクレジットカードの枚数	3 枚
持参した現金（現地通貨）	5000
持って行った方がよかったものと、その理由	
持って行かなくてよかったものと、その理由	

自由記述：途中で meal plan をやめて自炊しようと思ったが、大学寮生は meal plan が必須であったこと。冬休み期間中は大学内の食事を食べれる場所もなく、部屋は電子レンジしか使えなかったのでできる範囲での健康的な食事をした。

生活環境調査 2021 年度 2 期発

基本情報

留学先大学	アメリカ・ペンシルバニア州立大学インディアナ校				
留学制度	TESS II	留学期間	1 年	学科	英米語

留学先教育機関について

履修したコース	半年語学コース+半年学部留学
授業の開講される時間帯	昼間のみ（～18：30）
授業の難易度	<input type="checkbox"/> かなり難しかった <input type="checkbox"/> 少し難しかった <input checked="" type="checkbox"/> 丁度良かった <input type="checkbox"/> 物足りなかった

サービスの有無・評価

- 大学の授業環境・自習施設：良い
- 教務面の手続きのわかりやすさ・サポート充実：良い
- バディ等、現地学生によるサポート制度があるか：ある
- 大学内のネットワーク環境やパソコン等設備：良い
- 留学生に対する生活面のサポートの充実：良い
- 留学生受入れをする特定の担当者があるか：いる
- 大学内・付近のセキュリティや治安：普通

自由記述：中間テストや期末テストの 1 週間前にはスタディガイドが配られ、それをもとにテスト勉強することができる。

宿舎について

宿舎の種類/宿舎の名前	大学寮/Suites on Maple East
ベッドルームの共有人数	1 人部屋
自身で購入が必要なもの	寝具, 食器, 調理器具, インターネット機器
その宿舎を見つけた方法	留学先大学の紹介またはホームページから

サービスの有無・評価

- 宿舎のネットワーク環境：共用
- 宿舎内・付近のセキュリティや治安：普通
- 長期休暇中の滞在の可否：可能
- 大学への通学や日用品購入の際の交通の便：普通

設備の有無/個人用・共用の別

- 椅子机：個人用
- 洗面所：共用
- バスタブ：無し
- キッチン：無し
- テレビ：共用
- クローゼット：個人用
- トイレ：共用
- リビング：共用
- 固定電話：無し
- 冷房：個人用
- シャワー：共用
- 食堂：共用
- インターネットアクセス：共用

自由記述：個人部屋は必須だと思います。

現地到着後の手続きについて

空港～キャンパス間の移動手段と所要時間	バス 2 時間
銀行口座の開設はしたか、必須だったか	開設しなかった
その他、学外で必要だった手続き	携帯の SIM

生活全般について

主な食事の用意	学食
現地の保険加入義務	任意
最寄りの医療機関	大学内
医療関連で留学前や到着時に要求されたもの	特になし
自分のパソコンを持っていくべきかと、その理由	はい 図書館に無料で使えるパソコンがあるが、図書館は夜 10 時で閉館してしまうので、それ以降作業したい場合は必須です。さらに無料で使えるパソコンはたまに動きが遅い時があります。
携帯電話の利用	SIM フリー端末を持ち込み、SIM カードのみ購入
持参したクレジットカードの枚数	2 枚
持参した現金（現地通貨）	700
持って行った方がよかったものと、その理由	特になし
持って行かなくてよかったものと、その理由	服はいらぬ服を 3 着ぐらいもって行ってあとは現地で買う。服の趣味が変わるため。 電子辞書は持って行ったがほぼ使わなかった。携帯で調べていました。

自由記述：フレックスが大量にあるので学校のコンビニみたいなところでお菓子やご飯を手に入れると、休暇のときに食堂が閉まっても食事することができるし、お金を節約することができる。

生活環境調査 2021 年度 2 期発

基本情報

留学先大学	アメリカ・ペンシルバニア州立大学インディアナ校				
留学制度	TESS II	留学期間	1 年	学科	グローバルビジネス

留学先教育機関について

履修したコース	半年語学コース+半年学部留学
授業の開講される時間帯	昼間のみ（～18：30）
授業の難易度	<input type="checkbox"/> かなり難しかった <input checked="" type="checkbox"/> 少し難しかった <input type="checkbox"/> 丁度良かった <input type="checkbox"/> 物足りなかった

サービスの有無・評価

- 大学の授業環境・自習施設：良い
- 教務面の手続きのわかりやすさ・サポート充実：良い
- バディ等、現地学生によるサポート制度があるか：ある
- 大学内のネットワーク環境やパソコン等設備：良い
- 留学生に対する生活面のサポートの充実：良い
- 留学生受入れをする特定の担当者があるか：いる
- 大学内・付近のセキュリティや治安：良い

自由記述：

宿舎について

宿舎の種類/宿舎の名前	大学寮/Suites on Maple East
ベッドルームの共有人数	1 人部屋
自身で購入が必要なもの	寝具
その宿舎を見つけた方法	留学先大学の紹介またはホームページから

サービスの有無・評価

- 宿舎のネットワーク環境：共用
- 宿舎内・付近のセキュリティや治安：良い
- 長期休暇中の滞在の可否：可能
- 大学への通学や日用品購入の際の交通の便：良い

設備の有無/個人用・共用の別

- 椅子机：個人用
- 洗面所：共用
- バスタブ：無し
- キッチン：無し
- テレビ：共用
- クローゼット：個人用
- トイレ：共用
- リビング：共用
- 固定電話：無し
- 冷房：共用
- シャワー：共用
- 食堂：共用
- インターネットアクセス：共用

自由記述：良かった点・・・受講キャンパス、図書館から近かったため、学習環境として最適でした。
悪かった点・・・最上階に住んでいたのですが、エレベーターの稼働スピードが遅く、上り下りに時間がかかりました。

現地到着後の手続きについて

空港～キャンパス間の移動手段と所要時間	バス 1 時間 30 分
銀行口座の開設はしたか、必須だったか	必須ではないが開設した
その他、学外で必要だった手続き	特になし

生活全般について

主な食事の用意	学食
現地の保険加入義務	任意
最寄りの医療機関	大学内
医療関連で留学前や到着時に要求されたもの	予防接種
自分のパソコンを持っていくべきかと、その理由	はい オンラインを使用した小テストやレポート作成が多く課されるためです。図書館に備え付けのパソコンはありますが、22 時までしか開館していないためそれ以降使用することができません。グループワークや友人と課題をする機会もあるため、自分自身のパソコンは必要不可欠だと思います。
携帯電話の利用	日本でソフトバンクのアメリカ放題を契約しました
持参したクレジットカードの枚数	2 枚
持参した現金（現地通貨）	700
持って行った方がよかったものと、その理由	日本の市販薬・常備薬 寒暖差が激しいこともあり、留学中 3 回ほど風邪をひき熱が出ました。この際、海外の薬を買うのは抵抗があったので、もう少し日本で使用していた薬を持参していればよかったです。
持って行かなくてよかったものと、その理由	特になし

自由記述：・冬に留学に行く場合は分厚い防寒着を必ず持って行った方が良いです。
・現地の友人にアドバイスされたことなのですが、財布の中には\$100 ドル以上の現金を持ち歩かない方が良いそうです。
・iPad の持参もお勧めです。実際、授業開始後に iPad を購入した友人も何人かいました。
多くの書類をデータ化して、コンパクトに持ち運びができるためお勧めです。

生活環境調査 2021 年度 2 期発

基本情報

留学先大学	アメリカ・ペンシルバニア州立大学インディアナ校				
留学制度	TESS II	留学期間	1 年	学科	グローバルビジネス

留学先教育機関について

履修したコース	半年語学コース+半年学部留学
授業の開講される時間帯	昼間のみ（～18：30）
授業の難易度	<input type="checkbox"/> かなり難しかった <input checked="" type="checkbox"/> 少し難しかった <input type="checkbox"/> 丁度良かった <input type="checkbox"/> 物足りなかった

サービスの有無・評価

- 大学の授業環境・自習施設：良い
- 教務面の手続きのわかりやすさ・サポート充実：普通
- バディ等、現地学生によるサポート制度があるか：ある
- 大学内のネットワーク環境やパソコン等設備：良い
- 留学生に対する生活面のサポートの充実：普通
- 留学生受入れをする特定の担当者があるか：いる
- 大学内・付近のセキュリティや治安：良い

自由記述：プリンターが近くになく書類を印刷するときなどに不便だった

宿舎について

宿舎の種類/宿舎の名前	大学寮/Suites on Maple Street
ベッドルームの共有人数	2
自身で購入が必要なもの	寝具, 食器, 調理器具, シャンプーリンス, トイレトペーパー, バスマット, 掃除道具, ハンガー, バスタオル
その宿舎を見つけた方法	勝手に決められた

サービスの有無・評価

- 宿舎のネットワーク環境：共用
- 宿舎内・付近のセキュリティや治安：良い
- 長期休暇中の滞在の可否：可能
- 大学への通学や日用品購入の際の交通の便：良い

設備の有無/個人用・共用の別

- 椅子机：個人用
- 洗面所：共用
- バスタブ：無し
- キッチン：共用
- テレビ：共用
- クローゼット：個人用
- トイレ：共用
- リビング：共用
- 固定電話：無し
- 冷房：共用
- シャワー：共用
- 食堂：無し
- インターネットアクセス：共用

自由記述：大きなダンスやクローゼットがあって収納が充実していた。バスタブがなくシャワーだけだったので物足りなさはある。

現地到着後の手続きについて

空港～キャンパス間の移動手段と所要時間	バスか車で二時間
銀行口座の開設はしたか、必須だったか	必須ではないが開設した
その他、学外で必要だった手続き	

生活全般について

主な食事の用意	学食
現地の保険加入義務	任意
最寄りの医療機関	大学内
医療関連で留学前や到着時に要求されたもの	予防接種
自分のパソコンを持っていくべきかと、その理由	はい 寮で書類整理や課題に取り組めるため
携帯電話の利用	SIM フリー端末を持ち込み、SIM カードのみ購入
持参したクレジットカードの枚数	2 枚
持参した現金（現地通貨）	1000
持って行った方がよかったものと、その理由	日本食 理由は大学のご飯が美味しくないから
持って行かなくてよかったものと、その理由	タオル 現地で買うことができたから

自由記述：大学のご飯が美味しくなくて、マクドナルドや近くのレストランを利用していたのであまりお金をかけすぎないようにしていた

生活環境調査 2021 年度 2 期発

基本情報

留学先大学	アメリカ・ペンシルバニア州立大学インディアナ校				
留学制度	TESS II	留学期間	1 年	学科	国際教養

留学先教育機関について

履修したコース	半年語学コース+半年学部留学
授業の開講される時間帯	昼間のみ（～18：30）
授業の難易度	<input type="checkbox"/> かなり難しかった <input checked="" type="checkbox"/> 少し難しかった <input type="checkbox"/> 丁度良かった <input type="checkbox"/> 物足りなかった

サービスの有無・評価

- 大学の授業環境・自習施設：良い
- 教務面の手続きのわかりやすさ・サポート充実：良い
- バディ等、現地学生によるサポート制度があるか：ある
- 大学内のネットワーク環境やパソコン等設備：良い
- 留学生に対する生活面のサポートの充実：良い
- 留学生受入れをする特定の担当者があるか：いる
- 大学内・付近のセキュリティや治安：良い

自由記述：

宿舎について

宿舎の種類/宿舎の名前	大学寮/Suites on Maple East
ベッドルームの共有人数	1 人部屋
自身で購入が必要なもの	寝具, 食器, 調理器具
その宿舎を見つけた方法	留学先大学の紹介またはホームページから

サービスの有無・評価

- 宿舎のネットワーク環境：無し
- 宿舎内・付近のセキュリティや治安：良い
- 長期休暇中の滞在の可否：可能
- 大学への通学や日用品購入の際の交通の便：普通

設備の有無/個人用・共用の別

- 椅子机：個人用
- 洗面所：共用
- バスタブ：無し
- キッチン：共用
- テレビ：無し
- クローゼット：個人用
- トイレ：共用
- リビング：共用
- 固定電話：無し
- 冷房：共用
- シャワー：共用
- 食堂：共用
- インターネットアクセス：共用

自由記述：良かった点は定期的に見回りに来てくれるスタッフがいたこと。悪かった点は不定期に防災アラームが大音量であることがあったこと。

現地到着後の手続きについて

空港～キャンパス間の移動手段と所要時間	バス 1 時間 20 分
銀行口座の開設はしたか、必須だったか	開設しなかった
その他、学外で必要だった手続き	

生活全般について

主な食事の用意	学食
現地の保険加入義務	任意
最寄りの医療機関	大学内
医療関連で留学前や到着時に要求されたもの	予防接種
自分のパソコンを持っていくべきかと、その理由	はい オンライン授業はないですが、課題はオンライン上での提出が多いため自身のパソコンで進めるのが効率的だと思います。またグループワークの際もパソコンを使用して意見を共有するため、非常に重要だと感じました。
携帯電話の利用	端末は日本で使用していたものを利用、SIM カードは日本で海外対応のものを購入
持参したクレジットカードの枚数	3 枚
持参した現金（現地通貨）	880
持って行った方がよかったものと、その理由	ハンドソープ、シャンプー、コンディショナー、ボディーソープ等すぐ使うもの。薬。 理由：寮に到着したのが夜だったので、手を洗ったり、入浴の際に必要なものは持って行って置いてよかったです。また、薬は、日本で使い慣れているもの、より安心できるものを持っておくべきだと思います。
持って行かなくてよかったものと、その理由	大量の衣服 理由：大学周辺に、買い物ができるところがあるので、いつでも買うことが出来る為です。その他の物も、ほとんどすべて揃えることができます。

自由記述：病院にかかるが高額なお金を支払わなければならないので、体調管理には気をつけていました。

生活環境調査 2021 年度 2 期発

基本情報

留学先大学	アメリカ・ペンシルバニア州立大学インディアナ校				
留学制度	TESS II	留学期間	1 年	学科	国際教養

留学先教育機関について

履修したコース	半年語学コース+半年学部留学
授業の開講される時間帯	昼間のみ（～18：30）
授業の難易度	<input type="checkbox"/> かなり難しかった <input checked="" type="checkbox"/> 少し難しかった <input type="checkbox"/> 丁度良かった <input type="checkbox"/> 物足りなかった

サービスの有無・評価

- 大学の授業環境・自習施設：良い
- 教務面の手続きのわかりやすさ・サポート充実：普通
- バディ等、現地学生によるサポート制度があるか：ある
- 大学内のネットワーク環境やパソコン等設備：普通
- 留学生に対する生活面のサポートの充実：普通
- 留学生受入れをする特定の担当者があるか：いる
- 大学内・付近のセキュリティや治安：良い

自由記述：

宿舎について

宿舎の種類/宿舎の名前	大学寮/メープルイースト
ベッドルームの共有人数	1 人部屋
自身で購入が必要なもの	寝具, 食器, 調理器具, 生活用品全般
その宿舎を見つけた方法	決まっていた。

サービスの有無・評価

- 宿舎のネットワーク環境：共用
- 宿舎内・付近のセキュリティや治安：良い
- 長期休暇中の滞在の可否：可能だが、新たな支払いがあり、食堂は開いていない、キッチンもない。
- 大学への通学や日用品購入の際の交通の便：良い

設備の有無/個人用・共用の別

- 椅子机：個人用
- 洗面所：共用
- バスタブ：無し
- キッチン：共用
- テレビ：共用
- クローゼット：個人用
- トイレ：共用
- リビング：共用
- 固定電話：無し
- 冷房：共用
- シャワー：共用
- 食堂：共用
- インターネットアクセス：共用

自由記述：学校専属の警察があり、24 時間対応してくれた。

現地到着後の手続きについて

空港～キャンパス間の移動手段と所要時間	バス 2 時間
銀行口座の開設はしたか、必須だったか	開設しなかった
その他、学外で必要だった手続き	

生活全般について

主な食事の用意	学食
現地の保険加入義務	必須
最寄りの医療機関	徒歩圏内
医療関連で留学前や到着時に要求されたもの	健康診断, 予防接種
自分のパソコンを持っていくべきかと、その理由	はい 課題の提出、確認はすべてパソコンであるため。
携帯電話の利用	SIM フリー端末を持ち込み、SIM カードのみ購入
持参したクレジットカードの枚数	2 枚
持参した現金（現地通貨）	100000
持って行った方がよかったものと、その理由	
持って行かなくてよかったものと、その理由	ハンガー、向こうに売っている。

自由記述：食堂のみに頼らず、バランスを整えるため、サラダを買いに行った。－ 油の濃いものが多かったため。

生活環境調査 2021 年度 2 期発

基本情報

留学先大学	アメリカ・州立オースチンピー大学				
留学制度	TESS II	留学期間	半年	学科	英米語

留学先教育機関について

履修したコース	語学コースのみ
授業の開講される時間帯	昼間のみ（～18：30）
授業の難易度	<input type="checkbox"/> かなり難しかった <input checked="" type="checkbox"/> 少し難しかった <input type="checkbox"/> 丁度良かった <input type="checkbox"/> 物足りなかった

サービスの有無・評価

- 大学の授業環境・自習施設：普通
- 教務面の手続きのわかりやすさ・サポート充実：良い
- バディ等、現地学生によるサポート制度があるか：わからない
- 大学内のネットワーク環境やパソコン等設備：良い
- 留学生に対する生活面のサポートの充実：普通
- 留学生受入れをする特定の担当者があるか：いる
- 大学内・付近のセキュリティや治安：良い

自由記述：

宿舎について

宿舎の種類/宿舎の名前	大学寮/Castle Hights
ベッドルームの共有人数	2
自身で購入が必要なもの	寝具, 食器, 調理器具
その宿舎を見つけた方法	留学先大学の紹介またはホームページから

サービスの有無・評価

- 宿舎のネットワーク環境：共用
- 宿舎内・付近のセキュリティや治安：良い
- 長期休暇中の滞在の可否：可能
- 大学への通学や日用品購入の際の交通の便：普通

設備の有無/個人用・共用の別

- 椅子机：個人用
- 洗面所：個人用
- バスタブ：共用
- キッチン：共用
- テレビ：共用
- クローゼット：個人用
- トイレ：共用
- リビング：共用
- 固定電話：無し
- 冷房：共用
- シャワー：共用
- 食堂：共用
- インターネットアクセス：共用

自由記述：綺麗な部屋で、寮内でイベントなどがあり楽しかった

現地到着後の手続きについて

空港～キャンパス間の移動手段と所要時間	車で 90 分
銀行口座の開設はしたか、必須だったか	必須ではないが開設した
その他、学外で必要だった手続き	

生活全般について

主な食事の用意	学食
現地の保険加入義務	任意
最寄りの医療機関	大学内
医療関連で留学前や到着時に要求されたもの	健康診断
自分のパソコンを持っていくべきかと、その理由	はい 授業で使う
携帯電話の利用	au のサービスを利用した
持参したクレジットカードの枚数	2 枚
持参した現金（現地通貨）	200
持って行った方がよかったものと、その理由	
持って行かなくてよかったものと、その理由	

自由記述：徒歩で行ける grocery store はないので、バスを利用できるが車持ちの友達を見つけた方が便利

生活環境調査 2021 年度 2 期発

基本情報

留学先大学	アメリカ・州立オースチンピー大学				
留学制度	TESS II	留学期間	1 年	学科	英米語

留学先教育機関について

履修したコース	半年語学コース+半年学部留学
授業の開講される時間帯	昼間のみ（～18：30）
授業の難易度	<input type="checkbox"/> かなり難しかった <input checked="" type="checkbox"/> 少し難しかった <input type="checkbox"/> 丁度良かった <input type="checkbox"/> 物足りなかった

サービスの有無・評価

- 大学の授業環境・自習施設：良い
- 教務面の手続きのわかりやすさ・サポート充実：良い
- バディ等、現地学生によるサポート制度があるか：ある
- 大学内のネットワーク環境やパソコン等設備：良い
- 留学生に対する生活面のサポートの充実：良い
- 留学生受入れをする特定の担当者がいるか：いる
- 大学内・付近のセキュリティや治安：良い

自由記述：

宿舎について

宿舎の種類/宿舎の名前	大学寮/Meacham Apartment / Emerald Hill Apartment
ベッドルームの共有人数	Meacham: 2 人共用ベッドルーム×2 部屋(入寮中は各部屋に 1 人ずつの入居だった) / 1 人部屋
自身で購入が必要なもの	寝具, 食器, 調理器具
その宿舎を見つけた方法	留学先大学の紹介またはホームページから

サービスの有無・評価

- 宿舎のネットワーク環境：無し
- 宿舎内・付近のセキュリティや治安：良い
- 長期休暇中の滞在の可否：可能
- 大学への通学や日用品購入の際の交通の便：普通

設備の有無/個人用・共用の別

- 椅子机：個人用
- 洗面所：共用
- バスタブ：共用
- キッチン：共用
- テレビ：無し
- クローゼット：個人用
- トイレ：共用
- リビング：共用
- 固定電話：無し
- 冷房：共用
- シャワー：共用
- 食堂：共用
- インターネットアクセス：共用

自由記述：宿舎を 1 学期と 2 学期で変更しました。「利用できた設備」は、Meacham Apartment についてを解答しています。Emerald Hill Apartment については、プライベートルームの為、椅子机～キッチンまですべて個人用です。

現地到着後の手続きについて

空港～キャンパス間の移動手段と所要時間	車 1 時間半
銀行口座の開設はしたか、必須だったか	開設しなかった
その他、学外で必要だった手続き	

生活全般について

主な食事の用意	朝昼は学食、夕は主に自炊していました。
現地の保険加入義務	任意
最寄りの医療機関	大学内
医療関連で留学前や到着時に要求されたもの	予防接種
自分のパソコンを持っていくべきかと、その理由	はい 授業で使用する資料などはすべてデジタル化されている。履修登録から成績、寮費の支払いなどすべて大学のポータルシステムで行う。学内にいくつか PC はあるが、長期休暇や休日は施設が閉まることが殆どのため、自分の PC を持っていく方が賢明である。また、学期末にサーバーアタックに合い学内 Wifi と PC がしばらく利用不可になったため。
携帯電話の利用	Softbank のアメリカ放題というプランを利用
持参したクレジットカードの枚数	3 枚
持参した現金（現地通貨）	400
持って行った方がよかったものと、その理由	生理用ナプキン：現地のは高い割にあまり良いと感じられなかった。質の高い使い慣れた日本製のものがあれば安心だと感じた。 マスク：売っているところをほとんど見たことがない。箱入りのものが望ましい。 羽織れるもの何枚か：昼夜や日ごとの寒暖差が激しい 薄手、厚手どちらもあると良い メイク落とし：クレンジーは複数あるが、メイク落としの能力があるものは皆無。肌に使うものなので日本で使い慣れたものを持ってくるのを勧めます。
持って行かなくてよかったものと、その理由	

自由記述：寮にあるのは、ざっくり言えば学習机と衣装ダンス、ベッド、ダイニングテーブルのみのため、ベッドリネン、収納ラックや掃除道具、調理器具など留学初期には何かと物入りだが、現地の国際交流部などに聞けば貸出しているものも多いので金銭面では節約できることも多いと思う。食事はミールプランで主に食堂をはじめ、スターバックスなどで利用可能だが、自炊したい場合はアジアマーケットなどバスで行けるので利用すると思う。（バスチケットを学校で発行すればバスは全線無料で乗ることができる）

生活環境調査 2021 年度 2 期発

基本情報

留学先大学	アメリカ・州立オースチンピー大学				
留学制度	TESS II	留学期間	1 年	学科	世界共生

留学先教育機関について

履修したコース	半年語学コース+半年学部留学
授業の開講される時間帯	昼間のみ（～18：30）
授業の難易度	<input type="checkbox"/> かなり難しかった <input checked="" type="checkbox"/> 少し難しかった <input type="checkbox"/> 丁度良かった <input type="checkbox"/> 物足りなかった

サービスの有無・評価

- 大学の授業環境・自習施設：良い
- 教務面の手続きのわかりやすさ・サポート充実：良い
- バディ等、現地学生によるサポート制度があるか：ない
- 大学内のネットワーク環境やパソコン等設備：良い
- 留学生に対する生活面のサポートの充実：普通
- 留学生受入れをする特定の担当者があるか：いる
- 大学内・付近のセキュリティや治安：良い

自由記述：一応バディー制度はありますが、今現在ファーストフレンドが一人しかいないため、留学生全員のお世話をするのが難しいという状況でした。

宿舎について

宿舎の種類/宿舎の名前	大学寮/Governors North Terrace
ベッドルームの共有人数	1 人部屋
自身で購入が必要なもの	寝具, 食器, 調理器具
その宿舎を見つけた方法	留学先大学の紹介またはホームページから

サービスの有無・評価

- 宿舎のネットワーク環境：無し
- 宿舎内・付近のセキュリティや治安：良い
- 長期休暇中の滞在の可否：可能
- 大学への通学や日用品購入の際の交通の便：悪い

設備の有無/個人用・共用の別

- 椅子机：個人用
- 洗面所：個人用
- バスタブ：個人用
- キッチン：共用
- テレビ：無し
- クローゼット：個人用
- トイレ：個人用
- リビング：共用
- 固定電話：無し
- 冷房：個人用
- シャワー：個人用
- 食堂：共用
- インターネットアクセス：共用

自由記述：宿舎は比較的新しいものを選んだため、全ての設備が綺麗でとても住み心地が良かったです。私は、一期目はプライベートルームがない共同部屋に住んでいましたが、部屋の適温がルームメイトと合わず、とても寒い思いをして大変でした。そのため、もしルームメイトが欲しい人はプライベートルーム付きの共同部屋にすることをお勧めします。

現地到着後の手続きについて

空港～キャンパス間の移動手段と所要時間	車 1 時間
銀行口座の開設はしたか、必須だったか	必須ではないが開設した
その他、学外で必要だった手続き	

生活全般について

主な食事の用意	学食
現地の保険加入義務	任意
最寄りの医療機関	大学内
医療関連で留学前や到着時に要求されたもの	健康診断, 予防接種
自分のパソコンを持っていくべきかと、その理由	はい 授業中にパソコンが必要な授業があるため。
携帯電話の利用	ソフトバンクアメリカ放題
持参したクレジットカードの枚数	2 枚
持参した現金（現地通貨）	300
持って行った方がよかったものと、その理由	トレーナーやセーターなどの厚手の服。理由はアメリカの服は全部薄いから。
持って行かなくてよかったものと、その理由	電圧機。理由はアメリカで家電を買った方が安く済むから。

自由記述：一度、一般の病院で診察を受けたときに、診察をしてくれた医師、offsite doctor、テスト代のそれぞれに約 230 ドルずつ請求されました。帰国日一か月以上であれば、保険会社が病院とやり取りをし診察代を立て替えてくれますが、帰国日一か月以内の場合、一度自己負担になるため一気に 700 ドル近く払わなければなりません。そのため、医療機関に受診したい際は、なるべく大学内にあるヘルスケアセンターに行くようにしました。

生活環境調査 2021 年度 2 期発

基本情報

留学先大学	イギリス・ウインチェスター大学				
留学制度	TESS II	留学期間	半年	学科	英語教育

留学先教育機関について

履修したコース	語学コースのみ
授業の開講される時間帯	昼間のみ（～18：30）
授業の難易度	<input type="checkbox"/> かなり難しかった <input type="checkbox"/> 少し難しかった <input checked="" type="checkbox"/> 丁度良かった <input type="checkbox"/> 物足りなかった

サービスの有無・評価

- 大学の授業環境・自習施設：良い
- 教務面の手続きのわかりやすさ・サポート充実：良い
- バディ等、現地学生によるサポート制度があるか：ある
- 大学内のネットワーク環境やパソコン等設備：良い
- 留学生に対する生活面のサポートの充実：良い
- 留学生受入れをする特定の担当者があるか：いる
- 大学内・付近のセキュリティや治安：良い

自由記述：

宿舎について

宿舎の種類/宿舎の名前	大学寮/West Downs Student Village
ベッドルームの共有人数	1 人部屋
自身で購入が必要なもの	寝具, 食器, 調理器具
その宿舎を見つけた方法	留学先大学の紹介またはホームページから

サービスの有無・評価

- 宿舎のネットワーク環境：無し
- 宿舎内・付近のセキュリティや治安：良い
- 長期休暇中の滞在の可否：不可
- 大学への通学や日用品購入の際の交通の便：良い

設備の有無/個人用・共用の別

- 椅子机：個人用
- 洗面所：個人用
- バスタブ：無し
- キッチン：共用
- テレビ：無し
- クローゼット：個人用
- トイレ：個人用
- リビング：無し
- 固定電話：無し
- 冷房：無し
- シャワー：個人用
- 食堂：無し
- インターネットアクセス：個人用

自由記述：夜遅くにシャワーを浴びたり、人とタイミングが被ると、シャワーの温度が低くなったり水になることがある。暖房の温度調節を自分では変えられない為、寒い時もあった。

現地到着後の手続きについて

空港～キャンパス間の移動手段と所要時間	車（大学専用送迎）70 分
銀行口座の開設はしたか、必須だったか	開設しなかった
その他、学外で必要だった手続き	特になし。

生活全般について

主な食事の用意	自炊
現地の保険加入義務	任意
最寄りの医療機関	徒歩圏内
医療関連で留学前や到着時に要求されたもの	特になし
自分のパソコンを持っていくべきかと、その理由	はい パソコンを使った授業が多い為。
携帯電話の利用	SIM フリー端末を持ち込み、SIM カードのみ購入
持参したクレジットカードの枚数	2 枚
持参した現金（現地通貨）	130
持って行った方がよかったものと、その理由	めんつゆ。イギリスには売っていない。あると料理の幅が広がる。
持って行かなくてよかったものと、その理由	本やゲーム機など娯楽品。使う時間がなかった。

自由記述：クレジットカードの利用額を定期的に確認する。上限額に気を付ける。

生活環境調査 2021 年度 2 期発

基本情報

留学先大学	イギリス・ウインチェスター大学				
留学制度	TESSⅢ	留学期間	半年	学科	中国語

留学先教育機関について

履修したコース	語学コースのみ
授業の開講される時間帯	昼間のみ（～18：30）
授業の難易度	<input type="checkbox"/> かなり難しかった <input checked="" type="checkbox"/> 少し難しかった <input type="checkbox"/> 丁度良かった <input type="checkbox"/> 物足りなかった

サービスの有無・評価

- 大学の授業環境・自習施設：良い
- 教務面の手続きのわかりやすさ・サポート充実：普通
- バディ等、現地学生によるサポート制度があるか：ある
- 大学内のネットワーク環境やパソコン等設備：普通
- 留学生に対する生活面のサポートの充実：普通
- 留学生受入れをする特定の担当者があるか：いる
- 大学内・付近のセキュリティや治安：良い

自由記述：

宿舎について

宿舎の種類/宿舎の名前	大学寮/West Downs Student Village
ベッドルームの共有人数	1 人部屋
自身で購入が必要なもの	寝具, 食器, 調理器具
その宿舎を見つけた方法	留学先大学の紹介またはホームページから

サービスの有無・評価

- 宿舎のネットワーク環境：無し
- 宿舎内・付近のセキュリティや治安：良い
- 長期休暇中の滞在の可否：わからないです
- 大学への通学や日用品購入の際の交通の便：普通

設備の有無/個人用・共用の別

- 椅子机：個人用
- 洗面所：個人用
- バスタブ：無し
- キッチン：共用
- テレビ：無し
- クローゼット：個人用
- トイレ：個人用
- リビング：無し
- 固定電話：無し
- 冷房：共用
- シャワー：個人用
- 食堂：無し
- インターネットアクセス：個人用

自由記述：良かったところは自分の部屋にトイレとシャワーが付いていて、何か問題(排水管の漏れやシャワーが冷たいなど)があった場合はすぐに対応してもらえる。また、共有キッチンはクリーナの方が週に一回掃除してくれる。
悪かった点はたまにネットの繋がりが悪い。さらに、パンデミックの影響により、入国後の隔離が必要な国ごとに寮が分かれていたため、同じ階は全員日本人で寮内で英語を使う機会はなかった。

現地到着後の手続きについて

空港～キャンパス間の移動手段と所要時間	タクシー 約 1 時間 10 分
銀行口座の開設はしたか、必須だったか	開設しなかった
その他、学外で必要だった手続き	

生活全般について

主な食事の用意	自炊
現地の保険加入義務	任意
最寄りの医療機関	徒歩圏内
医療関連で留学前や到着時に要求されたもの	特になし
自分のパソコンを持っていくべきかと、その理由	はい 授業でパソコンを使用する機会があった。
携帯電話の利用	SIM フリー端末を持ち込み、SIM カードのみ購入
持参したクレジットカードの枚数	2 枚
持参した現金（現地通貨）	400
持って行った方がよかったものと、その理由	日本の調味料 現地に売っていない調味料もあるから。
持って行かなくてよかったものと、その理由	

自由記述：外食費が高いため、なるべく自炊をするようにした。

生活環境調査 2021 年度 2 期発

基本情報

留学先大学	イギリス・ウィンチェスター大学				
留学制度	TESS II	留学期間	半年	学科	現代英語

留学先教育機関について

履修したコース	語学コースのみ
授業の開講される時間帯	昼間のみ（～18：30）
授業の難易度	<input type="checkbox"/> かなり難しかった <input type="checkbox"/> 少し難しかった <input checked="" type="checkbox"/> 丁度良かった <input type="checkbox"/> 物足りなかった

サービスの有無・評価

- 大学の授業環境・自習施設：良い
- 教務面の手続きのわかりやすさ・サポート充実：普通
- バディ等、現地学生によるサポート制度があるか：ある
- 大学内のネットワーク環境やパソコン等設備：良い
- 留学生に対する生活面のサポートの充実：良い
- 留学生受入れをする特定の担当者があるか：いる
- 大学内・付近のセキュリティや治安：良い

自由記述：先生たちが困ったことがあれば、勉強面でも生活面でもなんでも対応してくれた。

宿舎について

宿舎の種類/宿舎の名前	大学寮/west downs student village
ベッドルームの共有人数	1 人部屋
自身で購入が必要なもの	寝具, 食器, 調理器具
その宿舎を見つけた方法	留学先大学の紹介またはホームページから

サービスの有無・評価

- 宿舎のネットワーク環境：無し
- 宿舎内・付近のセキュリティや治安：良い
- 長期休暇中の滞在の可否：可能
- 大学への通学や日用品購入の際の交通の便：普通

設備の有無/個人用・共用の別

- 椅子机：個人用
- 洗面所：個人用
- バスタブ：無し
- キッチン：個人用
- テレビ：無し
- クローゼット：個人用
- トイレ：個人用
- リビング：無し
- 固定電話：無し
- 冷房：個人用
- シャワー：個人用
- 食堂：無し
- インターネットアクセス：個人用

自由記述：宿舎の手続きが現地の学生がする時期と重なったこともあり、時間がかかった。隔離期間が必要だったため仕方ないことだったが、現地の生徒と一緒に住むことができるように配慮してほしかったと感じた。

現地到着後の手続きについて

空港～キャンパス間の移動手段と所要時間	タクシーで 1 時間
銀行口座の開設はしたか、必須だったか	開設しなかった
その他、学外で必要だった手続き	携帯電話の SIM の手続き

生活全般について

主な食事の用意	自炊
現地の保険加入義務	任意
最寄りの医療機関	徒歩圏内
医療関連で留学前や到着時に要求されたもの	特になし
自分のパソコンを持っていくべきかと、その理由	はい 課題がパソコンを使って行うものであったり、授業中にも必要になるため。学校で貸してもらうことができるが、自分のパソコンがあったほうが便利である。
携帯電話の利用	SIM フリー端末を持ち込み、SIM カードのみ購入
持参したクレジットカードの枚数	2 枚
持参した現金（現地通貨）	350
持って行った方がよかったものと、その理由	日本の調味料。日本の調味料は現地では高いし、味も違うから。
持って行かなくてよかったものと、その理由	

自由記述：やはり外食はとても高いので、できる限り自炊をするように心がけた。イギリスの医療では、特に保険や医療費の心配はないと思う。SIM カードを買って、マンスリーのプランを購入していた。

生活環境調査 2021 年度 2 期発

基本情報

留学先大学	イギリス・ウィンチェスター大学				
留学制度	TESS II	留学期間	半年	学科	現代英語

留学先教育機関について

履修したコース	語学コースのみ
授業の開講される時間帯	昼間のみ（～18：30）
授業の難易度	<input type="checkbox"/> かなり難しかった <input type="checkbox"/> 少し難しかった <input checked="" type="checkbox"/> 丁度良かった <input type="checkbox"/> 物足りなかった

サービスの有無・評価

- 大学の授業環境・自習施設：良い
- 教務面の手続きのわかりやすさ・サポート充実：普通
- バディ等、現地学生によるサポート制度があるか：ある
- 大学内のネットワーク環境やパソコン等設備：良い
- 留学生に対する生活面のサポートの充実：普通
- 留学生受入れをする特定の担当者があるか：いる
- 大学内・付近のセキュリティや治安：良い

自由記述：

宿舎について

宿舎の種類/宿舎の名前	大学寮/West Downs Students Village
ベッドルームの共有人数	1 人部屋
自身で購入が必要なもの	調理器具
その宿舎を見つけた方法	留学先大学の紹介またはホームページから

サービスの有無・評価

- 宿舎のネットワーク環境：無し
- 宿舎内・付近のセキュリティや治安：良い
- 長期休暇中の滞在の可否：可能
- 大学への通学や日用品購入の際の交通の便：普通

設備の有無/個人用・共用の別

- 椅子机：個人用
- 洗面所：個人用
- バスタブ：無し
- キッチン：共用
- テレビ：無し
- クローゼット：個人用
- トイレ：個人用
- リビング：共用
- 固定電話：無し
- 冷房：無し
- シャワー：個人用
- 食堂：無し
- インターネットアクセス：共用

自由記述：たまにお湯が出ない

現地到着後の手続きについて

空港～キャンパス間の移動手段と所要時間	タクシー60分
銀行口座の開設はしたか、必須だったか	開設しなかった
その他、学外で必要だった手続き	

生活全般について

主な食事の用意	自炊
現地の保険加入義務	任意
最寄りの医療機関	徒歩圏内
医療関連で留学前や到着時に要求されたもの	病院の指定
自分のパソコンを持っていくべきかと、その理由	はい 授業で必要
携帯電話の利用	SIM フリー端末を持ち込み、SIM カードのみ購入
持参したクレジットカードの枚数	2 枚
持参した現金（現地通貨）	500
持って行った方がよかったものと、その理由	サトウのごはん。お米が恋しくなる。
持って行かなくてよかったものと、その理由	必要以上の服。かさばる。

自由記述：イギリスは物価が高いため、できるだけ自炊した。電車で旅行に行く際は、かなり前にチケットを買いと得。イギリスの電車はよく遅れるので覚悟しておくとい。

生活環境調査 2021 年度 2 期発

基本情報

留学先大学	イギリス・オックスフォードブルックス大学				
留学制度	TESS II	留学期間	半年	学科	世界教養

留学先教育機関について

履修したコース	主に学部留学（+語学科目を一部履修する場合も含む）
授業の開講される時間帯	昼間のみ（～18：30）
授業の難易度	<input type="checkbox"/> かなり難しかった <input checked="" type="checkbox"/> 少し難しかった <input type="checkbox"/> 丁度良かった <input type="checkbox"/> 物足りなかった

サービスの有無・評価

- 大学の授業環境・自習施設：良い
- 教務面の手続きのわかりやすさ・サポート充実：良い
- バディ等、現地学生によるサポート制度があるか：ない
- 大学内のネットワーク環境やパソコン等設備：良い
- 留学生に対する生活面のサポートの充実：良い
- 留学生受入れをする特定の担当者があるか：いる
- 大学内・付近のセキュリティや治安：良い

自由記述：

宿舎について

宿舎の種類/宿舎の名前	大学寮/Paul Kent Hall
ベッドルームの共有人数	1 人部屋
自身で購入が必要なもの	寝具, 食器, 調理器具, 生活消耗品
その宿舎を見つけた方法	名古屋外国語大学の規定でここしか選択肢がなかった。

サービスの有無・評価

- 宿舎のネットワーク環境：無し
- 宿舎内・付近のセキュリティや治安：良い
- 長期休暇中の滞在の可否：可能
- 大学への通学や日用品購入の際の交通の便：普通

設備の有無/個人用・共用の別

- 椅子机：個人用
- 洗面所：個人用
- バスタブ：無し
- キッチン：共用
- テレビ：無し
- クローゼット：個人用
- トイレ：個人用
- リビング：共用
- 固定電話：無し
- 冷房：個人用
- シャワー：個人用
- 食堂：共用
- インターネットアクセス：共用

自由記述：友達からイギリス人の多いフラットではしばしば問題が起こっている（大麻や薬物、窃盗、騒音）ことを聞いた。人を選ぶことはできないので仕方ないがそのせいで宿舎を変更する人が何人かいたので問題だと思った。Paul Kent Hall はイギリスでは一番安い価格帯のスーパーALDI が近かったため食費は少し節約できたと思う。

現地到着後の手続きについて

空港～キャンパス間の移動手段と所要時間	バス約 1 時間 30 分
銀行口座の開設はしたか、必須だったか	開設しなかった
その他、学外で必要だった手続き	GP への登録

生活全般について

主な食事の用意	自炊
現地の保険加入義務	任意
最寄りの医療機関	徒歩圏内
医療関連で留学前や到着時に要求されたもの	特になし
自分のパソコンを持っていくべきかと、その理由	はい 大学で無料の貸し出しがあるが、何をするにもパソコンが必要なので持って行けばいいと思う。
携帯電話の利用	SIM フリー端末を持ち込み、SIM カードのみ購入
持参したクレジットカードの枚数	3 枚
持参した現金（現地通貨）	150
持って行った方がよかったものと、その理由	コートなどの防寒具。現地の安い服屋で買えばいいと思っていたが、ポンドが高く、結局とても安いわけではないので、冬の期間だけ着て捨てて帰るのはお金がもったいないと思った。
持って行かなくてよかったものと、その理由	大量のマスク。大学で無料配布している。

自由記述：部屋の wifi がうまくつながらないときが多くストレスだった。ほかのフラットメイトも同じことを言っていて、基本的にフラットの WiFi が弱かったのだと思う。しかし寮にはコモンルームがあり、ネットにつないで勉強するときはそこで勉強ができたので問題はなかった。

生活環境調査 2021 年度 2 期発

基本情報

留学先大学	イギリス・オックスフォードブルックス大学				
留学制度	TESS II	留学期間	1 年	学科	英米語

留学先教育機関について

履修したコース	半年語学コース+半年学部留学
授業の開講される時間帯	昼間のみ（～18：30）
授業の難易度	<input type="checkbox"/> かなり難しかった <input checked="" type="checkbox"/> 少し難しかった <input type="checkbox"/> 丁度良かった <input type="checkbox"/> 物足りなかった

サービスの有無・評価

- 大学の授業環境・自習施設：良い
- 教務面の手続きのわかりやすさ・サポート充実：悪い
- パーティ等、現地学生によるサポート制度があるか：ある
- 大学内のネットワーク環境やパソコン等設備：普通
- 留学生に対する生活面のサポートの充実：普通
- 留学生受入れをする特定の担当者がいるか：いる
- 大学内・付近のセキュリティや治安：良い

自由記述：語学コースは比較的難しくはないが、リサーチやライティングの授業で多くの資料を読んだり、各文字数も多い。学部コースでは、中間と学期末に大きめの課題がでる。少ないもので 1000 ワードから、多くて 2500 ワードほど書くものもある。資料は学校の図書館、またはサイトに豊富にあるのでリサーチはしやすい環境。WiFi は調子が悪い時があるが、だいたい使えるので大丈夫。勉強スペースも豊富。

宿舎について

宿舎の種類/宿舎の名前	大学寮/Clive Booth Student Village (en suite)
ベッドルームの共有人数	1 人部屋
自身で購入が必要なもの	寝具, 食器, 調理器具, 寝具は宿舎申請の時に同時に違うサイトで購入して届けておくことも出来る。キッチンにはケトルと電子レンジ、冷蔵庫のみなので自分で買い揃える必要がある。
その宿舎を見つけた方法	元々は違う寮に配属されていたが、大学の都合にてここに変更になった。

サービスの有無・評価

- 宿舎のネットワーク環境：無し
- 宿舎内・付近のセキュリティや治安：良い
- 長期休暇中の滞在の可否：可能
- 大学への通学や日用品購入の際の交通の便：普通

設備の有無/個人用・共用の別

- 椅子机：個人用
- 洗面所：個人用
- バスタブ：無し
- キッチン：共用
- テレビ：無し
- クローゼット：個人用
- トイレ：個人用
- リビング：無し
- 固定電話：無し
- 冷房：無し
- シャワー：個人用
- 食堂：無し
- インターネットアクセス：共用

自由記述：部屋は広くも狭くもないが、収納も充実しているので留学の短期滞在ならスペースに困ることは無かった。WiFi は大学と同じものが使えるが、常に調子が悪い。インターネットもほとんど無いに等しい。キッチンは同じフラットにいる 6 人で共有。キッチンのスペースに困ることは無かった。学校からのアクセスは 10 分程だったので便利だったが、周りに買い物する場所が少ないため、少し不便ではあった。自分が宿舎を選ぶ際に、個人のシャワーがあることと、アクセスが良いしていることを重視したため、ちょうど良かった。2 期発で冬休みは手続き無しで滞在できたが、夏休み期間は別で手続きがいると思われる。

現地到着後の手続きについて

空港～キャンパス間の移動手段と所要時間	コロナ禍の為、タクシーで 1 時間ほどかけていどうでほどかけて移動。
銀行口座の開設はしたか、必須だったか	必須ではないが開設した
その他、学外で必要だった手続き	語学 + 学部の場合でも BRP カードが貰えると聞き、ずっと待っていたが、語学コース中は貰えなかった。学部コース(1 年)の場合だと、学校からメールが届き、その後学校にて BRP の受け取りができる。日本のカードで決済できるため、口座開設はほとんど必要ないと思うが、現金を使う人がほとんどいないので、友達とお金のやり取りのために現地講座があると便利。また、たまに日本のカードが使えないサイトもある。(講座は MONZO 銀行が簡単でおすすめです。)

生活全般について

主な食事の用意	自炊
現地の保険加入義務	必須
最寄りの医療機関	大学内
医療関連で留学前や到着時に要求されたもの	特になし
自分のパソコンを持っていくべきかと、その理由	はい 大学がペーパーレスを推奨しているため、授業の資料は全て moodle に載っている。また課題の提出も moodle のため、パソコンは必須。
携帯電話の利用	SIM フリー端末を持ち込み、SIM カードのみ購入
持参したクレジットカードの枚数	3 枚
持参した現金（現地通貨）	300
持って行った方がよかったものと、その理由	電子レンジ用炊飯器(アジアスーパーが沢山あるのでお米が手に入る)、洗濯ネット(洗濯の強度が強すぎるのでネットがあると守れる)、女性なら生理用品(そこまで悪くないが、日本のものの方が質がいい)、スキミング防止の財布かケース(ロンドンやパリでは知り合い何人かが被害にあっていた)、
持って行かなくてよかったものと、その理由	文房具(日本のものの質が良いが最低限で良い)、防寒具(冬の寒さは日本とほぼ同じと考えて良い)、その他特に持って行って損するものは無い。

自由記述：カードはコンタクトレス決済ができるものを持っていくことを推奨します。基本どこでも何でもコンタクトレスで購入できます。バスは学校の brookes bus が年間 £ 8 で乗り放題です。それ以外は現金では支払えないためカードがあるといいです。日本のカード(VISA)2 枚(1 枚でも十分です)、キャッシュパスポート(MasterCard)を持っていきました。日本のカードで支払えないトラブルがあった時にキャッシュパスポートが役に立ったため、あると安心かもしれないです。医療は到着してから GP というかかりつけ医の登録をします(学校のサイトからできます)何かあればそこで見て貰えます。基本自炊ですが、少し遠くに行けば安いスーパー(Aldi)や、アジアスーパーなどあるので困ることはないと思います。コンソメや味の素などの味付けするものは日本から持っていくといいと思います。

生活環境調査 2021 年度 2 期発

基本情報

留学先大学	イギリス・オックスフォードブルックス大学				
留学制度	TESS II	留学期間	半年	学科	英米語

留学先教育機関について

履修したコース	主に学部留学（+語学科目を一部履修する場合も含む）
授業の開講される時間帯	昼間のみ（～18：30）
授業の難易度	<input type="checkbox"/> かなり難しかった <input checked="" type="checkbox"/> 少し難しかった <input type="checkbox"/> 丁度良かった <input type="checkbox"/> 物足りなかった

サービスの有無・評価

- 大学の授業環境・自習施設：良い
- 教務面の手続きのわかりやすさ・サポート充実：良い
- バディ等、現地学生によるサポート制度があるか：ある
- 大学内のネットワーク環境やパソコン等設備：良い
- 留学生に対する生活面のサポートの充実：良い
- 留学生受入れをする特定の担当者があるか：いる
- 大学内・付近のセキュリティや治安：良い

自由記述：毎回の授業がズームで録画されていて、字幕のついた動画が毎回投稿される。しかし、今後もそれが行われるかどうかは不明。

宿舎について

宿舎の種類/宿舎の名前	大学寮/Paul Kent Hall
ベッドルームの共有人数	1 人部屋
自身で購入が必要なもの	寝具, 食器, 調理器具
その宿舎を見つけた方法	留学先大学の紹介またはホームページから

サービスの有無・評価

- 宿舎のネットワーク環境：無し
- 宿舎内・付近のセキュリティや治安：良い
- 長期休暇中の滞在の可否：可能
- 大学への通学や日用品購入の際の交通の便：良い

設備の有無/個人用・共用の別

- 椅子机：個人用
- 洗面所：個人用
- バスタブ：無し
- キッチン：共用
- テレビ：無し
- クローゼット：個人用
- トイレ：個人用
- リビング：共用
- 固定電話：無し
- 冷房：個人用
- シャワー：個人用
- 食堂：無し
- インターネットアクセス：共用

自由記述：大学へ行ける無料のバスが寮の前から出ているので不便ではなかった。リノベーションされた寮なのでとても綺麗だった。

現地到着後の手続きについて

空港～キャンパス間の移動手段と所要時間	タクシー1 時間
銀行口座の開設はしたか、必須だったか	開設しなかった
その他、学外で必要だった手続き	

生活全般について

主な食事の用意	自炊
現地の保険加入義務	任意
最寄りの医療機関	大学内
医療関連で留学前や到着時に要求されたもの	NHS への登録。
自分のパソコンを持っていくべきかと、その理由	はい 授業の資料（パワーポイント、PDF など）が Moodle にアップロードされるため。
携帯電話の利用	SIM フリー端末を持ち込み、SIM カードのみ購入
持参したクレジットカードの枚数	3 枚
持参した現金（現地通貨）	320
持って行った方がよかったものと、その理由	オックスフォードブルックス大学はオックスフォードの街中に近いので基本的に何でもそこで購入できた。
持って行かなくてよかったものと、その理由	食器 現地で調達できる

自由記述：キャッシュを受け入れていないところがあったので、カードは必要だと思った。またカードによって受け入れられるものとそうでないものがあったのでいくつか種類を用意した方が良い。

生活環境調査 2021 年度 2 期発

基本情報

留学先大学	イギリス・オックスフォードブルックス大学				
留学制度	TESS II	留学期間	1 年	学科	グローバルビジネス

留学先教育機関について

履修したコース	主に学部留学（+語学科目を一部履修する場合も含む）
授業の開講される時間帯	夜を含める（18：30 以降）
授業の難易度	<input type="checkbox"/> かなり難しかった <input checked="" type="checkbox"/> 少し難しかった <input type="checkbox"/> 丁度良かった <input type="checkbox"/> 物足りなかった

サービスの有無・評価

- 大学の授業環境・自習施設：良い
- 教務面の手続きのわかりやすさ・サポート充実：良い
- バディ等、現地学生によるサポート制度があるか：ある
- 大学内のネットワーク環境やパソコン等設備：良い
- 留学生に対する生活面のサポートの充実：良い
- 留学生受入れをする特定の担当者があるか：いる
- 大学内・付近のセキュリティや治安：良い

自由記述：

宿舎について

宿舎の種類/宿舎の名前	大学寮/Dorset House
ベッドルームの共有人数	1 人部屋
自身で購入が必要なもの	寝具, 食器, 調理器具
その宿舎を見つけた方法	留学先大学の紹介またはホームページから

サービスの有無・評価

- 宿舎のネットワーク環境：無し
- 宿舎内・付近のセキュリティや治安：良い
- 長期休暇中の滞在の可否：可能
- 大学への通学や日用品購入の際の交通の便：良い

設備の有無/個人用・共用の別

- 椅子机：個人用
- 洗面所：個人用
- バスタブ：無し
- キッチン：共用
- テレビ：無し
- クローゼット：個人用
- トイレ：個人用
- リビング：共用
- 固定電話：無し
- 冷房：無し
- シャワー：個人用
- 食堂：無し
- インターネットアクセス：共用

自由記述：良かった点

綺麗、部屋も広い
悪かった点
キッチンが少しせまめ

現地到着後の手続きについて

空港～キャンパス間の移動手段と所要時間	バス一時間
銀行口座の開設はしたか、必須だったか	開設しなかった
その他、学外で必要だった手続き	ビザの取得

生活全般について

主な食事の用意	自炊
現地の保険加入義務	必須
最寄りの医療機関	バス 30 分
医療関連で留学前や到着時に要求されたもの	特になし
自分のパソコンを持っていくべきかと、その理由	はい 授業中にパソコンを使う授業が多い。課題を自分の部屋でできるから。
携帯電話の利用	SIM フリー端末を持ち込み、SIM カードのみ購入
持参したクレジットカードの枚数	4 枚
持参した現金（現地通貨）	100
持って行った方がよかったものと、その理由	硬水の地域なので浄水器付きの水筒（現地でも買えるが、日本で買う方が安いと思う）
持って行かなくてよかったものと、その理由	服は現地でも買えるので少なめでもよかったかもしれない。

自由記述：食事は、外食は高いが自炊をすれば結構安く済ませれる。

生活環境調査 2021 年度 2 期発

基本情報

留学先大学	イギリス・オックスフォードブルックス大学				
留学制度	TESS II	留学期間	半年	学科	国際教養

留学先教育機関について

履修したコース	主に学部留学（+語学科目を一部履修する場合も含む）
授業の開講される時間帯	昼間のみ（～18：30）
授業の難易度	<input type="checkbox"/> かなり難しかった <input checked="" type="checkbox"/> 少し難しかった <input type="checkbox"/> 丁度良かった <input type="checkbox"/> 物足りなかった

サービスの有無・評価

- 大学の授業環境・自習施設：良い
- 教務面の手続きのわかりやすさ・サポート充実：普通
- バディ等、現地学生によるサポート制度があるか：ある
- 大学内のネットワーク環境やパソコン等設備：良い
- 留学生に対する生活面のサポートの充実：良い
- 留学生受入れをする特定の担当者があるか：わからない
- 大学内・付近のセキュリティや治安：良い

自由記述：

宿舎について

宿舎の種類/宿舎の名前	大学寮/ポールケントホール Paul Kent Hall
ベッドルームの共有人数	1 人部屋
自身で購入が必要なもの	寝具, 食器, 調理器具
その宿舎を見つけた方法	留学先大学の紹介またはホームページから

サービスの有無・評価

- 宿舎のネットワーク環境：無し
- 宿舎内・付近のセキュリティや治安：良い
- 長期休暇中の滞在の可否：可能
- 大学への通学や日用品購入の際の交通の便：普通

設備の有無/個人用・共用の別

- 椅子机：個人用
- 洗面所：個人用
- バスタブ：無し
- キッチン：共用
- テレビ：無し
- クローゼット：個人用
- トイレ：個人用
- リビング：共用
- 固定電話：無し
- 冷房：無し
- シャワー：個人用
- 食堂：共用
- インターネットアクセス：個人用

自由記述：少し大学から距離があり、バスは時間通りに来ないので、不便だったが、遠はきれいで、近くに学生に人気な安いスーパーがあったので良かった。

現地到着後の手続きについて

空港～キャンパス間の移動手段と所要時間	タクシー 1 時間
銀行口座の開設はしたか、必須だったか	開設しなかった
その他、学外で必要だった手続き	

生活全般について

主な食事の用意	自炊
現地の保険加入義務	任意
最寄りの医療機関	バス
医療関連で留学前や到着時に要求されたもの	予防接種
自分のパソコンを持っていくべきかと、その理由	はい 授業中にパソコンでノートを取っている学生がほとんどでした。大学では自由に使用できるパソコンはいくつかおいていたが、寮でも課題に取り組める用にパソコンは必須だと思います。また私はありませんでしたが、オンライン授業を受けている友人もいたので、パソコンは必要です。
携帯電話の利用	SIM フリー端末を持ち込み、SIM カードのみ購入
持参したクレジットカードの枚数	2 枚
持参した現金（現地通貨）	200
持って行った方がよかったものと、その理由	カイロ（冬の場合）カイロはどこにも売っていないから。10 月半ばから使用していました。気温は低いものの、風が冷たかったので必要でした。
持って行かなくてよかったものと、その理由	お風呂の髪を取るシートのようなもの。髪が詰まりやすいと聞いて、持っていきましたが、そのシートを置けるような排水溝ではなかったので必要ではなかった。

自由記述：できるだけ安いスーパーで買い物をして、昼食は寮から用意して食べるようにしていた

生活環境調査 2021 年度 2 期発

基本情報

留学先大学	イギリス・オックスフォードブルックス大学				
留学制度	TESS II	留学期間	1 年	学科	国際教養

留学先教育機関について

履修したコース	半年語学コース+半年学部留学
授業の開講される時間帯	昼間のみ（～18：30）
授業の難易度	<input type="checkbox"/> かなり難しかった <input checked="" type="checkbox"/> 少し難しかった <input type="checkbox"/> 丁度良かった <input type="checkbox"/> 物足りなかった

サービスの有無・評価

- 大学の授業環境・自習施設：良い
- 教務面の手続きのわかりやすさ・サポート充実：良い
- バディ等、現地学生によるサポート制度があるか：わからない
- 大学内のネットワーク環境やパソコン等設備：良い
- 留学生に対する生活面のサポートの充実：良い
- 留学生受入れをする特定の担当者があるか：いる
- 大学内・付近のセキュリティや治安：良い

自由記述：

宿舎について

宿舎の種類/宿舎の名前	大学寮/clive booth
ベッドルームの共有人数	1 人部屋
自身で購入が必要なもの	寝具, 食器, 調理器具
その宿舎を見つけた方法	留学先大学の紹介またはホームページから

サービスの有無・評価

- 宿舎のネットワーク環境：無し
- 宿舎内・付近のセキュリティや治安：良い
- 長期休暇中の滞在の可否：可能
- 大学への通学や日用品購入の際の交通の便：良い

設備の有無/個人用・共用の別

- 椅子机：個人用
- 洗面所：個人用
- バスタブ：無し
- キッチン：共用
- テレビ：無し
- クローゼット：個人用
- トイレ：個人用
- リビング：共用
- 固定電話：無し
- 冷房：無し
- シャワー：個人用
- 食堂：共用
- インターネットアクセス：共用

自由記述：部屋が広くてきれいで過ごしやすかった、学校から近い。

現地到着後の手続きについて

空港～キャンパス間の移動手段と所要時間	バスで 2 時間弱
銀行口座の開設はしたか、必須だったか	開設しなかった
その他、学外で必要だった手続き	

生活全般について

主な食事の用意	自炊
現地の保険加入義務	必須
最寄りの医療機関	大学内
医療関連で留学前や到着時に要求されたもの	予防接種
自分のパソコンを持っていくべきかと、その理由	はい 授業で使う
携帯電話の利用	SIM フリー端末を持ち込み、SIM カードのみ購入
持参したクレジットカードの枚数	2 枚
持参した現金（現地通貨）	20
持って行った方がよかったものと、その理由	お米炊くレンジ炊飯器（お米が食べられる）、トイレの便座カバー（便座が冷たい）
持って行かなくてよかったものと、その理由	掃除用こころ（現地で売ってる）、たくさんの夏服（秋も春も寒い）

自由記述：タッチレスのカードが必要不可欠と思った（バス乗るときに必須）

生活環境調査 2021 年度 2 期発

基本情報

留学先大学	イギリス・キール大学				
留学制度	TESS II	留学期間	1 年	学科	英米語

留学先教育機関について

履修したコース	主に学部留学（+語学科目を一部履修する場合も含む）
授業の開講される時間帯	昼間のみ（～18：30）
授業の難易度	<input type="checkbox"/> かなり難しかった <input checked="" type="checkbox"/> 少し難しかった <input type="checkbox"/> 丁度良かった <input type="checkbox"/> 物足りなかった

サービスの有無・評価

- 大学の授業環境・自習施設：良い
- 教務面の手続きのわかりやすさ・サポート充実：普通
- バディ等、現地学生によるサポート制度があるか：ある
- 大学内のネットワーク環境やパソコン等設備：普通
- 留学生に対する生活面のサポートの充実：普通
- 留学生受入れをする特定の担当者があるか：いる
- 大学内・付近のセキュリティや治安：良い

自由記述：

宿舎について

宿舎の種類/宿舎の名前	大学寮/バーズホール
ベッドルームの共有人数	1 人部屋
自身で購入が必要なもの	寝具・食器・調理器具等すべて留学生向けに用意されていた。
その宿舎を見つけた方法	留学先大学の紹介またはホームページから

サービスの有無・評価

- 宿舎のネットワーク環境：無し
- 宿舎内・付近のセキュリティや治安：良い
- 長期休暇中の滞在の可否：春休みは可能だが、夏休みは不可
- 大学への通学や日用品購入の際の交通の便：普通

設備の有無/個人用・共用の別

- 椅子机：個人用
- 洗面所：個人用
- バスタブ：無し
- キッチン：共用
- テレビ：無し
- クローゼット：個人用
- トイレ：共用
- リビング：無し
- 固定電話：無し
- 冷房：無し
- シャワー：共用
- 食堂：無し
- インターネットアクセス：個人用

自由記述：校舎の近くにあるので便利。

現地到着後の手続きについて

空港～キャンパス間の移動手段と所要時間	車 1 時間
銀行口座の開設はしたか、必須だったか	開設しなかった
その他、学外で必要だった手続き	

生活全般について

主な食事の用意	自炊
現地の保険加入義務	任意
最寄りの医療機関	大学内
医療関連で留学前や到着時に要求されたもの	予防接種
自分のパソコンを持っていくべきかと、その理由	はい essay の執筆やオンライン授業を受ける際に必要。図書館で貸出されているが、古くて重いので不便。
携帯電話の利用	SIM フリー端末を持ち込み、SIM カードのみ購入
持参したクレジットカードの枚数	3 枚
持参した現金（現地通貨）	500
持って行った方がよかったものと、その理由	コンタクトレスカード/多くの場所でコンタクトレスカードが利用できて便利。
持って行かなくてよかったものと、その理由	

自由記述：物価が高いため自炊を心掛けた。

生活環境調査 2021 年度 2 期発

基本情報

留学先大学	イギリス・キール大学				
留学制度	TESS II	留学期間	1 年	学科	世界教養

留学先教育機関について

履修したコース	主に学部留学（+語学科目を一部履修する場合も含む）
授業の開講される時間帯	昼間のみ（～18：30）
授業の難易度	<input type="checkbox"/> かなり難しかった <input checked="" type="checkbox"/> 少し難しかった <input type="checkbox"/> 丁度良かった <input type="checkbox"/> 物足りなかった

サービスの有無・評価

- 大学の授業環境・自習施設：普通
- 教務面の手続きのわかりやすさ・サポート充実：普通
- バディ等、現地学生によるサポート制度があるか：ある
- 大学内のネットワーク環境やパソコン等設備：良い
- 留学生に対する生活面のサポートの充実：良い
- 留学生受入れをする特定の担当者がいるか：いる
- 大学内・付近のセキュリティや治安：良い

自由記述：

宿舎について

宿舎の種類/宿舎の名前	大学寮/Barnes Hall
ベッドルームの共有人数	1 人部屋
自身で購入が必要なもの	寝具，食器，調理器具，コロナ禍で入国後の自己隔離が求められていたため、留学生支援パッケージとして寝具とキッチンバックの支給があった。しかし、使い物にならない商品もあったため加えて自費でも購入した。
その宿舎を見つけた方法	留学先大学の紹介またはホームページから

サービスの有無・評価

- 宿舎のネットワーク環境：無し
- 宿舎内・付近のセキュリティや治安：良い
- 長期休暇中の滞在の可否：可能
- 大学への通学や日用品購入の際の交通の便：悪い

設備の有無/個人用・共用の別

- 椅子机：個人用
- 洗面所：個人用
- バスタブ：無し
- キッチン：共用
- テレビ：無し
- クローゼット：個人用
- トイレ：共用
- リビング：無し
- 固定電話：無し
- 冷房：無し
- シャワー：共用
- 食堂：無し
- インターネットアクセス：共用

自由記述：部屋は想像していたよりも広かった。共有スペースに置いてある掃除機で自分の部屋を自分で掃除することができる。昼夜を問わず、だれかがキッチンを使う度に換気扇の騒音がした。壁が薄くて人の携帯電話のアラームが聞こえる。ドアの開閉音が酷く、とても大きな音を立てるため夜中に帰ってくる人がいると起こされてしまう。シャワーが冷水しか出ないときがあった。

現地到着後の手続きについて

空港～キャンパス間の移動手段と所要時間	電車 1 時間 15 分、バス 35 分
銀行口座の開設はしたか、必須だったか	開設しなかった
その他、学外で必要だった手続き	

生活全般について

主な食事の用意	自炊
現地の保険加入義務	任意
最寄りの医療機関	大学内
医療関連で留学前や到着時に要求されたもの	予防接種
自分のパソコンを持っていくべきかと、その理由	はい 大学の図書館でノートパソコンの貸し出しを行っているが充電や返却期限などを気にしなければならないので、持参のパソコンがあった方が便利だと思ったため。
携帯電話の利用	SIM フリー端末を持ち込み、SIM カードのみ購入
持参したクレジットカードの枚数	3 枚
持参した現金（現地通貨）	8150000
持って行った方がよかったものと、その理由	隔離の期間にドライヤーがなくて不便だったので、ドライヤーは持って行った方が良い。
持って行かなくてよかったものと、その理由	スーツケースのスペースを取り荷物も重くなるので、服はあまり多く持っていなくてもよい。特に半袖は一度も着なかった。

自由記述：ほとんど自炊をし節約していた。その分、日本に国際電話をかけまくっていたので、電話代が高くてしまった。

生活環境調査 2021 年度 2 期発

基本情報

留学先大学	イギリス・ケント大学				
留学制度	TESS II	留学期間	半年	学科	世界教養

留学先教育機関について

履修したコース	主に学部留学（+語学科目を一部履修する場合も含む）
授業の開講される時間帯	昼間のみ（～18：30）
授業の難易度	<input type="checkbox"/> かなり難しかった <input checked="" type="checkbox"/> 少し難しかった <input type="checkbox"/> 丁度良かった <input type="checkbox"/> 物足りなかった

サービスの有無・評価

- 大学の授業環境・自習施設：良い
- 教務面の手続きのわかりやすさ・サポート充実：普通
- バディ等、現地学生によるサポート制度があるか：わからない
- 大学内のネットワーク環境やパソコン等設備：良い
- 留学生に対する生活面のサポートの充実：良い
- 留学生受入れをする特定の担当者があるか：いる
- 大学内・付近のセキュリティや治安：良い

自由記述：図書館は基本的に 24 時間やっていて大学の WiFi もよく繋がるので勉強に集中できる環境が整っていると思う。所属している学部の Academic Adviser に勉強に関する相談をすることができる。

宿舎について

宿舎の種類/宿舎の名前	大学寮/Park Wood house(5 bed)
ベッドルームの共有人数	1 人部屋
自身で購入が必要なもの	寝具, 食器, 調理器具, バスマット
その宿舎を見つけた方法	大学推奨のため

サービスの有無・評価

- 宿舎のネットワーク環境：無し
- 宿舎内・付近のセキュリティや治安：普通
- 長期休暇中の滞在の可否：可能
- 大学への通学や日用品購入の際の交通の便：普通

設備の有無/個人用・共用の別

- 椅子机：個人用
- 洗面所：共用
- バスタブ：無し
- キッチン：共用
- テレビ：無し
- クローゼット：個人用
- トイレ：共用
- リビング：共用
- 固定電話：無し
- 冷房：無し
- シャワー：共用
- 食堂：無し
- インターネットアクセス：共用

自由記述：良かった点は周りに緑が多くリフレッシュできること、寮の近くに小さいスーパーがあること、思ったよりも部屋が広かったこと。悪かった点はメインキャンパスまで徒歩 15 分ほどかかること、同じ Parkwood でも古い寮と新しい寮があり、私の住んでいたところは古かったのでドアの開閉音がうるさかったり、部屋に小さな鏡しか無かったり新しい方と比べると不公平に感じることもあった。大学のサイトでは Parkwood はフレンドリーなコミュニティがあると売り出していたので留学生が多いのかなと思っていただけ私以外の 4 人のフラットメイトは全員イギリス出身だった。反対にほとんど同じ値段でも Darwin House だと留学生が多いようだった。

現地到着後の手続きについて

空港～キャンパス間の移動手段と所要時間	地下鉄 1 時間、電車 1 時間、バス 15 分
銀行口座の開設はしたか、必須だったか	開設しなかった
その他、学外で必要だった手続き	

生活全般について

主な食事の用意	自炊
現地の保険加入義務	任意
最寄りの医療機関	大学内
医療関連で留学前や到着時に要求されたもの	特になし
自分のパソコンを持っていくべきかと、その理由	はい IT ハブや図書館でもパソコンは借りられるが、私が留学した期間は半分がオンライン授業だったこともあり自分の部屋で授業を受けられるパソコンは必要でした。
携帯電話の利用	SIM フリー端末を持ち込み、SIM カードのみ購入
持参したクレジットカードの枚数	3 枚
持参した現金（現地通貨）	200
持って行った方がよかったものと、その理由	みりんや醤油などの調味料（現地でも買えるけど高い）、リュックサック（大学内で過ごすのにやっぱりリュックが便利だと思った）コンタクトレンズを使う人は多めに持ってきた方が良いと思う（現地で自分にあったものを調達するのは大変だから）
持って行かなくてよかったものと、その理由	厚手のアウター（拘らなければ現地でも意外と安くおしゃれなもの買える）、大量の生理用品（スーツケースの場所をとるし質は下がるけど現地でも買える）、シャンプーとコンディショナー（隔離がある場合はその間の分必要だけど、硬水に合ったものを着いてから買うと思うので少して良かった）

自由記述：滞在期間が三ヶ月だったため、できるだけ物を増やさないようにしていた。大学の coop などに Donation box があり、使わなくなった調理器具をもらったりしていた。

生活環境調査 2021 年度 2 期発

基本情報

留学先大学	イギリス・セントラルランカシャー大学				
留学制度	TESS I	留学期間	1 年	学科	グローバルビジネス

留学先教育機関について

履修したコース	主に学部留学（+語学科目を一部履修する場合も含む）
授業の開講される時間帯	昼間のみ（～18：30）
授業の難易度	<input type="checkbox"/> かなり難しかった <input checked="" type="checkbox"/> 少し難しかった <input type="checkbox"/> 丁度良かった <input type="checkbox"/> 物足りなかった

サービスの有無・評価

- 大学の授業環境・自習施設：良い
- 教務面の手続きのわかりやすさ・サポート充実：普通
- バディ等、現地学生によるサポート制度があるか：ない
- 大学内のネットワーク環境やパソコン等設備：悪い
- 留学生に対する生活面のサポートの充実：良い
- 留学生受入れをする特定の担当者があるか：いる
- 大学内・付近のセキュリティや治安：普通

自由記述：先生たちはすごく手厚くサポートしてくれる。

宿舎について

宿舎の種類/宿舎の名前	大学寮/Whiten dale, Douglas hall
ベッドルームの共有人数	1 人部屋
自身で購入が必要なもの	食器, 調理器具
その宿舎を見つけた方法	留学先大学の紹介またはホームページから

サービスの有無・評価

- 宿舎のネットワーク環境：共用
- 宿舎内・付近のセキュリティや治安：普通
- 長期休暇中の滞在の可否：可能
- 大学への通学や日用品購入の際の交通の便：悪い

設備の有無/個人用・共用の別

- 椅子机：個人用
- 洗面所：個人用
- バスタブ：共用
- キッチン：共用
- テレビ：共用
- クローゼット：個人用
- トイレ：共用
- リビング：無し
- 固定電話：無し
- 冷房：無し
- シャワー：共用
- 食堂：無し
- インターネットアクセス：共用

自由記述：良かった点

大学のキャンパスから近い

悪かった点

フラットメイトにもよるが、キッチンや共用スペースが汚かった。

フラットメイトとトラブルがあったので、途中で変えました。

現地到着後の手続きについて

空港～キャンパス間の移動手段と所要時間	バス 1 時間
銀行口座の開設はしたか、必須だったか	開設しなかった
その他、学外で必要だった手続き	

生活全般について

主な食事の用意	自炊
現地の保険加入義務	必須
最寄りの医療機関	大学内
医療関連で留学前や到着時に要求されたもの	特になし
自分のパソコンを持っていくべきかと、その理由	はい オンライン授業があったから。
携帯電話の利用	SIM フリー端末を持ち込み、SIM カードのみ購入
持参したクレジットカードの枚数	4 枚
持参した現金（現地通貨）	0
持って行った方がよかったものと、その理由	
持って行かなくてよかったものと、その理由	

自由記述：食事は近くにアジアストアがあるのでそこを活用していた。

生活環境調査 2021 年度 2 期発

基本情報

留学先大学	イギリス・セントラルランカシャー大学				
留学制度	TESS I	留学期間	1 年	学科	グローバルビジネス

留学先教育機関について

履修したコース	主に学部留学（+語学科目を一部履修する場合も含む）
授業の開講される時間帯	昼間のみ（～18：30）
授業の難易度	<input type="checkbox"/> かなり難しかった <input checked="" type="checkbox"/> 少し難しかった <input type="checkbox"/> 丁度良かった <input type="checkbox"/> 物足りなかった

サービスの有無・評価

- 大学の授業環境・自習施設：普通
- 大学の授業環境・自習施設：普通
- 教務面の手続きのわかりやすさ・サポート充実：普通
- 教務面の手続きのわかりやすさ・サポート充実：普通
- バディ等、現地学生によるサポート制度があるか：ない
- バディ等、現地学生によるサポート制度があるか：ない
- 大学内のネットワーク環境やパソコン等設備：普通
- 大学内のネットワーク環境やパソコン等設備：普通
- 留学生に対する生活面のサポートの充実：良い
- 留学生に対する生活面のサポートの充実：良い
- 留学生受入れをする特定の担当者があるか：わからない
- 留学生受入れをする特定の担当者があるか：わからない
- 大学内・付近のセキュリティや治安：良い
- 大学内・付近のセキュリティや治安：良い

自由記述：

宿舎について

宿舎の種類/宿舎の名前	大学寮/Ribble Hall
ベッドルームの共有人数	5
自身で購入が必要なもの	調理器具
その宿舎を見つけた方法	留学先大学の紹介またはホームページから

サービスの有無・評価

- 宿舎のネットワーク環境：無し
- 宿舎のネットワーク環境：無し
- 宿舎内・付近のセキュリティや治安：良い
- 宿舎内・付近のセキュリティや治安：良い
- 長期休暇中の滞在の可否：可能
- 長期休暇中の滞在の可否：可能
- 大学への通学や日用品購入の際の交通の便：良い
- 大学への通学や日用品購入の際の交通の便：良い

設備の有無/個人用・共用の別

- 椅子机：個人用
- 椅子机：個人用
- 洗面所：個人用
- 洗面所：個人用
- バスタブ：共用
- バスタブ：共用
- キッチン：共用
- キッチン：共用
- テレビ：無し
- テレビ：無し
- クローゼット：個人用
- クローゼット：個人用
- トイレ：共用
- トイレ：共用
- リビング：共用
- リビング：共用
- 固定電話：無し
- 固定電話：無し
- 冷房：個人用
- 冷房：個人用
- シャワー：共用
- シャワー：共用
- 食堂：無し
- 食堂：無し
- インターネットアクセス：共用
- インターネットアクセス：共用

自由記述：壁が薄い、キッチンが狭い、ランドリーが近い

現地到着後の手続きについて

空港～キャンパス間の移動手段と所要時間	電車 1 時間 + 徒歩 20 分
銀行口座の開設はしたか、必須だったか	開設しなかった
その他、学外で必要だった手続き	

生活全般について

主な食事の用意	外食
現地の保険加入義務	必須
最寄りの医療機関	大学内
医療関連で留学前や到着時に要求されたもの	特になし
自分のパソコンを持っていくべきかと、その理由	はい 授業中にマイクロソフトで配られた資料を読む。iPad 可
携帯電話の利用	SIM フリー端末を持ち込み、SIM カードのみ購入
持参したクレジットカードの枚数	2 枚
持参した現金（現地通貨）	620
持って行った方がよかったものと、その理由	
持って行かなくてよかったものと、その理由	マスク、使わない

自由記述：とにかくちゃんと食べて休憩すること。部屋に置いておく現金はカレンダーに挟んで隠した

生活環境調査 2021 年度 2 期発

基本情報

留学先大学	イギリス・チチェスター大学				
留学制度	TESS II	留学期間	1 年	学科	世界教養

留学先教育機関について

履修したコース	主に学部留学（+語学科目を一部履修する場合も含む）
授業の開講される時間帯	昼間のみ（～18：30）
授業の難易度	<input type="checkbox"/> かなり難しかった <input checked="" type="checkbox"/> 少し難しかった <input type="checkbox"/> 丁度良かった <input type="checkbox"/> 物足りなかった

サービスの有無・評価

- 大学の授業環境・自習施設：良い
- 教務面の手続きのわかりやすさ・サポート充実：普通
- バディ等、現地学生によるサポート制度があるか：ない
- 大学内のネットワーク環境やパソコン等設備：良い
- 留学生に対する生活面のサポートの充実：普通
- 留学生受入れをする特定の担当者があるか：いる
- 大学内・付近のセキュリティや治安：良い

自由記述：

宿舎について

宿舎の種類/宿舎の名前	大学寮/Stockbridge Hall
ベッドルームの共有人数	1 人部屋
自身で購入が必要なもの	調理器具
その宿舎を見つけた方法	留学先大学の紹介またはホームページから

サービスの有無・評価

- 宿舎のネットワーク環境：無し
- 宿舎内・付近のセキュリティや治安：良い
- 長期休暇中の滞在の可否：可能
- 大学への通学や日用品購入の際の交通の便：良い

設備の有無/個人用・共用の別

- 椅子机：個人用
- 洗面所：個人用
- バスタブ：無し
- キッチン：共用
- テレビ：無し
- クローゼット：個人用
- トイレ：個人用
- リビング：無し
- 固定電話：無し
- 冷房：個人用
- シャワー：個人用
- 食堂：無し
- インターネットアクセス：共用

自由記述：良かった点：駅が近かったため、交通の便が良かった。
悪かった点：シャワーのお湯がよく止まった。

現地到着後の手続きについて

空港～キャンパス間の移動手段と所要時間	徒歩 30 分
銀行口座の開設はしたか、必須だったか	開設しなかった
その他、学外で必要だった手続き	在留許可証（BRP カード）を郵便局へ取りに行く必要があった

生活全般について

主な食事の用意	自炊
現地の保険加入義務	任意
最寄りの医療機関	徒歩圏内
医療関連で留学前や到着時に要求されたもの	特になし
自分のパソコンを持っていくべきかと、その理由	はい レポート作成の時に必須だったため。
携帯電話の利用	SIM フリー端末を持ち込み、SIM カードのみ購入
持参したクレジットカードの枚数	2 枚
持参した現金（現地通貨）	1300
持って行った方がよかったものと、その理由	
持って行かなくてよかったものと、その理由	

自由記述：オンライン決済するとカード会社に止められたので、止められやすいカードと止められないカードを使い分けた。また、Paypal という支払いアプリをオンライン決済を活用した。

生活環境調査 2021 年度 2 期発

基本情報

留学先大学	イギリス・バンガー大学				
留学制度	TESS II	留学期間	1 年	学科	英米語

留学先教育機関について

履修したコース	主に学部留学（+語学科目を一部履修する場合も含む）
授業の開講される時間帯	昼間のみ（～18：30）
授業の難易度	<input checked="" type="checkbox"/> かなり難しかった <input type="checkbox"/> 少し難しかった <input type="checkbox"/> 丁度良かった <input type="checkbox"/> 物足りなかった

サービスの有無・評価

- 大学の授業環境・自習施設：良い
- 教務面の手続きのわかりやすさ・サポート充実：良い
- パティ等、現地学生によるサポート制度があるか：ない
- 大学内のネットワーク環境やパソコン等設備：普通
- 留学生に対する生活面のサポートの充実：良い
- 留学生受入れをする特定の担当者があるか：いる
- 大学内・付近のセキュリティや治安：良い

自由記述：ネット接続がたまに不安定でした。

宿舎について

宿舎の種類/宿舎の名前	大学寮/Ffriddoedd Village Peris
ベッドルームの共有人数	1 人部屋
自身で購入が必要なもの	調理器具, 追記 隔離があったため寝具、食器が無料で支給されたが、現在は自身での調達が必要かもしれない
その宿舎を見つけた方法	留学先大学の紹介またはホームページから

サービスの有無・評価

- 宿舎のネットワーク環境：無し
- 宿舎内・付近のセキュリティや治安：良い
- 長期休暇中の滞在の可否：可能
- 大学への通学や日用品購入の際の交通の便：良い

設備の有無/個人用・共用の別

- 椅子机：個人用
- 洗面所：個人用
- バスタブ：無し
- キッチン：共用
- テレビ：無し
- クローゼット：個人用
- トイレ：個人用
- リビング：無し
- 固定電話：無し
- 冷房：無し
- シャワー：個人用
- 食堂：無し
- インターネットアクセス：共用

自由記述：自分で宿舎の部屋を決めることができなかったので、重視した点等は特になのですが、良かった点は、キッチン以外のすべて個人で使用することができる点です。また、学校やスーパーも近くてよかったです。キッチンも広くて使いやすかったです。悪かった点は、ベッドが小さく壊れています。宿舎は建てられた年数順で値段が変わるそうです。もう一つ宿舎がありますが、新しく建てられたもので快適ですが、学校やスーパーに行くために長くて急な坂道を行き来する必要があります。

現地到着後の手続きについて

空港～キャンパス間の移動手段と所要時間	電車 約 30 分
銀行口座の開設はしたか、必須だったか	開設しなかった
その他、学外で必要だった手続き	特になし

生活全般について

主な食事の用意	自炊
現地の保険加入義務	必須
最寄りの医療機関	徒歩圏内
医療関連で留学前や到着時に要求されたもの	特になし
自分のパソコンを持っていくべきかと、その理由	はい パソコンルームはありますが、課題期間は基本的に混雑していて満席です。 イギリスの授業方式上、パソコンを使つての予習やエッセイがメインなので、パソコンは必須だと思います。
携帯電話の利用	SIM フリー端末を持ち込み、SIM カードのみ購入
持参したクレジットカードの枚数	4 枚
持参した現金（現地通貨）	0
持って行った方がよかったものと、その理由	ハンガー スーパーで見かけなかったため 水筒 日本の水筒のほうが使いやすいですし、水を持ち歩くと節約できます。
持って行かなくてよかったものと、その理由	日本食 オリエンタルショップがあり、日本食は割り高ですが調達できます。 たくさんの筆記用具 基本的にパソコンの使用が多く、あまり減りませんでした。

自由記述：食事 基本的に大都市に比べ食材は安いですが、外食すると高いので自炊を心掛けました。
医療 イギリスは、GP に登録してからしか病院に行けない制度ですが、登録する前に体調を崩してしまったので早めの登録をしておけばよかったと思います。
基本的にスーパーに薬がたくさん売っているので体調を崩したときは薬を購入しました。
通信機器 イギリスは外で電波が悪いことが多いので、安すぎない SIM カードのほうが電波は安定すると思いました。
お金 ロンドンなどの大都市より物価は安あまりしないようにまじらないように心がけました。

生活環境調査 2021 年度 2 期発

基本情報

留学先大学	イギリス・ブルネル大学				
留学制度	TESS II	留学期間	1 年	学科	グローバルビジネス

留学先教育機関について

履修したコース	半年語学コース+半年学部留学
授業の開講される時間帯	昼間のみ（～18：30）
授業の難易度	<input type="checkbox"/> かなり難しかった <input checked="" type="checkbox"/> 少し難しかった <input type="checkbox"/> 丁度良かった <input type="checkbox"/> 物足りなかった

サービスの有無・評価

- 大学の授業環境・自習施設：良い
- 教務面の手続きのわかりやすさ・サポート充実：悪い
- バディ等、現地学生によるサポート制度があるか：ある
- 大学内のネットワーク環境やパソコン等設備：良い
- 留学生に対する生活面のサポートの充実：悪い
- 留学生受入れをする特定の担当者があるか：わからない
- 大学内・付近のセキュリティや治安：良い

自由記述：

宿舎について

宿舎の種類/宿舎の名前	大学寮/Lacy Hall
ベッドルームの共有人数	1 人部屋
自身で購入が必要なもの	食器, 調理器具
その宿舎を見つけた方法	留学先大学の紹介またはホームページから

サービスの有無・評価

- 宿舎のネットワーク環境：無し
- 宿舎内・付近のセキュリティや治安：良い
- 長期休暇中の滞在の可否：可能
- 大学への通学や日用品購入の際の交通の便：普通

設備の有無/個人用・共用の別

- 椅子机：個人用
- 洗面所：個人用
- バスタブ：無し
- キッチン：共用
- テレビ：無し
- クローゼット：個人用
- トイレ：個人用
- リビング：無し
- 固定電話：無し
- 冷房：無し
- シャワー：個人用
- 食堂：無し
- インターネットアクセス：個人用

自由記述：夜中の騒音が少し気になっていました。

現地到着後の手続きについて

空港～キャンパス間の移動手段と所要時間	タクシー 15 分
銀行口座の開設はしたか、必須だったか	開設しなかった
その他、学外で必要だった手続き	在留許可証の取得

生活全般について

主な食事の用意	自炊
現地の保険加入義務	任意
最寄りの医療機関	大学内
医療関連で留学前や到着時に要求されたもの	特になし
自分のパソコンを持っていくべきかと、その理由	はい 授業の資料やテストは全てパソコンで行われたため、自分のがあった方が便利だと思います。
携帯電話の利用	SIM フリー端末を持ち込み、SIM カードのみ購入
持参したクレジットカードの枚数	5 枚
持参した現金（現地通貨）	100
持って行った方がよかったものと、その理由	
持って行かなくてよかったものと、その理由	

自由記述：物価が高いため、自炊をメインにしていました。

生活環境調査 2021 年度 2 期発

基本情報

留学先大学	イギリス・ブルネル大学				
留学制度	TESS II	留学期間	1 年	学科	英米語

留学先教育機関について

履修したコース	半年語学コース+半年学部留学
授業の開講される時間帯	昼間のみ（～18：30）
授業の難易度	<input checked="" type="checkbox"/> かなり難しかった <input type="checkbox"/> 少し難しかった <input type="checkbox"/> 丁度良かった <input type="checkbox"/> 物足りなかった

サービスの有無・評価

- 大学の授業環境・自習施設：普通
- 大学の授業環境・自習施設：普通
- 教務面の手続きのわかりやすさ・サポート充実：悪い
- 教務面の手続きのわかりやすさ・サポート充実：悪い
- バディ等、現地学生によるサポート制度があるか：ない
- バディ等、現地学生によるサポート制度があるか：ない
- 大学内のネットワーク環境やパソコン等設備：普通
- 大学内のネットワーク環境やパソコン等設備：普通
- 留学生に対する生活面のサポートの充実：悪い
- 留学生受入れをする特定の担当者があるか：わからない
- 大学内・付近のセキュリティや治安：良い

自由記述：

宿舎について

宿舎の種類/宿舎の名前	大学寮/Lacy Hall
ベッドルームの共有人数	1 人部屋
自身で購入が必要なもの	食器, 調理器具
その宿舎を見つけた方法	留学先大学の紹介またはホームページから

サービスの有無・評価

- 宿舎のネットワーク環境：無し
- 長期休暇中の滞在の可否：可能
- 宿舎内・付近のセキュリティや治安：良い
- 大学への通学や日用品購入の際の交通の便：普通

設備の有無/個人用・共用の別

- 椅子机：個人用
- クローゼット：個人用
- 冷房：無し
- 洗面所：個人用
- トイレ：個人用
- シャワー：個人用
- バスタブ：無し
- リビング：無し
- 食堂：無し
- キッチン：共用
- 固定電話：無し
- インターネットアクセス：個人用
- テレビ：無し

自由記述：共有キッチンでは問題がおこりがち

現地到着後の手続きについて

空港～キャンパス間の移動手段と所要時間	タクシー15分もしくは、バスで40分
銀行口座の開設はしたか、必須だったか	必須ではないが開設した
その他、学外で必要だった手続き	BRPの取得

生活全般について

主な食事の用意	自炊
現地の保険加入義務	任意
最寄りの医療機関	徒歩圏内
医療関連で留学前や到着時に要求されたもの	予防接種
自分のパソコンを持っていくべきかと、その理由	はい 大学のテストは基本的にパソコンでの実施だったため
携帯電話の利用	SIMフリー端末を持ち込み、SIMカードのみ購入
持参したクレジットカードの枚数	4枚
持参した現金（現地通貨）	200
持って行った方がよかったものと、その理由	日本語の勉強の本
持って行かなくてよかったものと、その理由	たくさんの服、現地で買えるため。日本食、割高だが買うことができる

自由記述：生ものやたまごの料理

生活環境調査 2021 年度 2 期発

基本情報

留学先大学	イギリス・マンチェスターメトロポリタン大学				
留学制度	TESS II	留学期間	半年	学科	英語教育専攻

留学先教育機関について

履修したコース	主に学部留学（+語学科目を一部履修する場合も含む）
授業の開講される時間帯	昼間のみ（～18：30）
授業の難易度	<input type="checkbox"/> かなり難しかった <input checked="" type="checkbox"/> 少し難しかった <input type="checkbox"/> 丁度良かった <input type="checkbox"/> 物足りなかった

サービスの有無・評価

- 大学の授業環境・自習施設：良い
- 教務面の手続きのわかりやすさ・サポート充実：普通
- バディ等、現地学生によるサポート制度があるか：ない
- 大学内のネットワーク環境やパソコン等設備：良い
- 留学生に対する生活面のサポートの充実：普通
- 留学生受入れをする特定の担当者がいるか：いる
- 大学内・付近のセキュリティや治安：普通

自由記述：

宿舎について

宿舎の種類/宿舎の名前	民間寮/New Medlock House
ベッドルームの共有人数	1 人部屋
自身で購入が必要なもの	寝具, 食器, 調理器具
その宿舎を見つけた方法	留学先大学の紹介またはホームページから

サービスの有無・評価

- 宿舎のネットワーク環境：無し
- 宿舎内・付近のセキュリティや治安：普通
- 長期休暇中の滞在の可否：可能
- 大学への通学や日用品購入の際の交通の便：良い

設備の有無/個人用・共用の別

- 椅子机：個人用
- 洗面所：個人用
- バスタブ：無し
- キッチン：共用
- テレビ：無し
- クローゼット：個人用
- トイレ：個人用
- リビング：共用
- 固定電話：無し
- 冷房：無し
- シャワー：個人用
- 食堂：無し
- インターネットアクセス：共用

自由記述：良かった点：部屋にトイレ・シャワールームが付いていたこと
reception があったこと
悪かった点：外がうるさい日が続いた
ルームメイト間でごみのトラブル
壁が薄い為、防音が機能せず、騒音で眠れない日がよくあった

現地到着後の手続きについて

空港～キャンパス間の移動手段と所要時間	タクシー 30 分
銀行口座の開設はしたか、必須だったか	開設しなかった
その他、学外で必要だった手続き	学生ビザ取得 寮の手続き

生活全般について

主な食事の用意	自炊
現地の保険加入義務	必須
最寄りの医療機関	徒歩圏内
医療関連で留学前や到着時に要求されたもの	予防接種
自分のパソコンを持っていくべきかと、その理由	はい 授業で必要だから
携帯電話の利用	SIM フリー端末を持ち込み、SIM カードのみ購入
持参したクレジットカードの枚数	3 枚
持参した現金（現地通貨）	0
持って行った方がよかったものと、その理由	コンセント変換機、ダウン 生活に必要なだったから
持って行かなくてよかったものと、その理由	夏服 8月に到着したが、日本でいう秋の気温の日が多かったので半袖だと寒かった

自由記述：食事は、最初自炊をせず、スーパーの調理済みの食品を購入していたが、味があまり美味いと感じなかったのでその後自炊を始めたが、最初から自炊をしていればよかったと思った。
到着して二週間後に、Freshers flu にかかり、2週間くらい寝込んだが、イギリスでは、インフルエンザになっても病院に行かず、行ったとしても市販の薬を処方されると聞いた。なので、日本から持って行った薬が一週間分しかなかったため、一人で薬局に買いにいったりもした。薬に敏感な人は、多めに薬を日本から持っていくことをお勧めする。

生活環境調査 2021 年度 2 期発

基本情報

留学先大学	イギリス・マンチェスター・メトロポリタン大学				
留学制度	TESS II	留学期間	1 年	学科	英米語

留学先教育機関について

履修したコース	主に学部留学（+語学科目を一部履修する場合も含む）
授業の開講される時間帯	昼間のみ（～18：30）
授業の難易度	<input type="checkbox"/> かなり難しかった <input checked="" type="checkbox"/> 少し難しかった <input type="checkbox"/> 丁度良かった <input type="checkbox"/> 物足りなかった

サービスの有無・評価

- 大学の授業環境・自習施設：普通
- 教務面の手続きのわかりやすさ・サポート充実：悪い
- バディ等、現地学生によるサポート制度があるか：ない
- 大学内のネットワーク環境やパソコン等設備：良い
- 留学生に対する生活面のサポートの充実：悪い
- 留学生受入れをする特定の担当者があるか：わからない
- 大学内・付近のセキュリティや治安：良い

自由記述：

宿舎について

宿舎の種類/宿舎の名前	大学寮/Birley
ベッドルームの共有人数	1 人部屋
自身で購入が必要なもの	寝具, 食器, 調理器具
その宿舎を見つけた方法	留学先大学の紹介またはホームページから

サービスの有無・評価

- 宿舎のネットワーク環境：共用
- 宿舎内・付近のセキュリティや治安：悪い
- 長期休暇中の滞在の可否：可能
- 大学への通学や日用品購入の際の交通の便：良い

設備の有無/個人用・共用の別

- 椅子机：個人用
- 洗面所：共用
- バスタブ：無し
- キッチン：共用
- テレビ：共用
- クローゼット：個人用
- トイレ：共用
- リビング：共用
- 固定電話：無し
- 冷房：無し
- シャワー：共用
- 食堂：共用
- インターネットアクセス：個人用

自由記述：留学生がいなかった。

現地到着後の手続きについて

空港～キャンパス間の移動手段と所要時間	徒歩 5 分
銀行口座の開設はしたか、必須だったか	開設しなかった
その他、学外で必要だった手続き	在留許可証の取得

生活全般について

主な食事の用意	外食
現地の保険加入義務	必須
最寄りの医療機関	徒歩圏内
医療関連で留学前や到着時に要求されたもの	予防接種
自分のパソコンを持っていくべきかと、その理由	はい 授業でプレゼンをする。
携帯電話の利用	SIM フリー端末を持ち込み、SIM カードのみ購入
持参したクレジットカードの枚数	1 枚
持参した現金（現地通貨）	0
持って行った方がよかったものと、その理由	
持って行かなくてよかったものと、その理由	

自由記述：

生活環境調査 2021 年度 2 期発

基本情報

留学先大学	カナダ・オカナガンカレッジ				
留学制度	TESS II	留学期間	半年	学科	国際教養

留学先教育機関について

履修したコース	語学コースのみ
授業の開講される時間帯	昼間のみ（～18：30）
授業の難易度	<input type="checkbox"/> かなり難しかった <input type="checkbox"/> 少し難しかった <input type="checkbox"/> 丁度良かった <input checked="" type="checkbox"/> 物足りなかった

サービスの有無・評価

- 大学の授業環境・自習施設：良い
- 教務面の手続きのわかりやすさ・サポート充実：良い
- バディ等、現地学生によるサポート制度があるか：わからない
- 大学内のネットワーク環境やパソコン等設備：良い
- 留学生に対する生活面のサポートの充実：良い
- 留学生受入れをする特定の担当者があるか：いる
- 大学内・付近のセキュリティや治安：良い

自由記述：

宿舎について

宿舎の種類/宿舎の名前	ホームステイ/ホームステイ
ベッドルームの共有人数	1 人部屋
自身で購入が必要なもの	お弁当箱
その宿舎を見つけた方法	留学先大学の紹介またはホームページから

サービスの有無・評価

- 宿舎のネットワーク環境：個人用
- 宿舎内・付近のセキュリティや治安：良い
- 長期休暇中の滞在の可否：わからない
- 大学への通学や日用品購入の際の交通の便：良い

設備の有無/個人用・共用の別

- 椅子机：個人用
- 洗面所：共用
- バスタブ：共用
- キッチン：共用
- テレビ：個人用
- クローゼット：個人用
- トイレ：共用
- リビング：共用
- 固定電話：無し
- 冷房：個人用
- シャワー：共用
- 食堂：共用
- インターネットアクセス：共用

自由記述：良かったことは立地です。学校から徒歩 15 分以内、かつ近くにスーパーや飲食店が多くある通りやバスが来る頻度の多いバス停が近くにあったことから、非常に生活しやすかったです。悪かったことは、あまりきれい好きでは無い家だったことです。宿舎は選択出来なかったので重視した点はありません。

現地到着後の手続きについて

空港～キャンパス間の移動手段と所要時間	バス 1 時間・車 30 分
銀行口座の開設はしたか、必須だったか	必須だった（大学のサポートなし）
その他、学外で必要だった手続き	必須では無いが健康ナンバーの取得（ワクチン接種済みの QR コードを取得したかったから）

生活全般について

主な食事の用意	朝昼は自炊、夜はホストファミリーが用意
現地の保険加入義務	任意
最寄りの医療機関	バス 5 分
医療関連で留学前や到着時に要求されたもの	予防接種
自分のパソコンを持っていくべきかと、その理由	はい ライティングの授業でよくエッセイを書いたため。
携帯電話の利用	SIM フリー端末を持ち込み、SIM カードのみ購入
持参したクレジットカードの枚数	3 枚
持参した現金（現地通貨）	300
持って行った方がよかったものと、その理由	冬用のコート（現地の物はある程度のもを買おうと思うと高い）、ファンシーな服 1 着（ワイナリーなどに行く際に 1 着ほしいが、現地調達だとサイズが合わない+露出度が多い）
持って行かなくてよかったものと、その理由	

自由記述：クレジットカードは念のため 3 枚とデビットカード 1 枚もっていった。SIM カード会社とのデータ通信契約を念のため多めの 15G 契約にしていたが、それ程必要なかった。

生活環境調査 2021 年度 2 期発

基本情報

留学先大学	カナダ・オカナガンカレッジ				
留学制度	TESS II	留学期間	半年	学科	英米語

留学先教育機関について

履修したコース	主に語学コースを履修（+学部科目を1部履修する場合も含む）
授業の開講される時間帯	昼間のみ（～18：30）
授業の難易度	<input type="checkbox"/> かなり難しかった <input type="checkbox"/> 少し難しかった <input checked="" type="checkbox"/> 丁度良かった <input type="checkbox"/> 物足りなかった

サービスの有無・評価

- 大学の授業環境・自習施設：良い
- 教務面の手続きのわかりやすさ・サポート充実：普通
- バディ等、現地学生によるサポート制度があるか：ある
- 大学内のネットワーク環境やパソコン等設備：普通
- 留学生に対する生活面のサポートの充実：良い
- 留学生受入れをする特定の担当者があるか：いる
- 大学内・付近のセキュリティや治安：良い

自由記述：

宿舎について

宿舎の種類/宿舎の名前	ホームステイ/ホームステイ
ベッドルームの共有人数	1 人部屋
自身で購入が必要なもの	無し
その宿舎を見つけた方法	留学先大学の紹介またはホームページから

サービスの有無・評価

- 宿舎のネットワーク環境：無し
- 宿舎内・付近のセキュリティや治安：良い
- 長期休暇中の滞在の可否：可能
- 大学への通学や日用品購入の際の交通の便：良い

設備の有無/個人用・共用の別

- 椅子机：個人用
- 洗面所：個人用
- バスタブ：個人用
- キッチン：共用
- テレビ：無し
- クローゼット：個人用
- トイレ：個人用
- リビング：共用
- 固定電話：共用
- 冷房：個人用
- シャワー：個人用
- 食堂：無し
- インターネットアクセス：共用

自由記述：親切なホストマザーで本当に楽しく滞在できた。

現地到着後の手続きについて

空港～キャンパス間の移動手段と所要時間	バス 1 時間
銀行口座の開設はしたか、必須だったか	必須ではないが開設した
その他、学外で必要だった手続き	

生活全般について

主な食事の用意	ホストファミリーが用意
現地の保険加入義務	任意
最寄りの医療機関	徒歩圏内
医療関連で留学前や到着時に要求されたもの	特になし
自分のパソコンを持っていくべきかと、その理由	はい オンライン授業があるため
携帯電話の利用	SIM フリー端末を持ち込み、SIM カードのみ購入
持参したクレジットカードの枚数	3 枚
持参した現金（現地通貨）	800
持って行った方がよかったものと、その理由	
持って行かなくてよかったものと、その理由	ハンガー、ステイ先で借りられるから

自由記述：ホームステイ費用を自分で振り込まなくてはいけなかったため、大きなお金を引き出すときは、大学内の ATM であろうと、複数人でいった。

生活環境調査 2021 年度 2 期発

基本情報

留学先大学	カナダ・オカナガンカレッジ				
留学制度	TESS II	留学期間	半年	学科	英米語

留学先教育機関について

履修したコース	主に語学コースを履修（+学部科目を 1 部履修する場合も含む）
授業の開講される時間帯	昼間のみ（～18：30）
授業の難易度	<input type="checkbox"/> かなり難しかった <input type="checkbox"/> 少し難しかった <input checked="" type="checkbox"/> 丁度良かった <input type="checkbox"/> 物足りなかった

サービスの有無・評価

- 大学の授業環境・自習施設：良い
- 教務面の手続きのわかりやすさ・サポート充実：普通
- バディ等、現地学生によるサポート制度があるか：わからない
- 大学内のネットワーク環境やパソコン等設備：良い
- 留学生に対する生活面のサポートの充実：普通
- 留学生受入れをする特定の担当者があるか：いる
- 大学内・付近のセキュリティや治安：良い

自由記述：図書館も広く施設も綺麗で大変過ごしやすい

宿舎について

宿舎の種類/宿舎の名前	ホームステイ/ホームステイ
ベッドルームの共有人数	1 人部屋
自身で購入が必要なもの	自分が使う消耗品（ボックスティッシュなど）
その宿舎を見つけた方法	留学先大学の紹介またはホームページから

サービスの有無・評価

- 宿舎のネットワーク環境：共用
- 宿舎内・付近のセキュリティや治安：良い
- 長期休暇中の滞在の可否：わからない ホームステイ先の家族の事情にもよる
- 大学への通学や日用品購入の際の交通の便：普通

設備の有無/個人用・共用の別

- 椅子机：個人用
- 洗面所：共用
- バスタブ：共用
- キッチン：共用
- テレビ：共用
- クローゼット：個人用
- トイレ：共用
- リビング：共用
- 固定電話：共用
- 冷房：共用
- シャワー：共用
- 食堂：共用
- インターネットアクセス：共用

自由記述：自分が普段生活する上で使っている物は、持参すべき

現地到着後の手続きについて

空港～キャンパス間の移動手段と所要時間	徒歩と電車で 20 分
銀行口座の開設はしたか、必須だったか	必須だった（大学のサポートあり）
その他、学外で必要だった手続き	銀行口座の開設は校内に設置されている銀行で可能

生活全般について

主な食事の用意	ホストファミリーが用意
現地の保険加入義務	必須
最寄りの医療機関	バスで 15 分
医療関連で留学前や到着時に要求されたもの	特になし
自分のパソコンを持っていくべきかと、その理由	はい 授業等で必要、
携帯電話の利用	日本で SIM 申し込みをし日本で契約をした
持参したクレジットカードの枚数	3 枚
持参した現金（現地通貨）	400
持って行った方がよかったものと、その理由	消耗の替え、日本のもとと大きく異なっていたから
持って行かなくてよかったものと、その理由	特になし

自由記述：特に不自由なく生活出来た

生活環境調査 2021 年度 2 期発

基本情報

留学先大学	カナダ・オカナガンカレッジ				
留学制度	TESS II	留学期間	半年	学科	英米語

留学先教育機関について

履修したコース	主に語学コースを履修（+学部科目を 1 部履修する場合も含む）
授業の開講される時間帯	昼間のみ（～18：30）
授業の難易度	<input checked="" type="checkbox"/> かなり難しかった <input type="checkbox"/> 少し難しかった <input type="checkbox"/> 丁度良かった <input type="checkbox"/> 物足りなかった

サービスの有無・評価

- 大学の授業環境・自習施設：普通
- 教務面の手続きのわかりやすさ・サポート充実：良い
- バディ等、現地学生によるサポート制度があるか：ある
- 大学内のネットワーク環境やパソコン等設備：良い
- 留学生に対する生活面のサポートの充実：良い
- 留学生受入れをする特定の担当者があるか：いる
- 大学内・付近のセキュリティや治安：良い

自由記述：とてもよかったです。皆さんとても丁寧に対応していただきました。

宿舎について

宿舎の種類/宿舎の名前	ホームステイ/ホームステイ
ベッドルームの共有人数	1 人部屋
自身で購入が必要なもの	なし
その宿舎を見つけた方法	留学先大学の紹介またはホームページから

サービスの有無・評価

- 宿舎のネットワーク環境：共用
- 宿舎内・付近のセキュリティや治安：良い
- 長期休暇中の滞在の可否：可能
- 大学への通学や日用品購入の際の交通の便：悪い

設備の有無/個人用・共用の別

- 椅子机：共用
- 洗面所：個人用
- バスタブ：個人用
- キッチン：共用
- テレビ：共用
- クローゼット：個人用
- トイレ：個人用
- リビング：共用
- 固定電話：共用
- 冷房：個人用
- シャワー：個人用
- 食堂：共用
- インターネットアクセス：共用

自由記述：ホームステイでしたが、とてもやさしいところでした。

現地到着後の手続きについて

空港～キャンパス間の移動手段と所要時間	ケロウナ空港からキャンパスまでバスで 40 分です。
銀行口座の開設はしたか、必須だったか	必須だった（大学のサポートあり）
その他、学外で必要だった手続き	BCID BC の市民カードを作ればパスポートを持ち歩かなくてもよいです。なぜなら飲食店では、ワクチン証明書と身分証明書が必要だからです。コピーでも可能なのでいろいろ持ち合わせるというかもしれません。

生活全般について

主な食事の用意	外食
現地の保険加入義務	任意
最寄りの医療機関	バス 30 分
医療関連で留学前や到着時に要求されたもの	予防接種
自分のパソコンを持っていくべきかと、その理由	はい オンライン授業があったから、また就活にも使うから。
携帯電話の利用	SIM フリー端末を持ち込み、SIM カードのみ購入
持参したクレジットカードの枚数	2 枚
持参した現金（現地通貨）	50
持って行った方がよかったものと、その理由	消耗品、現地で買えばいいと思いましたが、あまり交通便がよくなかったのもっと調べておくべきでした。
持って行かなくてよかったものと、その理由	おかし、現地の食べ物がおいしいので日本食が恋しくなることもなかったです。

自由記述：お肉がメインのステイ先だったので、外食した際には日本には珍しいベジタリアン、ビーガンに挑戦してみました。

生活環境調査 2021 年度 2 期発

基本情報

留学先大学	カナダ・オカナガンカレッジ				
留学制度	TESS II	留学期間	半年	学科	英米語

留学先教育機関について

履修したコース	語学コースのみ
授業の開講される時間帯	昼間のみ（～18：30）
授業の難易度	<input type="checkbox"/> かなり難しかった <input type="checkbox"/> 少し難しかった <input type="checkbox"/> 丁度良かった <input checked="" type="checkbox"/> 物足りなかった

サービスの有無・評価

- 大学の授業環境・自習施設：良い
- 教務面の手続きのわかりやすさ・サポート充実：普通
- パティ等、現地学生によるサポート制度があるか：わからない
- 大学内のネットワーク環境やパソコン等設備：普通
- 留学生に対する生活面のサポートの充実：良い
- 留学生受入れをする特定の担当者があるか：いる
- 大学内・付近のセキュリティや治安：良い

自由記述：語学コースの授業内容は既に習っているものばかりだったので少し物足りなかったですが、リスニングとスピーキングを上達させるにはそれくらいがちょうど良かったのかもしれません。

宿舎について

宿舎の種類/宿舎の名前	ホームステイ/ホームステイ
ベッドルームの共有人数	1 人部屋
自身で購入が必要なもの	なし(ホームステイ)
その宿舎を見つけた方法	留学先大学の紹介またはホームページから

サービスの有無・評価

- 宿舎のネットワーク環境：共用
- 宿舎内・付近のセキュリティや治安：良い
- 長期休暇中の滞在の可否：わからない
- 大学への通学や日用品購入の際の交通の便：普通

設備の有無/個人用・共用の別

- 椅子机：個人用
- 洗面所：共用
- バスタブ：共用
- キッチン：共用
- テレビ：共用
- クローゼット：個人用
- トイレ：共用
- リビング：共用
- 固定電話：共用
- 冷房：共用
- シャワー：共用
- 食堂：無し
- インターネットアクセス：個人用

自由記述：ホームステイの方が優しくとても良かったです。ホームステイ先の部屋に勉強机が用意されていましたが、独特な形で集中できなかったため、学校で自主学習していました。バスの時間が遅いとなくなる地域のホームステイ先に滞在している友人もいたので交通手段は大事だと思いました。

現地到着後の手続きについて

空港～キャンパス間の移動手段と所要時間	空港から家は車で 15 分ほど、家からキャンパスまではバスで 40 分ほど
銀行口座の開設はしたか、必須だったか	必須だった（大学のサポートあり）
その他、学外で必要だった手続き	

生活全般について

主な食事の用意	ホストファミリーが用意
現地の保険加入義務	必須
最寄りの医療機関	バス 20 分
医療関連で留学前や到着時に要求されたもの	予防接種
自分のパソコンを持っていくべきかと、その理由	はい オンライン授業やエッセイを書くときに自分のパソコンがないと学校まで行かないといけないから
携帯電話の利用	SIM フリー端末を持ち込み、SIM カードのみ購入
持参したクレジットカードの枚数	2 枚
持参した現金（現地通貨）	500
持って行った方がよかったものと、その理由	現地で買うと高いもの。私の地域は特に服が高かったため日本から持って行った方が良かったです。
持って行かなくてよかったものと、その理由	現地でも買えるもの。荷物が増えるから。

自由記述：道がわからないどうしてもマップアプリなどを使ってデータ通信がギリギリになることが多かったため調べて自分に合ったデータを契約することをおすすめします。

生活環境調査 2021 年度 2 期発

基本情報

留学先大学	カナダ・オカナガンカレッジ				
留学制度	TESS II	留学期間	1 年	学科	現代英語

留学先教育機関について

履修したコース	半年語学コース+半年学部留学
授業の開講される時間帯	昼間のみ（～18：30）
授業の難易度	<input type="checkbox"/> かなり難しかった <input type="checkbox"/> 少し難しかった <input checked="" type="checkbox"/> 丁度良かった <input type="checkbox"/> 物足りなかった

サービスの有無・評価

- 大学の授業環境・自習施設：良い
- 教務面の手続きのわかりやすさ・サポート充実：良い
- バディ等、現地学生によるサポート制度があるか：ある
- 大学内のネットワーク環境やパソコン等設備：良い
- 留学生に対する生活面のサポートの充実：良い
- 留学生受入れをする特定の担当者があるか：いる
- 大学内・付近のセキュリティや治安：良い

自由記述：現地の留学課は相談しやすく、手続きなどのサポートをしてもらえる。学校での留学生向けイベントも多かった。

宿舎について

宿舎の種類/宿舎の名前	ホームステイ/ホームステイ
ベッドルームの共有人数	1 人部屋
自身で購入が必要なもの	ヘアドライヤー
その宿舎を見つけた方法	留学先大学の紹介またはホームページから

サービスの有無・評価

- 宿舎のネットワーク環境：共用
- 宿舎内・付近のセキュリティや治安：良い
- 長期休暇中の滞在の可否：長期休暇がなかったため分からない
- 大学への通学や日用品購入の際の交通の便：悪い

設備の有無/個人用・共用の別

- 椅子机：個人用
- 洗面所：共用
- バスタブ：無し
- キッチン：無し
- テレビ：共用
- クローゼット：個人用
- トイレ：共用
- リビング：共用
- 固定電話：無し
- 冷房：共用
- シャワー：共用
- 食堂：無し
- インターネットアクセス：共用

自由記述：ホストファミリーが毎食分用意してくれた。
公共交通機関はバスしかないため、遠い家になると不便。

現地到着後の手続きについて

空港～キャンパス間の移動手段と所要時間	バス 1 時間
銀行口座の開設はしたか、必須だったか	必須だった（大学のサポートあり）
その他、学外で必要だった手続き	

生活全般について

主な食事の用意	ホストファミリーが用意
現地の保険加入義務	必須
最寄りの医療機関	バス 3 0 分
医療関連で留学前や到着時に要求されたもの	予防接種
自分のパソコンを持っていくべきかと、その理由	はい オンライン授業またはミックスの授業があった。課題は全てオンラインで提出だった。
携帯電話の利用	SIM フリー端末を持ち込み、SIM カードのみ購入
持参したクレジットカードの枚数	4 枚
持参した現金（現地通貨）	30000
持って行った方がよかったものと、その理由	ヒートテック（売っていないから）、1 週間分の衣類（サイズが合わない、洗濯が週に 1 度）、化粧品（肌に合わなかったりする）
持って行かなくてよかったものと、その理由	和食（現地で購入できるものがある、ホームステイで作るきかいが少ない）

自由記述：クレジットカードで全て済むため、安全面もあり、現金はあまり持ち歩かなかった。
ホームステイ先によっては朝と昼ごはんを各自で作るところもある。
保険は現地で学生が全員加入するもののみ

生活環境調査 2021 年度 2 期発

基本情報

留学先大学	カナダ・オカナガンカレッジ				
留学制度	TESS II	留学期間	半年	学科	現代英語

留学先教育機関について

履修したコース	主に語学コースを履修（+学部科目を1部履修する場合も含む）
授業の開講される時間帯	昼間のみ（～18：30）
授業の難易度	<input type="checkbox"/> かなり難しかった <input checked="" type="checkbox"/> 少し難しかった <input type="checkbox"/> 丁度良かった <input type="checkbox"/> 物足りなかった

サービスの有無・評価

- 大学の授業環境・自習施設：良い
- 教務面の手続きのわかりやすさ・サポート充実：普通
- バディ等、現地学生によるサポート制度があるか：ない
- 大学内のネットワーク環境やパソコン等設備：普通
- 留学生に対する生活面のサポートの充実：良い
- 留学生受入れをする特定の担当者があるか：いる
- 大学内・付近のセキュリティや治安：良い

自由記述：

宿舎について

宿舎の種類/宿舎の名前	ホームステイ/ホームステイ
ベッドルームの共有人数	1 人部屋
自身で購入が必要なもの	なし
その宿舎を見つけた方法	留学先大学の紹介またはホームページから

サービスの有無・評価

- 宿舎のネットワーク環境：個人用
- 宿舎内・付近のセキュリティや治安：良い
- 長期休暇中の滞在の可否：可能
- 大学への通学や日用品購入の際の交通の便：普通

設備の有無/個人用・共用の別

- 椅子机：個人用
- 洗面所：共用
- バスタブ：共用
- キッチン：共用
- テレビ：個人用
- クローゼット：個人用
- トイレ：共用
- リビング：共用
- 固定電話：無し
- 冷房：個人用
- シャワー：共用
- 食堂：共用
- インターネットアクセス：共用

自由記述：留学生の受け入れを長年している家庭で食事面でもいろいろな面で配慮してくれてとても快適に過ごすことができました。

現地到着後の手続きについて

空港～キャンパス間の移動手段と所要時間	バス 40 分
銀行口座の開設はしたか、必須だったか	必須ではないが開設した
その他、学外で必要だった手続き	

生活全般について

主な食事の用意	ホストファミリーが用意
現地の保険加入義務	必須
最寄りの医療機関	バス 30 分
医療関連で留学前や到着時に要求されたもの	特になし
自分のパソコンを持っていくべきかと、その理由	はい 1 つ授業がオンラインであったため。 課題でもエッセイやプレゼンがあるため、パソコンがないと不便であるから。
携帯電話の利用	SIM フリー端末を持ち込み、SIM カードのみ購入
持参したクレジットカードの枚数	3 枚
持参した現金（現地通貨）	300
持って行った方がよかったものと、その理由	
持って行かなくてよかったものと、その理由	コンセントの変圧器、変換機 カナダは、日本とコンセントの形が同じため必要なかった。

自由記述：財布を持ち歩くときは、現金は最低限のお金しか持ち歩かないようにした。

生活環境調査 2021 年度 2 期発

基本情報

留学先大学	カナダ・オカナガンカレッジ				
留学制度	TESS II	留学期間	1 年	学科	国際日本

留学先教育機関について

履修したコース	半年語学コース+半年学部留学
授業の開講される時間帯	昼間のみ（～18：30）
授業の難易度	<input type="checkbox"/> かなり難しかった <input type="checkbox"/> 少し難しかった <input checked="" type="checkbox"/> 丁度良かった <input type="checkbox"/> 物足りなかった

サービスの有無・評価

- 大学の授業環境・自習施設：普通
- 教務面の手続きのわかりやすさ・サポート充実：良い
- バディ等、現地学生によるサポート制度があるか：ない
- 大学内のネットワーク環境やパソコン等設備：良い
- 留学生に対する生活面のサポートの充実：良い
- 留学生受入れをする特定の担当者があるか：いる
- 大学内・付近のセキュリティや治安：良い

自由記述：

宿舎について

宿舎の種類/宿舎の名前	ホームステイ/ホームステイ
ベッドルームの共有人数	1 人部屋
自身で購入が必要なもの	ないです
その宿舎を見つけた方法	留学先大学の紹介またはホームページから

サービスの有無・評価

- 宿舎のネットワーク環境：共用
- 宿舎内・付近のセキュリティや治安：良い
- 長期休暇中の滞在の可否：可能
- 大学への通学や日用品購入の際の交通の便：良い

設備の有無/個人用・共用の別

- 椅子机：個人用
- 洗面所：共用
- バスタブ：無し
- キッチン：共用
- テレビ：共用
- クローゼット：個人用
- トイレ：共用
- リビング：共用
- 固定電話：無し
- 冷房：無し
- シャワー：共用
- 食堂：無し
- インターネットアクセス：共用

自由記述：文化を学べたのはホームステイでよかったと感じています。

現地到着後の手続きについて

空港～キャンパス間の移動手段と所要時間	バス 60 分
銀行口座の開設はしたか、必須だったか	必須ではないが開設した
その他、学外で必要だった手続き	

生活全般について

主な食事の用意	ホストファミリーが用意
現地の保険加入義務	必須
最寄りの医療機関	バス 30 分
医療関連で留学前や到着時に要求されたもの	特になし
自分のパソコンを持っていくべきかと、その理由	はい 授業でたくさん使うから。
携帯電話の利用	SIM フリー端末を持ち込み、SIM カードのみ購入
持参したクレジットカードの枚数	3 枚
持参した現金（現地通貨）	600
持って行った方がよかったものと、その理由	
持って行かなくてよかったものと、その理由	

自由記述：物価が高いので、なるべく安いものや安いお店を探すようにしていました。

生活環境調査 2021 年度 2 期発

基本情報

留学先大学	カナダ・ケベック大学モントリオール校				
留学制度	TESS II	留学期間	1 年	学科	フランス語

留学先教育機関について

履修したコース	語学コースのみ
授業の開講される時間帯	昼間のみ（～18：30）
授業の難易度	<input type="checkbox"/> かなり難しかった <input checked="" type="checkbox"/> 少し難しかった <input type="checkbox"/> 丁度良かった <input type="checkbox"/> 物足りなかった

サービスの有無・評価

- 大学の授業環境・自習施設：普通
- 教務面の手続きのわかりやすさ・サポート充実：普通
- バディ等、現地学生によるサポート制度があるか：ない
- 大学内のネットワーク環境やパソコン等設備：普通
- 留学生に対する生活面のサポートの充実：悪い
- 留学生受入れをする特定の担当者があるか：いる
- 大学内・付近のセキュリティや治安：普通

自由記述：

宿舎について

宿舎の種類/宿舎の名前	アパート/L'Appartement h?tel/The Tadoussac Apartments
ベッドルームの共有人数	1 人部屋
自身で購入が必要なもの	食器, 調理器具
その宿舎を見つけた方法	現地業者のサービスを利用

サービスの有無・評価

- 宿舎のネットワーク環境：個人用
- 宿舎内・付近のセキュリティや治安：普通
- 長期休暇中の滞在の可否：可能
- 大学への通学や日用品購入の際の交通の便：良い

設備の有無/個人用・共用の別

- 椅子机：個人用
- 洗面所：共用
- バスタブ：共用
- キッチン：共用
- テレビ：個人用
- クローゼット：個人用
- トイレ：共用
- リビング：無し
- 固定電話：無し
- 冷房：無し
- シャワー：共用
- 食堂：無し
- インターネットアクセス：共用

自由記述：大学からの寮の斡旋の連絡が来ず、自身で探しました。そのためかなり値段が高く、奨学金支給上限額を超える分の支払いの負担が大きかったです。

現地到着後の手続きについて

空港～キャンパス間の移動手段と所要時間	バス 45 分
銀行口座の開設はしたか、必須だったか	開設しなかった
その他、学外で必要だった手続き	

生活全般について

主な食事の用意	自炊
現地の保険加入義務	必須
最寄りの医療機関	徒歩圏内
医療関連で留学前や到着時に要求されたもの	予防接種
自分のパソコンを持っていくべきかと、その理由	はい オンライン授業や課題、テストに必要なため
携帯電話の利用	SIM フリー端末を持ち込み、SIM カードのみ購入
持参したクレジットカードの枚数	2 枚
持参した現金（現地通貨）	100
持って行った方がよかったものと、その理由	
持って行かなくてよかったものと、その理由	

自由記述：モントリオールは物価が高いため、かなり生活費がかかります。外食がかなり高いため、できるだけ自炊を心がけました。

生活環境調査 2021 年度 2 期発

基本情報

留学先大学	カナダ・ケベック大学モントリオール校				
留学制度	TESSⅢ	留学期間	1 年	学科	フランス語

留学先教育機関について

履修したコース	語学コースのみ
授業の開講される時間帯	昼間のみ（～18：30）
授業の難易度	<input type="checkbox"/> かなり難しかった <input type="checkbox"/> 少し難しかった <input checked="" type="checkbox"/> 丁度良かった <input type="checkbox"/> 物足りなかった

サービスの有無・評価

- 大学の授業環境・自習施設：良い
- 教務面の手続きのわかりやすさ・サポート充実：普通
- バディ等、現地学生によるサポート制度があるか：わからない
- 大学内のネットワーク環境やパソコン等設備：良い
- 留学生に対する生活面のサポートの充実：普通
- 留学生受入れをする特定の担当者があるか：いる
- 大学内・付近のセキュリティや治安：普通

自由記述：

宿舎について

宿舎の種類/宿舎の名前	アパート/L'Appartement-H?tel
ベッドルームの共有人数	1 人部屋
自身で購入が必要なもの	調理器具
その宿舎を見つけた方法	留学先大学の紹介またはホームページから

サービスの有無・評価

- 宿舎のネットワーク環境：個人用
- 宿舎内・付近のセキュリティや治安：普通
- 長期休暇中の滞在の可否：可能
- 大学への通学や日用品購入の際の交通の便：良い

設備の有無/個人用・共用の別

- 椅子机：個人用
- 洗面所：個人用
- バスタブ：個人用
- キッチン：個人用
- テレビ：個人用
- クローゼット：個人用
- トイレ：個人用
- リビング：個人用
- 固定電話：個人用
- 冷房：無し
- シャワー：個人用
- 食堂：無し
- インターネットアクセス：共用

自由記述：良かった点はジムがいつでも使えること、スタッフの人がとても親切で困ったときにいつも助けてくれること、部屋が広いこと、近辺に何でもあること
悪かった点はたまにこの時間水道が使えなくなったり Wifi が使えなくなった時があったこととアパートなので寮と比べると一緒に住んでいる人と仲良くなりにくいこと

現地到着後の手続きについて

空港～キャンパス間の移動手段と所要時間	バス一時間、徒歩 10 分ほど
銀行口座の開設はしたか、必須だったか	開設しなかった
その他、学外で必要だった手続き	ワクチン証明書

生活全般について

主な食事の用意	自炊
現地の保険加入義務	必須
最寄りの医療機関	徒歩圏内
医療関連で留学前や到着時に要求されたもの	特になし
自分のパソコンを持っていくべきかと、その理由	はい オンライン授業がたびたびあるのと課題・プロジェクトなどに必須であるため
携帯電話の利用	SIM フリー端末を持ち込み、SIM カードのみ購入
持参したクレジットカードの枚数	2 枚
持参した現金（現地通貨）	400
持って行った方がよかったものと、その理由	ホットアイマスク、日本にしかないと思いますし売って居なく、忙しいときの休憩に便利だから。
持って行かなくてよかったものと、その理由	バスタオル、アパートに完備されていたしかさばったから

自由記述：レストランで食事するとチップなどの影響も含めて日本の 1.5 倍から 2 倍ほど大体かかると覚悟しておいた方がいいと思います。

生活環境調査 2021 年度 2 期発

基本情報

留学先大学	カナダ・セルカークカレッジ				
留学制度	TESS II	留学期間	1 年	学科	世界教養

留学先教育機関について

履修したコース	主に語学コースを履修 (+ 学部科目を 1 部履修する場合も含む)
授業の開講される時間帯	昼間のみ (~18:30)
授業の難易度	<input type="checkbox"/> かなり難しかった <input checked="" type="checkbox"/> 少し難しかった <input type="checkbox"/> 丁度良かった <input type="checkbox"/> 物足りなかった

サービスの有無・評価

- 大学の授業環境・自習施設：良い
- 教務面の手続きのわかりやすさ・サポート充実：良い
- バディ等、現地学生によるサポート制度があるか：ある
- 大学内のネットワーク環境やパソコン等設備：良い
- 留学生に対する生活面のサポートの充実：良い
- 留学生受入れをする特定の担当者があるか：いる
- 大学内・付近のセキュリティや治安：良い

自由記述：留学生用のプログラムがとても整っている。先生が素晴らしい。

宿舎について

宿舎の種類/宿舎の名前	大学寮/カクリハウス
ベッドルームの共有人数	1 人部屋
自身で購入が必要なもの	なし
その宿舎を見つけた方法	留学先大学の紹介またはホームページから

サービスの有無・評価

- 宿舎のネットワーク環境：無し
- 宿舎内・付近のセキュリティや治安：良い
- 長期休暇中の滞在の可否：可能
- 大学への通学や日用品購入の際の交通の便：普通

設備の有無/個人用・共用の別

- 椅子机：個人用
- 洗面所：個人用
- バスタブ：無し
- キッチン：共用
- テレビ：無し
- クローゼット：個人用
- トイレ：共用
- リビング：個人用
- 固定電話：無し
- 冷房：個人用
- シャワー：共用
- 食堂：無し
- インターネットアクセス：個人用

自由記述：クラス外で友達ができる

現地到着後の手続きについて

空港～キャンパス間の移動手段と所要時間	タクシー5分
銀行口座の開設はしたか、必須だったか	開設しなかった
その他、学外で必要だった手続き	ブリティッシュコロンビア州の医療保険を毎月払っていた。(セルカークカレッジに登録した)

生活全般について

主な食事の用意	自炊
現地の保険加入義務	必須
最寄りの医療機関	バス 25 分
医療関連で留学前や到着時に要求されたもの	特になし
自分のパソコンを持っていくべきかと、その理由	はい Zoom でのクラスやレポート提出があるため
携帯電話の利用	SIM フリー端末を持ち込み、SIM カードのみ購入
持参したクレジットカードの枚数	3 枚
持参した現金 (現地通貨)	1500
持って行った方がよかったものと、その理由	ドライヤー 現地で買うのは高いから
持って行かなくてよかったものと、その理由	沢山の洋服 現地やネットで購入でき、帰国時は結局多すぎて捨てるため

自由記述：カナダの物価(特に食料)は日本の 3 倍だと思った方がよいこと。

生活環境調査 2021 年度 2 期発

基本情報

留学先大学	カナダ・セルカークカレッジ				
留学制度	TESS II	留学期間	1 年	学科	国際教養

留学先教育機関について

履修したコース	主に語学コースを履修（+学部科目を 1 部履修する場合も含む）
授業の開講される時間帯	昼間のみ（～18：30）
授業の難易度	<input type="checkbox"/> かなり難しかった <input type="checkbox"/> 少し難しかった <input checked="" type="checkbox"/> 丁度良かった <input type="checkbox"/> 物足りなかった

サービスの有無・評価

- 大学の授業環境・自習施設：良い
- 教務面の手続きのわかりやすさ・サポート充実：良い
- バディ等、現地学生によるサポート制度があるか：ある
- 大学内のネットワーク環境やパソコン等設備：良い
- 留学生に対する生活面のサポートの充実：良い
- 留学生受入れをする特定の担当者がいるか：いる
- 大学内・付近のセキュリティや治安：良い

自由記述：

宿舎について

宿舎の種類/宿舎の名前	大学寮/Kekuli House
ベッドルームの共有人数	1 人部屋
自身で購入が必要なもの	寝具はあるが、毛布だけなので布団を自分で購入した
その宿舎を見つけた方法	留学先大学の紹介またはホームページから

サービスの有無・評価

- 宿舎のネットワーク環境：共用
- 宿舎内・付近のセキュリティや治安：良い
- 長期休暇中の滞在の可否：可能
- 大学への通学や日用品購入の際の交通の便：良い

設備の有無/個人用・共用の別

- 椅子机：個人用
- 洗面所：共用
- バスタブ：無し
- キッチン：個人用
- テレビ：共用
- クローゼット：個人用
- トイレ：共用
- リビング：無し
- 固定電話：無し
- 冷房：個人用
- シャワー：共用
- 食堂：無し
- インターネットアクセス：個人用

自由記述：大体のものは寮が全て用意してくれた。

週に一回、寮から無料で乗れるバンがあり、それで食材や日用品を買いに行けたのでとても助かった。

現地到着後の手続きについて

空港～キャンパス間の移動手段と所要時間	タクシー10分
銀行口座の開設はしたか、必須だったか	開設しなかった
その他、学外で必要だった手続き	BC州の保険手続き

生活全般について

主な食事の用意	自炊
現地の保険加入義務	必須
最寄りの医療機関	バス 15 分
医療関連で留学前や到着時に要求されたもの	特になし
自分のパソコンを持っていくべきかと、その理由	はい 大学は日曜日は空いておらず、課題は割と多いため、休日も課題をやりたい場合は必須
携帯電話の利用	SIM フリー端末を持ち込み、SIM カードのみ購入
持参したクレジットカードの枚数	2 枚
持参した現金（現地通貨）	50000
持って行った方がよかったものと、その理由	置き時計：スマホ以外での時間の確認が便利 日本の調味料（和風だしや日本のインスタント食品など）：現地で日本食を買うのは高いため、持参しておく ランドリーバッグ：洗濯の際、部屋から洗濯の場所まで服を持ち運ぶのに必須 薬：現地の薬は名前も知らないものが多いので、飲み慣れたものを持って行くべき
持って行かなくてよかったものと、その理由	特になし

自由記述：渡航後 1 ヶ月で肺炎になり、1 ヶ月ほど寝たきりになったため体調管理は本当に気をつけるべき。向こうで病院にかかるのは日本のように簡単ではないので、自炊の場合は特に、傷んだものは食べないなど気をつけた。忙しくても睡眠はしっかりとるべき！

生活環境調査 2021 年度 2 期発

基本情報

留学先大学	カナダ・セルカークカレッジ				
留学制度	TESS II	留学期間	1 年	学科	国際教養

留学先教育機関について

履修したコース	主に語学コースを履修（+学部科目を 1 部履修する場合も含む）
授業の開講される時間帯	昼間のみ（～18：30）
授業の難易度	<input type="checkbox"/> かなり難しかった <input checked="" type="checkbox"/> 少し難しかった <input type="checkbox"/> 丁度良かった <input type="checkbox"/> 物足りなかった

サービスの有無・評価

- 大学の授業環境・自習施設：良い
- 大学の授業環境・自習施設：良い
- 教務面の手続きのわかりやすさ・サポート充実：普通
- 教務面の手続きのわかりやすさ・サポート充実：普通
- バディ等、現地学生によるサポート制度があるか：わからない
- バディ等、現地学生によるサポート制度があるか：わからない
- 大学内のネットワーク環境やパソコン等設備：普通
- 大学内のネットワーク環境やパソコン等設備：普通
- 留学生に対する生活面のサポートの充実：良い
- 留学生に対する生活面のサポートの充実：良い
- 留学生受入れをする特定の担当者があるか：いる
- 留学生受入れをする特定の担当者があるか：いる
- 大学内・付近のセキュリティや治安：良い
- 大学内・付近のセキュリティや治安：良い

自由記述：

宿舎について

宿舎の種類/宿舎の名前	ホームステイ/ホームステイ
ベッドルームの共有人数	1 人部屋
自身で購入が必要なもの	なし
その宿舎を見つけた方法	留学先大学の紹介またはホームページから

サービスの有無・評価

- 宿舎のネットワーク環境：共用
- 宿舎のネットワーク環境：共用
- 宿舎内・付近のセキュリティや治安：良い
- 宿舎内・付近のセキュリティや治安：良い
- 長期休暇中の滞在の可否：可能
- 長期休暇中の滞在の可否：可能
- 大学への通学や日用品購入の際の交通の便：悪い
- 大学への通学や日用品購入の際の交通の便：悪い

設備の有無/個人用・共用の別

- 椅子机：個人用
- 椅子机：個人用
- 洗面所：個人用
- 洗面所：個人用
- バスタブ：無し
- バスタブ：無し
- キッチン：共用
- キッチン：共用
- テレビ：共用
- テレビ：共用
- クローゼット：個人用
- クローゼット：個人用
- トイレ：個人用
- トイレ：個人用
- リビング：共用
- リビング：共用
- 固定電話：無し
- 固定電話：無し
- 冷房：共用
- 冷房：共用
- シャワー：個人用
- シャワー：個人用
- 食堂：無し
- 食堂：無し
- インターネットアクセス：共用
- インターネットアクセス：共用

自由記述：優しかった

現地到着後の手続きについて

空港～キャンパス間の移動手段と所要時間	バス 10 分
銀行口座の開設はしたか、必須だったか	開設しなかった
その他、学外で必要だった手続き	保険

生活全般について

主な食事の用意	ホストファミリーが用意
現地の保険加入義務	必須
最寄りの医療機関	徒歩圏内
医療関連で留学前や到着時に要求されたもの	特になし
自分のパソコンを持っていくべきかと、その理由	はい 課題をする時に必要
携帯電話の利用	SIM フリー端末を持ち込み、SIM カードのみ購入
持参したクレジットカードの枚数	2 枚
持参した現金（現地通貨）	1000
持って行った方がよかったものと、その理由	文房具 日本ほどいいものが売ってない
持って行かなくてよかったものと、その理由	化粧品 化粧をする習慣が無くなる

自由記述：特に気にする事はなかった

生活環境調査 2021 年度 2 期発

基本情報

留学先大学	カナダ・セルカークカレッジ				
留学制度	TESS II	留学期間	1 年	学科	英語教育専攻

留学先教育機関について

履修したコース	主に語学コースを履修（+学部科目を 1 部履修する場合も含む）
授業の開講される時間帯	昼間のみ（～18：30）
授業の難易度	<input type="checkbox"/> かなり難しかった <input type="checkbox"/> 少し難しかった <input checked="" type="checkbox"/> 丁度良かった <input type="checkbox"/> 物足りなかった

サービスの有無・評価

- 大学の授業環境・自習施設：良い
- 教務面の手続きのわかりやすさ・サポート充実：良い
- バディ等、現地学生によるサポート制度があるか：ある
- 大学内のネットワーク環境やパソコン等設備：普通
- 留学生に対する生活面のサポートの充実：良い
- 留学生受入れをする特定の担当者があるか：いる
- 大学内・付近のセキュリティや治安：良い

自由記述：先生がとにかく柔軟に対応してくれるので、なんでも頼るのがいいです

宿舎について

宿舎の種類/宿舎の名前	ホームステイ/Tony Bergner & Anjie Bergner
ベッドルームの共有人数	1 人部屋
自身で購入が必要なもの	下着
その宿舎を見つけた方法	NUFS

サービスの有無・評価

- 宿舎のネットワーク環境：無し
- 宿舎内・付近のセキュリティや治安：良い
- 長期休暇中の滞在の可否：知りません
- 大学への通学や日用品購入の際の交通の便：悪い

設備の有無/個人用・共用の別

- 椅子机：無し
- 洗面所：個人用
- バスタブ：無し
- キッチン：無し
- テレビ：無し
- クローゼット：個人用
- トイレ：個人用
- リビング：個人用
- 固定電話：無し
- 冷房：無し
- シャワー：個人用
- 食堂：個人用
- インターネットアクセス：個人用

自由記述：いい意味でも悪い意味でも、ゲストではなく、家族として扱ってくれた

現地到着後の手続きについて

空港～キャンパス間の移動手段と所要時間	キャッスルガー空港からキャンパスまでバスで 5 分
銀行口座の開設はしたか、必須だったか	開設しなかった
その他、学外で必要だった手続き	学生ビザの取得

生活全般について

主な食事の用意	月～金のお昼は前日の夕飯の残りのお弁当、土日のお昼は自分で勝手に、毎朝の朝食も勝手に、夜ご飯は毎日ホストファミリーが用意。
現地の保険加入義務	必須
最寄りの医療機関	バス 20 分
医療関連で留学前や到着時に要求されたもの	予防接種
自分のパソコンを持っていくべきかと、その理由	はい 授業で使います
携帯電話の利用	現地で契約
持参したクレジットカードの枚数	2 枚
持参した現金（現地通貨）	300
持って行った方がよかったものと、その理由	調味料、たまに味が良くないから
持って行かなくてよかったものと、その理由	

自由記述：貴重品はポケットに入れないこと

生活環境調査 2021 年度 2 期発

基本情報

留学先大学	カナダ・セルカークカレッジ				
留学制度	TESSⅢ	留学期間	1 年	学科	英語教育専攻

留学先教育機関について

履修したコース	主に学部留学（+語学科目を一部履修する場合も含む）
授業の開講される時間帯	昼間のみ（～18：30）
授業の難易度	<input type="checkbox"/> かなり難しかった <input type="checkbox"/> 少し難しかった <input checked="" type="checkbox"/> 丁度良かった <input type="checkbox"/> 物足りなかった

サービスの有無・評価

- 大学の授業環境・自習施設：良い
- 教務面の手続きのわかりやすさ・サポート充実：良い
- バディ等、現地学生によるサポート制度があるか：ある
- 大学内のネットワーク環境やパソコン等設備：良い
- 留学生に対する生活面のサポートの充実：良い
- 留学生受入れをする特定の担当者があるか：いる
- 大学内・付近のセキュリティや治安：良い

自由記述：

宿舎について

宿舎の種類/宿舎の名前	ホームステイ/ホームステイ
ベッドルームの共有人数	1 人部屋
自身で購入が必要なもの	日用品
その宿舎を見つけた方法	留学先大学の紹介またはホームページから

サービスの有無・評価

- 宿舎のネットワーク環境：共用
- 宿舎内・付近のセキュリティや治安：良い
- 長期休暇中の滞在の可否：可能
- 大学への通学や日用品購入の際の交通の便：悪い

設備の有無/個人用・共用の別

- 椅子机：個人用
- 洗面所：個人用
- バスタブ：個人用
- キッチン：共用
- テレビ：共用
- クローゼット：個人用
- トイレ：個人用
- リビング：共用
- 固定電話：無し
- 冷房：個人用
- シャワー：個人用
- 食堂：無し
- インターネットアクセス：共用

自由記述：留学先での文化や伝統行事を体験したり、一般家庭の生活スタイルを経験したくてホームステイを選択しました。良かった点は、食生活面でのサポートがあったことです。交通の便が大変悪く、車がないとどこにも行けない環境だったので、送り迎えしてくださったのも助かりました。ホームステイだと、食事や生活スケジュールなど妥協する必要はありますが、最高のホストファミリーと出会えてとても充実した日々を送ることが出来ました。

現地到着後の手続きについて

空港～キャンパス間の移動手段と所要時間	バス 2 分
銀行口座の開設はしたか、必須だったか	開設しなかった
その他、学外で必要だった手続き	MSP というプリティッシュコロンビア州指定の保険

生活全般について

主な食事の用意	ホストファミリーが用意
現地の保険加入義務	必須
最寄りの医療機関	バス 30 分
医療関連で留学前や到着時に要求されたもの	特になし
自分のパソコンを持っていくべきかと、その理由	はい コロナ渦でオンライン授業が主だったため、パソコンがないと大変不便です。
携帯電話の利用	現地の電話回線は利用していない（携帯電話は Wifi 環境下のみ使用）
持参したクレジットカードの枚数	2 枚
持参した現金（現地通貨）	200
持って行った方がよかったものと、その理由	冬の期間が長く降雪量が多いため丈の長いブーツと、もし壊れたり失くしたりした場合のためにスマホを予備で 2 台持って行くのを勧めます。
持って行かなくてよかったものと、その理由	バスタオル

自由記述：大学などから小切手を発券された場合、現金化が難しいため交渉が必要です。カナダは無料 Wi-Fi がどこでも接続可能なので(レストラン、お店、大学)、現地で電話回線しなくても不自由しませんでした。

生活環境調査 2021 年度 2 期発

基本情報

留学先大学	カナダ・フレーザーバレー大学				
留学制度	TESS II	留学期間	1 年	学科	国際教養

留学先教育機関について

履修したコース	主に学部留学（+語学科目を一部履修する場合も含む）
授業の開講される時間帯	夜を含める（18：30 以降）
授業の難易度	<input type="checkbox"/> かなり難しかった <input checked="" type="checkbox"/> 少し難しかった <input type="checkbox"/> 丁度良かった <input type="checkbox"/> 物足りなかった

サービスの有無・評価

- 大学の授業環境・自習施設：良い
- 教務面の手続きのわかりやすさ・サポート充実：悪い
- パティ等、現地学生によるサポート制度があるか：ある
- 大学内のネットワーク環境やパソコン等設備：良い
- 留学生に対する生活面のサポートの充実：普通
- 留学生受入れをする特定の担当者がいるか：いる
- 大学内・付近のセキュリティや治安：良い

自由記述：international office や寮の CA さんたちが頻繁にイベントを開催してくれているので新しい経験ができたり新しい友達と出会う機会があったりと自分次第では豊かな経験ができてとても良かった。また、Academic Success Center といって、アルバイトをしている学生または卒業生が無料で課題手助けや授業の質問に答えてくれる場所があったので勉強面でもサポートが充実していた。

宿舎について

宿舎の種類/宿舎の名前	大学寮/Baker House
ベッドルームの共有人数	ベットや勉強机、棚などが備わった一人部屋があるが、もう一人のルームメイトとシェアする共有ユニットにバストイレ、流し、冷蔵庫、電子レンジなどがあった。
自身で購入が必要なもの	寝具，食器，調理器具，電気が暗かったため、6 ドルほどの勉強用のライトを IKEA で購入した。
その宿舎を見つけた方法	留学先大学の紹介またはホームページから

サービスの有無・評価

- 宿舎のネットワーク環境：無し
- 宿舎内・付近のセキュリティや治安：普通
- 長期休暇中の滞在の可否：可能
- 大学への通学や日用品購入の際の交通の便：悪い

設備の有無/個人用・共用の別

- 椅子机：個人用
- 洗面所：共用
- バスタブ：無し
- キッチン：共用
- テレビ：無し
- クローゼット：個人用
- トイレ：共用
- リビング：共用
- 固定電話：無し
- 冷房：無し
- シャワー：共用
- 食堂：無し
- インターネットアクセス：共用

自由記述：カナダ現地学生というよりは、4 年間通うアジアやヨーロッパ、アフリカからのインターナショナル生が多く住んでいたため、とても国際色豊かな人達と出会うことができたのはとても良かった。寮から大学までが徒歩 2 分ほどなので、無料のジムや図書館など夜遅くまで利用することができとても便利だった。

部屋には電子レンジと冷蔵庫しかなく、キッチンが 1フロアにつき 1 部屋しかなくそこまで調理器具や食材を運ぶのがとても苦労した。しかし、共有キッチンで料理をしている時に新しい人と出会うことも多かったため出会いの機会としてはとても良かった。

週末はどこかしの部屋でパーティーが開かれてたため夜は場所によってはうるさい部屋もあり初めは慣れなかったがあきらめて慣れればそこまで気にならなくなった。ルームメイトを変えられる期間が決まっているため予めチェックしておいて何か起きたときに代えられる準備はしておくが良い。何か困ったことがあれば CA さんや Baker house の管理人にすぐ相談した方が留学生生活の時間を有効活用できるため、寮での生活の不満はためずに早めに解決するように心がけた方が良い。

現地到着後の手続きについて

空港～キャンパス間の移動手段と所要時間	電車 1 半時間 + バス 1 時間。荷物が多い場合はワーバタクシーが最適
銀行口座の開設はしたか、必須だったか	開設しなかった
その他、学外で必要だった手続き	特になし。

生活全般について

主な食事の用意	自炊
現地の保険加入義務	必須
最寄りの医療機関	一度も利用しなかったが、バスで 20 分ほどでいけると思う。
医療関連で留学前や到着時に要求されたもの	予防接種
自分のパソコンを持っていくべきかと、その理由	はい 大学の図書館のパソコンを使って作業をすることもできるが、土日は図書館の開館時間が短いため不便だと思われるから。また、プレゼンをする際も自分のパソコンを持ち運びそれをスクリーンにつなげるという形の授業が多いと考えられるため。授業で使うパワーポイントなど他の資料もオンラインで配られるため授業中にパソコンで参照できた方が良かったため。
携帯電話の利用	SIM フリー端末を持ち込み、SIM カードのみ購入
持参したクレジットカードの枚数	4 枚
持参した現金（現地通貨）	300
持って行った方がよかったものと、その理由	・スリッパ（寮内ではスリッパをずっと使うため） ・100 均で買える電子レンジだけでも料理できる料理器具 例：パスタやラーメン、お米をレンジで作れる容器（電子レンジで料理ができるものの方が共有キッチンにわざわざ移動しなくても済んで楽だから。寮の近くには日本の 100 均が無く、あっても 3 倍以上の値段のため手に入れるのが大変なため） ・お菓子やカップラーメン、お餅などの日本食、だしなど日本食用の調味料（現地で買うと 3 倍の値段のことがほとんどのため。友達に日本のものをあげると喜ばれるためお菓子などは特に持って行った方がいい。） ・温かいジャケットなど冬の寒さ対策の靴や服（冬は必須なため。高価なものなので、持っているのならば持ってきた方が節約出来るため） ・紙の辞書（電子辞書が禁止のコースがあり、テストの時に紙の辞書は持ち込み可能でエッセーなどをテストで書く際に役立った。） ・化粧水や薬など、自分に合った美容品（日本と水の種類が違い、気候も違ったため乾燥しやすく保湿などが大変で自分に合った商品の方がケアができるため。） ・靴下や下着など（選択の回数が日本より少なく、一週間に一回ほどしかしなかったため下着や靴下が足りなくなり途中で買い足したため） ・文房具（ノートの質と値段が圧倒的に日本製の方が優れているため持って行った方が良い。）
持って行かなくてよかったものと、その理由	・食器や服など（食器は重たいため現地で安く購入し帰るときは寄付をした方が良い。服はかさばり重くなるため、留学の期間が長ければ乾燥機などで痛んだり縮んだりするため帰るときに捨ててもいいようなものだけ持って行った。後は現地で購入したければ購入したものだけ持ち帰るようにした。）

自由記述：・クレジットカードは international と書かれているものの方がどこでも使えて良い。ほとんどクレジットで払え、ワーバタクシーはクレジットのみの支払いのためクレジットカードは何枚も持って行った方が良い。

・食事は基本的に物価が高く外食はお金がかかるため自炊をほとんどしていた。テスト週間など忙しくて時間が無い時は大学に内にあるカフェテリアで 7 \$ ほどのバーガーや、5 \$ ぐらいの冷凍のミールを利用するとお金も時間も抑えられてよいと思う。

・スーパーがバスで片道 20 分ほどのところにありとても買い出しが大変だった。車を持っている友達がいればよいがそうでないときは休みの日に行くかデリバリーで Walmart などは買い出しができるためそれを利用すると良い。

・一度体調を崩し、病院に行くのも一苦労だと思い薬をとりあえず飲んで済ませたが、薬を全く持って行かず運よく友達もっていたものをもらって乗り過ごすことができたが薬は多めに持って行った方が良い。環境が変わることもあって普段あまり風邪をひかない人でも体調を崩しやすくなるかもしれないため。

生活環境調査 2021 年度 2 期発

基本情報

留学先大学	カナダ・モントリオール大学				
留学制度	TESSⅢ	留学期間	1 年	学科	フランス語

留学先教育機関について

履修したコース	語学コースのみ
授業の開講される時間帯	夜を含める（18：30 以降）
授業の難易度	<input type="checkbox"/> かなり難しかった <input checked="" type="checkbox"/> 少し難しかった <input type="checkbox"/> 丁度良かった <input type="checkbox"/> 物足りなかった

サービスの有無・評価

- 大学の授業環境・自習施設：普通
- 教務面の手続きのわかりやすさ・サポート充実：普通
- バディ等、現地学生によるサポート制度があるか：ない
- 大学内のネットワーク環境やパソコン等設備：普通
- 留学生に対する生活面のサポートの充実：普通
- 留学生受入れをする特定の担当者があるか：わからない
- 大学内・付近のセキュリティや治安：良い

自由記述：留学生向けの大学説明や生活面でのサポートは全くなかったと思う。履修について尋ねるために国際交流部のような部署や、語学学校を訪ねたがたらい回しにされ、結局メールでのやり取りしか出来ず、担当者とは 1 度も会っていない。

宿舎について

宿舎の種類/宿舎の名前	大学寮/ZUM
ベッドルームの共有人数	1 人部屋
自身で購入が必要なもの	寝具, 食器, 調理器具, インターネット機器, ケトル, ハンガー
その宿舎を見つけた方法	留学先大学の紹介またはホームページから

サービスの有無・評価

- 宿舎のネットワーク環境：無し
- 宿舎内・付近のセキュリティや治安：普通
- 長期休暇中の滞在の可否：可能
- 大学への通学や日用品購入の際の交通の便：普通

設備の有無/個人用・共用の別

- 椅子机：個人用
- 洗面所：個人用
- バスタブ：無し
- キッチン：共用
- テレビ：無し
- クローゼット：個人用
- トイレ：共用
- リビング：共用
- 固定電話：個人用
- 冷房：共用
- シャワー：共用
- 食堂：共用
- インターネットアクセス：個人用

自由記述：布団、シーツ、枕がないので入寮日に買いに行く必要があった。冷暖房はまとめて管理されており部屋で調節はできない。部屋にアリやんとう虫がたくさん入ってくる(1 度全部屋に害虫駆除が入り、その後アリはほとんど出なくなった)。インターネットは無料だが、部屋で WiFi を使うにはルーターを買うか、有線でパソコンを繋ぎパソコンから WiFi を飛ばす必要がある。たまにインターネット接続が途切れる時がある。洗濯機の脱水機能が壊れているのか絞れるほど濡れている。乾燥機をかけても乾かないため二度乾燥機を回すか部屋干しする必要がある。各棟にエレベーターが 2 台あるがなぜか 1 台しか動いていないときが多く不便だった。付近の部屋や廊下での音や声が自室でも聞こえる。シャワーとトイレは共用でおそらく毎日清掃が入っているので汚くはないが、シャワーの水圧や温度が日によって違う。

大学の敷地内にあるが私が通っていた校舎までは徒歩約 20 分かかった。最寄りのスーパーやドラッグストアまでは徒歩 15 分。ダウンタウンまでは地下鉄を乗り継いで 40 分ほどかかる。

現地到着後の手続きについて

空港～キャンパス間の移動手段と所要時間	電車約 1 時間
銀行口座の開設はしたか、必須だったか	開設しなかった
その他、学外で必要だった手続き	

生活全般について

主な食事の用意	自炊
現地の保険加入義務	必須
最寄りの医療機関	利用しなかったためわからない
医療関連で留学前や到着時に要求されたもの	特になし
自分のパソコンを持っていくべきかと、その理由	はい 部屋で WiFi を使うためのルーター代わりに使えるから。 オンライン授業になったり、課題をオンライン上で提出することが多かったから。
携帯電話の利用	SIM フリー端末を持ち込み、SIM カードのみ購入
持参したクレジットカードの枚数	3 枚
持参した現金（現地通貨）	400
持って行った方がよかったものと、その理由	紙辞書。電子辞書のみ持っていったが、テストや授業中のライティングでは紙辞書のみ使用可能だった。
持って行かなくてよかったものと、その理由	

自由記述：日本で申し込みと受け取りができる SIM カードを契約して渡航したため、到着後すぐにスマホが使えて良かった。支払いは全てクレジットカードで行った。現金が必要だったのは現金払いのみのお店、大学内印刷機を使うためのチャージ、友人と旅行した際にホテル代などまとめて払ってくれた人に現金で渡すときだけだったと思う。持っていった現金で十分だった。外食はどこへ行っても高いため、節約したいなら自炊の方がよい。

生活環境調査 2021 年度 2 期発

基本情報

留学先大学	カナダ・モントリオール大学				
留学制度	TESS II	留学期間	1 年	学科	フランス語

留学先教育機関について

履修したコース	語学コースのみ
授業の開講される時間帯	夜を含める（18：30 以降）
授業の難易度	<input type="checkbox"/> かなり難しかった <input checked="" type="checkbox"/> 少し難しかった <input type="checkbox"/> 丁度良かった <input type="checkbox"/> 物足りなかった

サービスの有無・評価

- 大学の授業環境・自習施設：良い
- 教務面の手続きのわかりやすさ・サポート充実：普通
- バディ等、現地学生によるサポート制度があるか：ある
- 大学内のネットワーク環境やパソコン等設備：普通
- 留学生に対する生活面のサポートの充実：普通
- 留学生受入れをする特定の担当者があるか：いる
- 大学内・付近のセキュリティや治安：普通

自由記述：

宿舎について

宿舎の種類/宿舎の名前	大学寮/Zum
ベッドルームの共有人数	1 人部屋
自身で購入が必要なもの	寝具, 食器, 調理器具, インターネット機器
その宿舎を見つけた方法	留学先大学の紹介またはホームページから

サービスの有無・評価

- 宿舎のネットワーク環境：無し
- 宿舎内・付近のセキュリティや治安：普通
- 長期休暇中の滞在の可否：可能
- 大学への通学や日用品購入の際の交通の便：普通

設備の有無/個人用・共用の別

- 椅子机：個人用
- 洗面所：個人用
- バスタブ：無し
- キッチン：共用
- テレビ：無し
- クローゼット：個人用
- トイレ：共用
- リビング：無し
- 固定電話：個人用
- 冷房：個人用
- シャワー：共用
- 食堂：無し
- インターネットアクセス：共用

自由記述：騒音、壁が非常に薄かったため隣の人の生活音でさえ聞こえる。配達物の紛失や盗難多発。シロアリやてんとう虫などがこの部屋にもいる。

現地到着後の手続きについて

空港～キャンパス間の移動手段と所要時間	バス 1 時間
銀行口座の開設はしたか、必須だったか	必須ではないが開設した
その他、学外で必要だった手続き	

生活全般について

主な食事の用意	自炊
現地の保険加入義務	必須
最寄りの医療機関	不明
医療関連で留学前や到着時に要求されたもの	予防接種
自分のパソコンを持っていくべきかと、その理由	はい ノートパソコン必須
携帯電話の利用	SIM フリー端末を持ち込み、SIM カードのみ購入
持参したクレジットカードの枚数	3 枚
持参した現金（現地通貨）	2000
持って行った方がよかったものと、その理由	紙辞書
持って行かなくてよかったものと、その理由	

自由記述：物価が高いため食費を削るために自炊が基本。クレジットカードが主流のため現金は少なくてよかった。

生活環境調査 2021 年度 2 期発

基本情報

留学先大学	カナダ・レスブリッジ大学				
留学制度	TESS II	留学期間	半年	学科	世界共生

留学先教育機関について

履修したコース	主に学部留学（+語学科目を一部履修する場合も含む）
授業の開講される時間帯	昼間のみ（～18：30）
授業の難易度	<input type="checkbox"/> かなり難しかった <input checked="" type="checkbox"/> 少し難しかった <input type="checkbox"/> 丁度良かった <input type="checkbox"/> 物足りなかった

サービスの有無・評価

- 大学の授業環境・自習施設：良い
- 教務面の手続きのわかりやすさ・サポート充実：普通
- バディ等、現地学生によるサポート制度があるか：ある
- 大学内のネットワーク環境やパソコン等設備：良い
- 留学生に対する生活面のサポートの充実：普通
- 留学生受入れをする特定の担当者があるか：いる
- 大学内・付近のセキュリティや治安：良い

自由記述：バディ制度はグループによって活動状況が異なった。私のグループはよく集まる方で、axe throwing や陶芸などをやりに行った。

宿舎について

宿舎の種類/宿舎の名前	ホームステイ/ホームステイ
ベッドルームの共有人数	1 人部屋
自身で購入が必要なもの	なし
その宿舎を見つけた方法	留学先大学の紹介またはホームページから

サービスの有無・評価

- 宿舎のネットワーク環境：共用
- 宿舎内・付近のセキュリティや治安：良い
- 長期休暇中の滞在の可否：可能
- 大学への通学や日用品購入の際の交通の便：良い

設備の有無/個人用・共用の別

- 椅子机：個人用
- 洗面所：共用
- バスタブ：共用
- キッチン：共用
- テレビ：共用
- クローゼット：個人用
- トイレ：共用
- リビング：共用
- 固定電話：無し
- 冷房：無し
- シャワー：共用
- 食堂：共用
- インターネットアクセス：共用

自由記述：ホストファミリーはとても優しく不満がなかった。徒歩 15 分のところにスーパーやホームセンターがあったのでそこでよく買い物をした。

現地到着後の手続きについて

空港～キャンパス間の移動手段と所要時間	車で 3 時間（カルガリー空港からキャンパス）一番の最寄りはレスブリッジ空港だが、利用したことがある人を聞いたことがない
銀行口座の開設はしたか、必須だったか	開設しなかった
その他、学外で必要だった手続き	ワクチン接種証明の QR コード。11 月中旬からアルバータ州ではこれが必須になった。QR コードがなければレストランなどに入店できない（実際に入店拒否された）

生活全般について

主な食事の用意	ホストファミリーが用意
現地の保険加入義務	任意
最寄りの医療機関	利用していないのでわからない
医療関連で留学前や到着時に要求されたもの	特になし
自分のパソコンを持っていくべきかと、その理由	はい オンラインの授業やレポート作成に必要
携帯電話の利用	SIM フリー端末を持ち込み、SIM カードのみ購入
持参したクレジットカードの枚数	3 枚
持参した現金（現地通貨）	200
持って行った方がよかったものと、その理由	・カナダには化粧水、乳液という概念がないのでこれらは必要（友人はアジアマーケットで日本のスキンケア用品を買っていたが、値段が日本の倍以上だった） ・日焼け止め→10 月上旬まで日差しが強かった。量が少なく高かったため日本で買った方が良かった
持って行かなくてよかったものと、その理由	・ドライヤー→ホストファミリーに貸してもらえた ・変圧器→日本の電化製品はそのまま使える ・冬用のコート→現地で買った方がいい。私は寒さが本格化する前に帰国したので日本のコートで大丈夫だったが、最高気温がマイナス 20 度の世界なのでその地域にあったコートを買う方が良かった。

自由記述：・大学の施設充実費を現金で払わないといけなかった。学生用のクレジットカードは基本的に海外キャッシングが利用できないので、渡航前に海外キャッシングができるクレジットカードなのか確認しておくことよ。
・日本であらかじめ sim カードを買った方がよかったのではないかと留学直前になって焦っていたが、現地で買えるので問題ない。私はセブンイレブンの Speak Out という Sim カードを使った。友人はホストファミリーに連れて行ってもらい、携帯会社と契約していた。

生活環境調査 2021 年度 2 期発

基本情報

留学先大学	カナダ・レスブリッジ大学				
留学制度	TESS II	留学期間	1 年	学科	世界共生

留学先教育機関について

履修したコース	主に学部留学（+語学科目を一部履修する場合も含む）
授業の開講される時間帯	昼間のみ（～18：30）
授業の難易度	<input type="checkbox"/> かなり難しかった <input checked="" type="checkbox"/> 少し難しかった <input type="checkbox"/> 丁度良かった <input type="checkbox"/> 物足りなかった

サービスの有無・評価

- 大学の授業環境・自習施設：良い
- 教務面の手続きのわかりやすさ・サポート充実：普通
- バディ等、現地学生によるサポート制度があるか：ある
- 大学内のネットワーク環境やパソコン等設備：良い
- 留学生に対する生活面のサポートの充実：良い
- 留学生受入れをする特定の担当者があるか：いる
- 大学内・付近のセキュリティや治安：普通

自由記述：図書館の 24 時間空いているエリアや、ライティングを見られる機関がある。

宿舎について

宿舎の種類/宿舎の名前	大学寮/Mount Blackiston
ベッドルームの共有人数	1 人部屋
自身で購入が必要なもの	食器、調理器具、食器、調理器具は置いていなかったがルームメイトがシェアしてくれた。
その宿舎を見つけた方法	留学先大学の紹介またはホームページから

サービスの有無・評価

- 宿舎のネットワーク環境：共用
- 宿舎内・付近のセキュリティや治安：良い
- 長期休暇中の滞在の可否：可能
- 大学への通学や日用品購入の際の交通の便：良い

設備の有無/個人用・共用の別

- 椅子机：個人用
- 洗面所：共用
- バスタブ：共用
- キッチン：共用
- テレビ：共用
- クローゼット：個人用
- トイレ：共用
- リビング：共用
- 固定電話：個人用
- 冷房：個人用
- シャワー：共用
- 食堂：共用
- インターネットアクセス：共用

自由記述：ルームメイトと家で話して一緒に料理したり仲良くなれる。

現地到着後の手続きについて

空港～キャンパス間の移動手段と所要時間	バス 2 時間半
銀行口座の開設はしたか、必須だったか	開設しなかった
その他、学外で必要だった手続き	オンラインで在留届の提出。今期はコロナワクチン接種のために health care number を registry で作ると便利でした。

生活全般について

主な食事の用意	自炊
現地の保険加入義務	任意
最寄りの医療機関	バス 20 分
医療関連で留学前や到着時に要求されたもの	特になし
自分のパソコンを持っていくべきかと、その理由	はい 教科書が e-book のみの授業もあった。また、レポート、エッセイが多いので必須。
携帯電話の利用	SIM フリー端末を持ち込み、SIM カードのみ購入
持参したクレジットカードの枚数	3 枚
持参した現金（現地通貨）	500
持って行った方がよかったものと、その理由	
持って行かなくてよかったものと、その理由	ヒートテックは思ったより使わなかった。外は寒いが室内が暖かくヒートテックを着ると暑く感じた。もちろん少しはあった方がいい。

自由記述：ATM でお金を下ろす際、三菱東京 UFJ のキャッシュカードでは下ろせなかった。ゆうちょ銀行のカードでは下ろせたらしい。

生活環境調査 2021 年度 2 期発

基本情報

留学先大学	カナダ・レスブリッジ大学				
留学制度	TESS II	留学期間	1 年	学科	英語教育専攻

留学先教育機関について

履修したコース	半年語学コース+半年学部留学
授業の開講される時間帯	夜を含める（18：30以降）
授業の難易度	<input type="checkbox"/> かなり難しかった <input checked="" type="checkbox"/> 少し難しかった <input type="checkbox"/> 丁度良かった <input type="checkbox"/> 物足りなかった

サービスの有無・評価

- 大学の授業環境・自習施設：良い
- 教務面の手続きのわかりやすさ・サポート充実：良い
- バディ等、現地学生によるサポート制度があるか：ある
- 大学内のネットワーク環境やパソコン等設備：良い
- 留学生に対する生活面のサポートの充実：良い
- 留学生受入れをする特定の担当者があるか：いる
- 大学内・付近のセキュリティや治安：良い

自由記述：

宿舎について

宿舎の種類/宿舎の名前	ホームステイ/ホームステイ
ベッドルームの共有人数	1 人部屋
自身で購入が必要なもの	インターネット機器
その宿舎を見つけた方法	留学先大学の紹介またはホームページから

サービスの有無・評価

- 宿舎のネットワーク環境：共用
- 宿舎内・付近のセキュリティや治安：良い
- 長期休暇中の滞在の可否：可能
- 大学への通学や日用品購入の際の交通の便：普通

設備の有無/個人用・共用の別

- 椅子机：個人用
- 洗面所：共用
- バスタブ：共用
- キッチン：共用
- テレビ：共用
- クローゼット：個人用
- トイレ：共用
- リビング：共用
- 固定電話：共用
- 冷房：個人用
- シャワー：共用
- 食堂：共用
- インターネットアクセス：共用

自由記述：ホームステイを選んだ。

現地到着後の手続きについて

空港～キャンパス間の移動手段と所要時間	車で 2 時間
銀行口座の開設はしたか、必須だったか	開設しなかった
その他、学外で必要だった手続き	

生活全般について

主な食事の用意	ホストファミリーが用意
現地の保険加入義務	任意
最寄りの医療機関	大学内
医療関連で留学前や到着時に要求されたもの	特になし
自分のパソコンを持っていくべきかと、その理由	はい 向こうで買ってから設定は大変だから
携帯電話の利用	現地の電話回線は利用していない（携帯電話は Wifi 環境下のみ使用）
持参したクレジットカードの枚数	1 枚
持参した現金（現地通貨）	400
持って行った方がよかったものと、その理由	日本のお菓子、みんなに配れるから
持って行かなくてよかったものと、その理由	大量の服、少しの服でよかった

自由記述：体調不良にならないように気をつけた。

生活環境調査 2021 年度 2 期発

基本情報

留学先大学	カナダ・レスブリッジ大学				
留学制度	TESS II	留学期間	1 年	学科	英米語

留学先教育機関について

履修したコース	半年語学コース+半年学部留学
授業の開講される時間帯	夜を含める（18：30以降）
授業の難易度	<input type="checkbox"/> かなり難しかった <input checked="" type="checkbox"/> 少し難しかった <input type="checkbox"/> 丁度良かった <input type="checkbox"/> 物足りなかった

サービスの有無・評価

- 大学の授業環境・自習施設：良い
- 教務面の手続きのわかりやすさ・サポート充実：良い
- バディ等、現地学生によるサポート制度があるか：ある
- 大学内のネットワーク環境やパソコン等設備：良い
- 留学生に対する生活面のサポートの充実：良い
- 留学生受入れをする特定の担当者があるか：いる
- 大学内・付近のセキュリティや治安：良い

自由記述：

宿舎について

宿舎の種類/宿舎の名前	ホームステイ/ホームステイ(Canada Homestay Network)
ベッドルームの共有人数	1 人部屋
自身で購入が必要なもの	シャンプーなどの日用品
その宿舎を見つけた方法	留学先大学の紹介またはホームページから

サービスの有無・評価

- 宿舎のネットワーク環境：共用
- 宿舎内・付近のセキュリティや治安：良い
- 長期休暇中の滞在の可否：不明
- 大学への通学や日用品購入の際の交通の便：良い

設備の有無/個人用・共用の別

- 椅子机：個人用
- 洗面所：共用
- バスタブ：無し
- キッチン：共用
- テレビ：共用
- クローゼット：個人用
- トイレ：共用
- リビング：共用
- 固定電話：無し
- 冷房：共用
- シャワー：共用
- 食堂：無し
- インターネットアクセス：共用

自由記述：レスブリッジではバスを使って移動するのが基本だったので、ホームステイ先の家のすぐ近くにバス停があったので非常に便利でした。

現地到着後の手続きについて

空港～キャンパス間の移動手段と所要時間	バス 2 時間半程度
銀行口座の開設はしたか、必須だったか	開設しなかった
その他、学外で必要だった手続き	空港到着時に Study permit を取得

生活全般について

主な食事の用意	ホストファミリーが用意
現地の保険加入義務	任意
最寄りの医療機関	大学内
医療関連で留学前や到着時に要求されたもの	特になし
自分のパソコンを持っていくべきかと、その理由	はい 私は基本オンライン授業だったので、パソコンは常に必要でした。
携帯電話の利用	SIM フリー端末を持ち込み、SIM カードのみ購入
持参したクレジットカードの枚数	3 枚
持参した現金（現地通貨）	500
持って行った方がよかったものと、その理由	
持って行かなくてよかったものと、その理由	冬用のコートは大学のインターナショナルセンターで借りることができたので、持っていく必要はなかったです。

自由記述：アルバータ州の保険は、加入必須ではなかったですが非常事態に備えて加入しておく方がいいと思います。

生活環境調査 2021 年度 2 期発

基本情報

留学先大学	スウェーデン・ダーラナ大学				
留学制度	TESS II	留学期間	1 年	学科	英米語

留学先教育機関について

履修したコース	主に学部留学（+語学科目を一部履修する場合も含む）
授業の開講される時間帯	昼間のみ（～18：30）
授業の難易度	<input type="checkbox"/> かなり難しかった <input checked="" type="checkbox"/> 少し難しかった <input type="checkbox"/> 丁度良かった <input type="checkbox"/> 物足りなかった

サービスの有無・評価

- 大学の授業環境・自習施設：良い
- 教務面の手続きのわかりやすさ・サポート充実：普通
- バディ等、現地学生によるサポート制度があるか：ない
- 大学内のネットワーク環境やパソコン等設備：良い
- 留学生に対する生活面のサポートの充実：普通
- 留学生受入れをする特定の担当者があるか：いない
- 大学内・付近のセキュリティや治安：普通

自由記述：

宿舎について

宿舎の種類/宿舎の名前	ホームステイ/Ronja Hagfalk
ベッドルームの共有人数	1 人部屋
自身で購入が必要なもの	寝具, インターネット機器
その宿舎を見つけた方法	留学先大学の紹介またはホームページから

サービスの有無・評価

- 宿舎のネットワーク環境：共用
- 宿舎内・付近のセキュリティや治安：普通
- 長期休暇中の滞在の可否：可能
- 大学への通学や日用品購入の際の交通の便：良い

設備の有無/個人用・共用の別

- 椅子机：個人用
- 洗面所：個人用
- バスタブ：無し
- キッチン：共用
- テレビ：共用
- クローゼット：個人用
- トイレ：個人用
- リビング：共用
- 固定電話：無し
- 冷房：無し
- シャワー：共用
- 食堂：共用
- インターネットアクセス：共用

自由記述：大学から近いのは良かった。
ガレージの裏に作られた部屋で少し暗かった。
インターネット状況が悪く、リピーターを購入した。

現地到着後の手続きについて

空港～キャンパス間の移動手段と所要時間	電車 2 時間半、バス 15 分
銀行口座の開設はしたか、必須だったか	開設しなかった
その他、学外で必要だった手続き	居住許可証の取得

生活全般について

主な食事の用意	自炊
現地の保険加入義務	任意
最寄りの医療機関	徒歩で行けるところに保健センターのようなところがあった。利用していないが、バスで 50 分ほどのところに大きな病院があった。
医療関連で留学前や到着時に要求されたもの	予防接種
自分のパソコンを持っていくべきかと、その理由	はい オンライン授業もあり、家で受けることもあった。レポートやプレゼンの準備に必要だった。
携帯電話の利用	SIM フリー端末を持ち込み、SIM カードのみ購入
持参したクレジットカードの枚数	2 枚
持参した現金（現地通貨）	4500
持って行った方がよかったものと、その理由	便座のシート、便座が冷たかったため お好み焼きソース、乾燥わかめ、味噌、お餅、アジアマーケットに売っていたが高かった メイク落とし、洗顔料、日本に売っているようなものはなかった
持って行かなくてよかったものと、その理由	ノート、無料配布しているものがあった のり、醤油、即席麺、米などの基本的な日本の食料や調味料、近くのスーパーマーケットに高くない値段で売っていた

自由記述：Conviq という SIM がヨーロッパどこでも利用可能で、電話も使えて、安くてとても便利でした。
近く一般的なスーパーマーケットに日本食の食べ物も売っていたり、日本食レストランも多くあったため、食事には困らなかった。

生活環境調査 2021 年度 2 期発

基本情報

留学先大学	スペイン・グラナダ大学				
留学制度	TESS II	留学期間	1 年	学科	世界共生

留学先教育機関について

履修したコース	主に学部留学（+語学科目を一部履修する場合も含む）
授業の開講される時間帯	夜を含める（18：30以降）
授業の難易度	<input type="checkbox"/> かなり難しかった <input checked="" type="checkbox"/> 少し難しかった <input type="checkbox"/> 丁度良かった <input type="checkbox"/> 物足りなかった

サービスの有無・評価

- 大学の授業環境・自習施設：良い
- 教務面の手続きのわかりやすさ・サポート充実：普通
- バディ等、現地学生によるサポート制度があるか：ある
- 大学内のネットワーク環境やパソコン等設備：良い
- 留学生に対する生活面のサポートの充実：良い
- 留学生受入れをする特定の担当者があるか：いる
- 大学内・付近のセキュリティや治安：良い

自由記述：最初の履修登録が現地の国際交流部の手違いでできておらず手こずった。

宿舎について

宿舎の種類/宿舎の名前	民間寮/LOOP HOMES PALACE
ベッドルームの共有人数	1 人部屋
自身で購入が必要なもの	毛布、クッション、皿
その宿舎を見つけた方法	留学先大学の紹介またはホームページから

サービスの有無・評価

- 宿舎のネットワーク環境：共用
- 宿舎内・付近のセキュリティや治安：良い
- 長期休暇中の滞在の可否：不可
- 大学への通学や日用品購入の際の交通の便：良い

設備の有無/個人用・共用の別

- 椅子机：個人用
- 洗面所：個人用
- バスタブ：無し
- キッチン：共用
- テレビ：共用
- クローゼット：個人用
- トイレ：個人用
- リビング：共用
- 固定電話：無し
- 冷房：個人用
- シャワー：個人用
- 食堂：共用
- インターネットアクセス：個人用

自由記述：部屋が極めて小さく、長期休みに寮に滞在できない割には高めだと思うが、私のキャンパスには近く便利だった。

現地到着後の手続きについて

空港～キャンパス間の移動手段と所要時間	タクシーで 30 分
銀行口座の開設はしたか、必須だったか	開設しなかった
その他、学外で必要だった手続き	在留許可証の取得

生活全般について

主な食事の用意	寮
現地の保険加入義務	任意
最寄りの医療機関	徒歩圏内
医療関連で留学前や到着時に要求されたもの	特になし
自分のパソコンを持っていくべきかと、その理由	はい 授業中にグループワークなどで作業を行う事が多いため。スマホで行う生徒もいたが大変そうだった。
携帯電話の利用	SIM フリー端末を持ち込み、SIM カードのみ購入
持参したクレジットカードの枚数	3 枚
持参した現金（現地通貨）	300
持って行った方がよかったものと、その理由	日本食。食事が合わないことが最も辛かったから
持って行かなくてよかったものと、その理由	使うか不明な勉強道具。もっと勉強することはたくさんあるためただの荷物になるから。

自由記述：為替についての知識がなかったのでレートが安い時にまとめて両替しておけばよかった。

生活環境調査 2021 年度 2 期発

基本情報

留学先大学	スペイン・マラガ大学				
留学制度	TESS II	留学期間	半年	学科	グローバルビジネス

留学先教育機関について

履修したコース	主に学部留学（+語学科目を一部履修する場合も含む）
授業の開講される時間帯	昼間のみ（～18：30）
授業の難易度	<input type="checkbox"/> かなり難しかった <input checked="" type="checkbox"/> 少し難しかった <input type="checkbox"/> 丁度良かった <input type="checkbox"/> 物足りなかった

サービスの有無・評価

- 大学の授業環境・自習施設：良い
- 教務面の手続きのわかりやすさ・サポート充実：普通
- バディ等、現地学生によるサポート制度があるか：ある
- 大学内のネットワーク環境やパソコン等設備：良い
- 留学生に対する生活面のサポートの充実：良い
- 留学生受入れをする特定の担当者があるか：いる
- 大学内・付近のセキュリティや治安：悪い

自由記述：

宿舎について

宿舎の種類/宿舎の名前	民間寮/RU M?laga Centro
ベッドルームの共有人数	1 人部屋
自身で購入が必要なもの	食器, 調理器具
その宿舎を見つけた方法	留学先大学の紹介またはホームページから

サービスの有無・評価

- 宿舎のネットワーク環境：無し
- 宿舎内・付近のセキュリティや治安：良い
- 長期休暇中の滞在の可否：可能
- 大学への通学や日用品購入の際の交通の便：良い

設備の有無/個人用・共用の別

- 椅子机：個人用
- 洗面所：個人用
- バスタブ：無し
- キッチン：共用
- テレビ：無し
- クローゼット：個人用
- トイレ：個人用
- リビング：無し
- 固定電話：無し
- 冷房：個人用
- シャワー：個人用
- 食堂：無し
- インターネットアクセス：個人用

自由記述：良かった点は全体的に清潔的で設備が整っていたこと。そしてマラガの中心地にあつたため交通の便が非常に良かった。悪かった点はキッチンが共有で少し汚く、一緒に住んでいる学生が夜に騒いでいる時があった。

現地到着後の手続きについて

空港～キャンパス間の移動手段と所要時間	電車 30 分
銀行口座の開設はしたか、必須だったか	開設しなかった
その他、学外で必要だった手続き	

生活全般について

主な食事の用意	自炊
現地の保険加入義務	任意
最寄りの医療機関	徒歩圏内
医療関連で留学前や到着時に要求されたもの	予防接種
自分のパソコンを持っていくべきかと、その理由	はい 大学の授業やテストで主に自身のパソコンを使用したため。
携帯電話の利用	SIM フリー端末を持ち込み、SIM カードのみ購入
持参したクレジットカードの枚数	3 枚
持参した現金（現地通貨）	300
持って行った方がよかったものと、その理由	解熱剤などの薬、1 人で住んでいて急に発熱したときに便利だから。
持って行かなくてよかったものと、その理由	特になし

自由記述：特に日常生活で危険だと思ったのは夜に 1 人でなく数人で歩いていてもドラッグの売人や中毒者が近づいてきて危ない局面になったことが結構あったので周りに注意しながらなるべく明るい道を歩くようにしました。

生活環境調査 2021 年度 2 期発

基本情報

留学先大学	ドイツ・ニルティンゲン-ゲイスリンゲン大学				
留学制度	TESS II	留学期間	1 年	学科	英米語

留学先教育機関について

履修したコース	主に学部留学（+語学科目を一部履修する場合も含む）
授業の開講される時間帯	夜を含める（18：30 以降）
授業の難易度	<input checked="" type="checkbox"/> かなり難しかった <input type="checkbox"/> 少し難しかった <input type="checkbox"/> 丁度良かった <input type="checkbox"/> 物足りなかった

サービスの有無・評価

- 大学の授業環境・自習施設：良い
- 教務面の手続きのわかりやすさ・サポート充実：良い
- バディ等、現地学生によるサポート制度があるか：ある
- 大学内のネットワーク環境やパソコン等設備：良い
- 留学生に対する生活面のサポートの充実：良い
- 留学生受入れをする特定の担当者がいるか：いる
- 大学内・付近のセキュリティや治安：良い

自由記述：経済に関する授業の種類が豊富で、様々な角度から学ぶことが出来る点が良かったです。

宿舎について

宿舎の種類/宿舎の名前	大学寮/シエルメンバッセン
ベッドルームの共有人数	1 人部屋
自身で購入が必要なもの	食器, 調理器具, インターネット機器
その宿舎を見つけた方法	留学先大学の紹介またはホームページから

サービスの有無・評価

- 宿舎のネットワーク環境：無し
- 宿舎内・付近のセキュリティや治安：普通
- 長期休暇中の滞在の可否：可能
- 大学への通学や日用品購入の際の交通の便：良い

設備の有無/個人用・共用の別

- 椅子机：個人用
- 洗面所：共用
- バスタブ：無し
- キッチン：共用
- テレビ：無し
- クローゼット：個人用
- トイレ：共用
- リビング：無し
- 固定電話：無し
- 冷房：無し
- シャワー：共用
- 食堂：共用
- インターネットアクセス：個人用

自由記述：良かった点：寮内に世界各国からの留学生と、MBA、ドイツの学生も住んでおり、キッチンを共有しているため、様々な学生と情報共有をできる点。友達を作りやすい環境だと感じました。
悪かった点：タバコ、大麻を使用する学生が多くいました。金曜と土曜はキッチンでパーティーがあり、夜中の 4 時まで騒ぐことがあった。寮の部屋の壁が薄いため、キッチンや廊下から様々な音が 24 時間聞こえる。

現地到着後の手続きについて

空港～キャンパス間の移動手段と所要時間	バスで 15 分
銀行口座の開設はしたか、必須だったか	必須だった（大学のサポートあり）
その他、学外で必要だった手続き	ドイツのテレビ料金の支払い（一か月 18?程）、在留許可証の取得

生活全般について

主な食事の用意	自炊
現地の保険加入義務	必須
最寄りの医療機関	使用したことがないため不明
医療関連で留学前や到着時に要求されたもの	不明
自分のパソコンを持っていくべきかと、その理由	はい 授業のパワポや資料はすべて、ネットにアップロードされるため。また、グループワークではチームで共同でパワポやドキュメンテーションを作成する場面があったため。
携帯電話の利用	SIM フリー端末を持ち込み、SIM カードのみ購入
持参したクレジットカードの枚数	3 枚
持参した現金（現地通貨）	400
持って行った方がよかったものと、その理由	携帯電話を到着後すぐに海外で使用できる設定をすること→空港から出た後に、宿泊先までたどり着くため。
持って行かなくてよかったものと、その理由	コンタクトレンズと洗浄液→現地の薬局で簡単に入手できるため。辞書。

自由記述：医療：現地でコロナに感染した際は、医療機関へ行かず自己隔離が主流なため、薬を事前に用意していました。そのおかげで、陽性になった際も、焦らずに対処することが出来ました。
通信機器：ドイツに留学でお勧めする SIM カードは「ALDI」です。ドイツ以外のほとんどの EU 加盟国でも使用可能なため、旅行に便利でした。
お金：日本とユーロとの為替を定期的に確認し、円高ユーロ安の時に取引することを意識しました。

生活環境調査 2021 年度 2 期発

基本情報

留学先大学	ドイツ・マールブルク大学				
留学制度	TESS II	留学期間	半年	学科	英米語

留学先教育機関について

履修したコース	主に学部留学（+語学科目を一部履修する場合も含む）
授業の開講される時間帯	昼間のみ（～18：30）
授業の難易度	<input type="checkbox"/> かなり難しかった <input checked="" type="checkbox"/> 少し難しかった <input type="checkbox"/> 丁度良かった <input type="checkbox"/> 物足りなかった

サービスの有無・評価

- 大学の授業環境・自習施設：普通
- 大学の授業環境・自習施設：普通
- 教務面の手続きのわかりやすさ・サポート充実：良い
- 教務面の手続きのわかりやすさ・サポート充実：良い
- バディ等、現地学生によるサポート制度があるか：ある
- バディ等、現地学生によるサポート制度があるか：ある
- 大学内のネットワーク環境やパソコン等設備：良い
- 大学内のネットワーク環境やパソコン等設備：良い
- 留学生に対する生活面のサポートの充実：良い
- 留学生に対する生活面のサポートの充実：良い
- 留学生受入れをする特定の担当者があるか：いる
- 留学生受入れをする特定の担当者があるか：いる
- 大学内・付近のセキュリティや治安：良い
- 大学内・付近のセキュリティや治安：良い

自由記述：

宿舎について

宿舎の種類/宿舎の名前	大学寮/Wehrda 13
ベッドルームの共有人数	1 人部屋
自身で購入が必要なもの	食器, 調理器具
その宿舎を見つけた方法	留学先大学の紹介またはホームページから

サービスの有無・評価

- 宿舎のネットワーク環境：無し
- 宿舎のネットワーク環境：無し
- 宿舎内・付近のセキュリティや治安：良い
- 宿舎内・付近のセキュリティや治安：良い
- 長期休暇中の滞在の可否：可能
- 長期休暇中の滞在の可否：可能
- 大学への通学や日用品購入の際の交通の便：悪い
- 大学への通学や日用品購入の際の交通の便：悪い

設備の有無/個人用・共用の別

- 椅子机：個人用
- 椅子机：個人用
- 洗面所：個人用
- 洗面所：個人用
- バスタブ：無し
- バスタブ：無し
- キッチン：共用
- キッチン：共用
- テレビ：無し
- テレビ：無し
- クローゼット：個人用
- クローゼット：個人用
- トイレ：共用
- トイレ：共用
- リビング：無し
- リビング：無し
- 固定電話：無し
- 固定電話：無し
- 冷房：無し
- 冷房：無し
- シャワー：共用
- シャワー：共用
- 食堂：無し
- 食堂：無し
- インターネットアクセス：個人用
- インターネットアクセス：個人用

自由記述：調理器具は以前寮に住んでいた人が残したものが残っています。

現地到着後の手続きについて

空港～キャンパス間の移動手段と所要時間	電車 2 時間
銀行口座の開設はしたか、必須だったか	開設しなかった
その他、学外で必要だった手続き	ワクチン接種証明アプリのダウンロード（QR コード）

生活全般について

主な食事の用意	自炊
現地の保険加入義務	必須
最寄りの医療機関	バス 30 分以内
医療関連で留学前や到着時に要求されたもの	特になし
自分のパソコンを持っていくべきかと、その理由	はい オンライン講義もあったため。
携帯電話の利用	現地の電話回線は利用していない（携帯電話は Wifi 環境下のみ使用）
持参したクレジットカードの枚数	2 枚
持参した現金（現地通貨）	400
持って行った方がよかったものと、その理由	
持って行かなくてよかったものと、その理由	

自由記述：外食しすぎないように気をつけました。

生活環境調査 2021 年度 2 期発

基本情報

留学先大学	ドイツ・マールブルク大学				
留学制度	TESS II	留学期間	1 年	学科	現代英語

留学先教育機関について

履修したコース	主に学部留学（+語学科目を一部履修する場合も含む）
授業の開講される時間帯	昼間のみ（～18：30）
授業の難易度	<input type="checkbox"/> かなり難しかった <input checked="" type="checkbox"/> 少し難しかった <input type="checkbox"/> 丁度良かった <input type="checkbox"/> 物足りなかった

サービスの有無・評価

- 大学の授業環境・自習施設：良い
- 大学の授業環境・自習施設：良い
- 教務面の手続きのわかりやすさ・サポート充実：良い
- 教務面の手続きのわかりやすさ・サポート充実：良い
- バディ等、現地学生によるサポート制度があるか：ある
- バディ等、現地学生によるサポート制度があるか：ある
- 大学内のネットワーク環境やパソコン等設備：良い
- 大学内のネットワーク環境やパソコン等設備：良い
- 留学生に対する生活面のサポートの充実：良い
- 留学生に対する生活面のサポートの充実：良い
- 留学生受入れをする特定の担当者があるか：いる
- 留学生受入れをする特定の担当者があるか：いる
- 大学内・付近のセキュリティや治安：良い
- 大学内・付近のセキュリティや治安：良い

自由記述：

宿舎について

宿舎の種類/宿舎の名前	大学寮/Wehrda B
ベッドルームの共有人数	1 人部屋
自身で購入が必要なもの	食器, 調理器具
その宿舎を見つけた方法	留学先大学の紹介またはホームページから

サービスの有無・評価

- 宿舎のネットワーク環境：無し
- 宿舎のネットワーク環境：無し
- 宿舎内・付近のセキュリティや治安：良い
- 宿舎内・付近のセキュリティや治安：良い
- 長期休暇中の滞在の可否：可能
- 長期休暇中の滞在の可否：可能
- 大学への通学や日用品購入の際の交通の便：悪い
- 大学への通学や日用品購入の際の交通の便：悪い

設備の有無/個人用・共用の別

- 椅子机：個人用
- 椅子机：個人用
- 洗面所：個人用
- 洗面所：個人用
- バスタブ：無し
- バスタブ：無し
- キッチン：共用
- キッチン：共用
- テレビ：無し
- テレビ：無し
- クローゼット：個人用
- クローゼット：個人用
- トイレ：共用
- トイレ：共用
- リビング：無し
- リビング：無し
- 固定電話：無し
- 固定電話：無し
- 冷房：無し
- 冷房：無し
- シャワー：共用
- シャワー：共用
- 食堂：無し
- 食堂：無し
- インターネットアクセス：個人用
- インターネットアクセス：個人用

自由記述：一人部屋なのはありがたかったですが、キッチンやトイレなどの清潔さはあまり期待しない方が良いです。また、大学がある街まで出るのにバスで30分ほどかかります。

現地到着後の手続きについて

空港～キャンパス間の移動手段と所要時間	電車 1 時間半、バス 20 分
銀行口座の開設はしたか、必須だったか	必須ではないが開設した
その他、学外で必要だった手続き	住民登録、ビザの取得

生活全般について

主な食事の用意	自炊
現地の保険加入義務	必須
最寄りの医療機関	大学内
医療関連で留学前や到着時に要求されたもの	特になし
自分のパソコンを持っていくべきかと、その理由	はい 寮で課題などをするときに必要なから。
携帯電話の利用	SIM フリー端末を持ち込み、SIM カードのみ購入
持参したクレジットカードの枚数	2 枚
持参した現金（現地通貨）	800
持って行った方がよかったものと、その理由	
持って行かなくてよかったものと、その理由	ドライヤーやヘアアイロンなど 現地で安く購入できるから

自由記述：外食すると高くつくので、なるべく自炊するように心がけました。

生活環境調査 2021 年度 2 期発

基本情報

留学先大学	フランス・アンジエ西部カトリック大学				
留学制度	TESSⅢ	留学期間	1 年	学科	フランス語

留学先教育機関について

履修したコース	語学コースのみ
授業の開講される時間帯	昼間のみ（～18：30）
授業の難易度	<input type="checkbox"/> かなり難しかった <input checked="" type="checkbox"/> 少し難しかった <input type="checkbox"/> 丁度良かった <input type="checkbox"/> 物足りなかった

サービスの有無・評価

- 大学の授業環境・自習施設：良い
- 教務面の手続きのわかりやすさ・サポート充実：良い
- バディ等、現地学生によるサポート制度があるか：ある
- 大学内のネットワーク環境やパソコン等設備：悪い
- 留学生に対する生活面のサポートの充実：普通
- 留学生受入れをする特定の担当者があるか：いる
- 大学内・付近のセキュリティや治安：普通

自由記述：

宿舎について

宿舎の種類/宿舎の名前	ホームステイ/Hili
ベッドルームの共有人数	1 人部屋
自身で購入が必要なもの	お弁当箱や水筒 それ以外は揃っていた
その宿舎を見つけた方法	以前から知っていたため、個人的にやり取りをした

サービスの有無・評価

- 宿舎のネットワーク環境：個人用
- 宿舎内・付近のセキュリティや治安：良い
- 長期休暇中の滞在の可否：長期休みなし ホストファミリーが長期で旅行に行っていた際は、友人宅に滞在していた
- 大学への通学や日用品購入の際の交通の便：普通

設備の有無/個人用・共用の別

- 椅子机：個人用
- 洗面所：個人用
- バスタブ：無し
- キッチン：共用
- テレビ：個人用
- クローゼット：個人用
- トイレ：個人用
- リビング：共用
- 固定電話：無し
- 冷房：無し
- シャワー：個人用
- 食堂：無し
- インターネットアクセス：共用

自由記述：人がよかった 物音が響くため、携帯の音量やドアを閉めるとおには注意を常に払っていた

現地到着後の手続きについて

空港～キャンパス間の移動手段と所要時間	TGV(フランス国内の新幹線のようなもの) 2 時間 30 分
銀行口座の開設はしたか、必須だったか	必須だった（大学のサポートなし）
その他、学外で必要だった手続き	バスの定期購入、通院した際の返金手続き

生活全般について

主な食事の用意	ホストファミリーが用意
現地の保険加入義務	必須
最寄りの医療機関	大学から歩いて 20 分(内科) 大学から自転車で 5 分(歯医者)
医療関連で留学前や到着時に要求されたもの	特になし
自分のパソコンを持っていくべきかと、その理由	いいえ あれば良いが、無くても大学のものや友達に手伝ってもらえるためどうにかなる
携帯電話の利用	現地で契約
持参したクレジットカードの枚数	2 枚
持参した現金（現地通貨）	3000
持って行った方がよかったものと、その理由	爪切りや耳掻き、ある程度の薬や絆創膏、湿布 少しの体調不良の時にとても便利
持って行かなくてよかったものと、その理由	パソコン 重量があるため

自由記述：物価が高いため、普段は節約をしレストランに行ったときには好きなものを頼むようしていました。

生活環境調査 2021 年度 2 期発

基本情報

留学先大学	フランス・エクスマルセイユ大学				
留学制度	TESSⅢ	留学期間	半年	学科	フランス語

留学先教育機関について

履修したコース	主に学部留学（+語学科目を一部履修する場合も含む）
授業の開講される時間帯	昼間のみ（～18：30）
授業の難易度	■かなり難しかった □少し難しかった □丁度良かった □物足りなかった

サービスの有無・評価

- 大学の授業環境・自習施設：良い
- 教務面の手続きのわかりやすさ・サポート充実：良い
- パティ等、現地学生によるサポート制度があるか：ある
- 大学内のネットワーク環境やパソコン等設備：悪い
- 留学生に対する生活面のサポートの充実：良い
- 留学生受入れをする特定の担当者があるか：いる
- 大学内・付近のセキュリティや治安：良い

自由記述：履修について悩んでいるときにわざわざ時間を取って直接会って親身に相談に乗ってくれたり、メールで質問をすると早く返信をくれたり、電話でも対応してくれたので不安に思うことが少なかった。留学生のサポートは手厚いと思う。不便なのは建物内では基本3Gであること。

宿舎について

宿舎の種類/宿舎の名前	大学寮/Cit? international CUQUES
ベッドルームの共有人数	1 人部屋
自身で購入が必要なもの	寝具, 食器, 調理器具, ベット (マットレス) 以外何もない部屋だと思っていい。シーツ・掛布団・掛布団カバー・枕・枕カバー・調理器具・ハンガー等すべて購入必要。
その宿舎を見つけた方法	留学先大学の紹介またはホームページから

サービスの有無・評価

- 宿舎のネットワーク環境：無し
- 宿舎内・付近のセキュリティや治安：良い
- 長期休暇中の滞在の可否：可能
- 大学への通学や日用品購入の際の交通の便：普通

設備の有無/個人用・共用の別

- 椅子机：個人用
- 洗面所：個人用
- バスタブ：無し
- キッチン：個人用
- テレビ：無し
- クローゼット：個人用
- トイレ：個人用
- リビング：個人用
- 固定電話：無し
- 冷房：無し
- シャワー：個人用
- 食堂：無し
- インターネットアクセス：個人用

自由記述：宿舎選びで重視した点は安くて大学から近いこと。エクスは物価が高く寮ではない普通の studio を契約しようとすると 600?以上するのに CUQUES (international) は 300?で 20 m²だったので学生にかなり優しい。洗濯・乾燥もカード払いなら各々2?・1?で破格。大学までは歩いて 20 分程。色んな国籍の学生がおり友人を作るにも良い。24 時間 l'accueil に受付がいる。困ったことがあるとすぐ対応してくれる。防音強いほうで騒音は気にならなかった。シャワー室も広い。悪かった点はもし international ではない方を選んていたら 250?で 10 m² (シャワー室とても狭い) ・共同キッチンという不便な部屋になっていたこと。international か否かは自分で選べるというより運。洗濯・乾燥機のためには敷地内だが建物の外に出なくてはならない。そ

して乾燥機が洗濯機より個数が少ないからたまに待たされる上にほとんど乾かなかったので期待しない方がいい。基本治安はいいが 1 度だけ女性に声をかける不審者がきた。近くのスーパーは徒歩 15 分のカジノで少し値段が高め。街や、安いスーパーに行くには徒歩 30 分またはバスで 10 分程かかる。自分が滞在していたのが冬のみだったため冷房があるかは不明。暖房はある。

現地到着後の手続きについて

空港～キャンパス間の移動手段と所要時間	バス 40 番線で 30 分⇒徒歩で 30 分またはバスで 15 分
銀行口座の開設はしたか、必須だったか	必須ではないが開設した
その他、学外で必要だった手続き	フランス入国後 3 か月以内に OFII への登録。衛星バスの申請。

生活全般について

主な食事の用意	学食
現地の保険加入義務	必須
最寄りの医療機関	バスで 45 分ほど
医療関連で留学前や到着時に要求されたもの	衛星バスは必須ではないがあった方がよかった。詳しく覚えていないがもし部活などのスポーツをするなら英語（？）の健康診断など健康を証明できる書類が必要。
自分のパソコンを持っていくべきかと、その理由	はい 何をするにもパソコンを使うから。
携帯電話の利用	SIM フリー端末を持ち込み、SIM カードのみ購入
持参したクレジットカードの枚数	2 枚
持参した現金（現地通貨）	100
持って行った方がよかったものと、その理由	・クレジットカードとデビットカード 1 つずつ⇒どちらかが反応しない時がたまにあるからどちらもあると安心。 ・靴下等を干せるピンチハンガー⇒部屋干しをするなら干すところが少ないから。 ・ハンガー⇒部屋干しするときに必要。 ・洗濯ネット⇒フランスにあまり売っていないから。 ・変換アダプター 4, 5 個⇒意外とコンセントが多くて、多くあればいちいち取り外しする必要がないから。 ・カレールー・シチューのルー⇒カレールーは現地ではアジアスーパーでしか購入できず高い。シチューのルーに関しては売ってすらいない。自炊のお供。 ・日本のお菓子少しだけ⇒現地でお礼をしたい時に添えると喜ばれるから。 ・現地で捨てていけるバスタオルや部屋着⇒帰る時スーツケースが空くから。 ・重要書類⇒実際使うことはあまりないけどデータだけでなく紙で持っておくと安心。 ・目薬や薬系⇒目薬は特に種類が少ない。薬は自分に合うものをなるべく多く持っていくと安心。
持って行かなくてよかったものと、その理由	・カイロ⇒夜でも氷点下になることはあまりなくて自分には余裕で耐えられる寒さだったから。 ・浴衣⇒日本庭園での秋祭りで着れる機会があったけどそれ以外着る機会もあまりないし重いから。 ・日本食（味噌汁とかレトルトカレー）⇒結局食べなくて余ったから。

自由記述：とにかく体調だけには気を付けた。フランス人は手を洗わない人が多いけど帰ったら必ず手洗いうがいと鼻うがいをしていた。乾燥しやすいので加湿器を買った。硬水で髪がとにかく痛むのでコンディショナーやヘアクリームはケチらないようにした。貴重品は必ず首にかけられるポーチの中に入れて肌身離さず持っていた。

生活環境調査 2021 年度 2 期発

基本情報

留学先大学	フランス・エクスマルセイユ大学				
留学制度	TESS II	留学期間	1 年	学科	フランス語

留学先教育機関について

履修したコース	主に学部留学（+語学科目を一部履修する場合も含む）
授業の開講される時間帯	昼間のみ（～18：30）
授業の難易度	<input checked="" type="checkbox"/> かなり難しかった <input type="checkbox"/> 少し難しかった <input type="checkbox"/> 丁度良かった <input type="checkbox"/> 物足りなかった

サービスの有無・評価

- 大学の授業環境・自習施設：良い
- 教務面の手続きのわかりやすさ・サポート充実：普通
- バディ等、現地学生によるサポート制度があるか：ある
- 大学内のネットワーク環境やパソコン等設備：悪い
- 留学生に対する生活面のサポートの充実：普通
- 留学生受入れをする特定の担当者がいるか：いる
- 大学内・付近のセキュリティや治安：普通

自由記述：

宿舎について

宿舎の種類/宿舎の名前	大学寮/Cit? universitaire Cuques
ベッドルームの共有人数	1 人部屋
自身で購入が必要なもの	寝具, 食器, 調理器具
その宿舎を見つけた方法	留学先大学の紹介またはホームページから

サービスの有無・評価

- 宿舎のネットワーク環境：無し
- 宿舎内・付近のセキュリティや治安：普通
- 長期休暇中の滞在の可否：留学中に長期休暇がなかったためわからない
- 大学への通学や日用品購入の際の交通の便：良い

設備の有無/個人用・共用の別

- 椅子机：個人用
- 洗面所：個人用
- バスタブ：無し
- キッチン：個人用
- テレビ：無し
- クローゼット：個人用
- トイレ：個人用
- リビング：無し
- 固定電話：無し
- 冷房：無し
- シャワー：個人用
- 食堂：共用
- インターネットアクセス：個人用

自由記述：出身大学や国籍によって割り当てられる学生寮や部屋が決まっていたようで、選ぶことはできなかった。
Wi-fi が家賃に含まれていたため使うことができたが、頻繁に通信不良が起きたので、パソコンが使えないことが多かった。

現地到着後の手続きについて

空港～キャンパス間の移動手段と所要時間	バス約 45 分 + バスターミナルからバス 8 分または徒歩 20 分程度
銀行口座の開設はしたか、必須だったか	必須だった（大学のサポートあり）
その他、学外で必要だった手続き	国民皆保険（Securité sociale）の申請、在留届の提出

生活全般について

主な食事の用意	自炊
現地の保険加入義務	必須
最寄りの医療機関	徒歩 20 分
医療関連で留学前や到着時に要求されたもの	特になし
自分のパソコンを持っていくべきかと、その理由	はい 基本的に課題はオンラインでの提出が多く、パソコンがある図書館も空いている時間が限られるため、パソコンがないと大学以外で課題や勉強ができないから。 また、授業中は先生が板書しないで話すだけという形式が多かったため、手書きで書いては追いつかなかった。
携帯電話の利用	SIM フリー端末を持ち込み、SIM カードのみ購入
持参したクレジットカードの枚数	2 枚
持参した現金（現地通貨）	28
持って行った方がよかったものと、その理由	日本の薬（痛み止め、胃薬、風邪薬等）：現地で体調を崩したときに病院を探してもすぐに見てくれる病院はほとんどなかったから 日焼け止め：フランスは日焼けをしたがる人が多いため、日本ほど日焼け止めの種類が少ない 日本の調味料：フランスにも売ってはいたが、値段もかなり高く種類も少ない サングラス：目が痛くなるほど日差しがかなり強かったから 歯ブラシ：フランスの歯ブラシはサイズがかなり大きく、毛質も固いので磨きづらい 洗濯ネット：お気に入りの服を傷つけないように
持って行かなくてよかったものと、その理由	水着：留学していた時期（9 月から 5 月）は海に入るには少し寒かったので結局使わなかった。

自由記述：病院は、日本のようにすぐに予約が取れるわけではなかったため、軽い風邪やケガは薬局に行って薬を買って様子を見るが多かった。

生活環境調査 2021 年度 2 期発

基本情報

留学先大学	フランス・カーン大学				
留学制度	TESS II	留学期間	半年	学科	フランス語

留学先教育機関について

履修したコース	語学コースのみ
授業の開講される時間帯	昼間のみ（～18：30）
授業の難易度	<input type="checkbox"/> かなり難しかった <input type="checkbox"/> 少し難しかった <input checked="" type="checkbox"/> 丁度良かった <input type="checkbox"/> 物足りなかった

サービスの有無・評価

- 大学の授業環境・自習施設：良い
- 教務面の手続きのわかりやすさ・サポート充実：良い
- バディ等、現地学生によるサポート制度があるか：ない
- 大学内のネットワーク環境やパソコン等設備：良い
- 留学生に対する生活面のサポートの充実：良い
- 留学生受入れをする特定の担当者があるか：いる
- 大学内・付近のセキュリティや治安：良い

自由記述：

宿舎について

宿舎の種類/宿舎の名前	大学寮/Crous Cit? Universitaire Camps1
ベッドルームの共有人数	1 人部屋
自身で購入が必要なもの	食器, 調理器具
その宿舎を見つけた方法	留学先大学の紹介またはホームページから

サービスの有無・評価

- 宿舎のネットワーク環境：共用
- 宿舎内・付近のセキュリティや治安：良い
- 長期休暇中の滞在の可否：長期休暇をまたいでいないためわからない
- 大学への通学や日用品購入の際の交通の便：良い

設備の有無/個人用・共用の別

- 椅子机：個人用
- 洗面所：個人用
- バスタブ：無し
- キッチン：共用
- テレビ：共用
- クローゼット：個人用
- トイレ：個人用
- リビング：共用
- 固定電話：無し
- 冷房：無し
- シャワー：個人用
- 食堂：共用
- インターネットアクセス：個人用

自由記述：生活に必要な最低限のものはそろっている、生活していく中で必要な細かいものを揃えていだけでよい。また、施設内の故障や、大学内または近辺での困りごとはずべて寮のすぐ近くにある accueil（24 時間対応）に行けば解決することができるためすごく便利。寮では各階にキッチンがあり皆が共同で使用している。同じ寮の同じ階に 2 人以上の同国籍の人が集められるように配慮されており、同じく現地の大学に通っているフランス人もたくさん住んでいるため、交流がしやすい。定期的に掃除をしている人がいるため、常に寮内は清潔な状態が保たれている。ただし、camps1 内にはいくつかの寮があり、それぞれ印象がとても異なる（ちなみに私は F 棟でした）。

現地到着後の手続きについて

空港～キャンパス間の移動手段と所要時間	電車約 3 時間、バス約 4 時間
銀行口座の開設はしたか、必須だったか	開設しなかった
その他、学外で必要だった手続き	特になし

生活全般について

主な食事の用意	自炊
現地の保険加入義務	必須
最寄りの医療機関	徒歩圏内
医療関連で留学前や到着時に要求されたもの	特になし
自分のパソコンを持っていくべきかと、その理由	はい 授業で時々プレゼンテーションをする機会があり、パワーポイントを作成しなければいけないため。
携帯電話の利用	SIM フリー端末を持ち込み、SIM カードのみ購入
持参したクレジットカードの枚数	2 枚
持参した現金（現地通貨）	500
持って行った方がよかったものと、その理由	日本食（お茶づけやパスタソースなど） 留学が始まって最初のころは、どんな食べ物があるのか、どんな味なのかなどが全く分からない状態で職に対する不安が多くなるから。そして、フランス料理がいくらおいしいからとはいえ、長期となるとやはり日本食は恋しくなる。日本食や調味料などは売られているがすごく高い。
持って行かなくてよかったものと、その理由	一般的な日用品（タオル、化粧品など） 現地ですべてそろった。

自由記述：食事に関して、外食は日本に比べてとても高くつくので特別な時以外あまり行かないようにしていた。医療施設について、コロナの PCR 検査の為に一度行ったがやはり聞きなれない言葉が多く理解できない場合があるので、フランス語堪能な知り合いと行くことをお勧めする。

生活環境調査 2021 年度 2 期発

基本情報

留学先大学	フランス・グルノーブルアルプ大学				
留学制度	TESSⅢ	留学期間	1 年	学科	フランス語

留学先教育機関について

履修したコース	主に学部留学（+語学科目を一部履修する場合も含む）
授業の開講される時間帯	夜を含める（18：30 以降）
授業の難易度	<input checked="" type="checkbox"/> かなり難しかった <input type="checkbox"/> 少し難しかった <input type="checkbox"/> 丁度良かった <input type="checkbox"/> 物足りなかった

サービスの有無・評価

- 大学の授業環境・自習施設：普通
- 教務面の手続きのわかりやすさ・サポート充実：普通
- バディ等、現地学生によるサポート制度があるか：ない
- 大学内のネットワーク環境やパソコン等設備：普通
- 留学生に対する生活面のサポートの充実：普通
- 留学生受入れをする特定の担当者があるか：いる
- 大学内・付近のセキュリティや治安：普通

自由記述：

宿舎について

宿舎の種類/宿舎の名前	大学寮/ouest
ベッドルームの共有人数	1 人部屋
自身で購入が必要なもの	寝具, 食器, 調理器具
その宿舎を見つけた方法	留学先大学の紹介またはホームページから

サービスの有無・評価

- 宿舎のネットワーク環境：無し
- 宿舎内・付近のセキュリティや治安：普通
- 長期休暇中の滞在の可否：可能
- 大学への通学や日用品購入の際の交通の便：良い

設備の有無/個人用・共用の別

- 椅子机：個人用
- 洗面所：個人用
- バスタブ：無し
- キッチン：共用
- テレビ：無し
- クローゼット：個人用
- トイレ：個人用
- リビング：無し
- 固定電話：無し
- 冷房：無し
- シャワー：個人用
- 食堂：無し
- インターネットアクセス：共用

自由記述：キッチンが汚かった。

現地到着後の手続きについて

空港～キャンパス間の移動手段と所要時間	バス 90 分、トラム 20 分
銀行口座の開設はしたか、必須だったか	必須だった（大学のサポートなし）
その他、学外で必要だった手続き	

生活全般について

主な食事の用意	自炊
現地の保険加入義務	任意
最寄りの医療機関	トラム 5 分
医療関連で留学前や到着時に要求されたもの	特になし
自分のパソコンを持っていくべきかと、その理由	はい オンラインの授業があった。
携帯電話の利用	SIM フリー端末を持ち込み、SIM カードのみ購入
持参したクレジットカードの枚数	2 枚
持参した現金（現地通貨）	300
持って行った方がよかったものと、その理由	手袋やもっと服が必要だった。
持って行かなくてよかったものと、その理由	文法書、単語帳

自由記述：自炊をして食費を節約した。

生活環境調査 2021 年度 2 期発

基本情報

留学先大学	フランス・コートダジュール大学				
留学制度	TESS II	留学期間	1 年	学科	フランス語

留学先教育機関について

履修したコース	語学コースのみ
授業の開講される時間帯	昼間のみ（～18：30）
授業の難易度	<input type="checkbox"/> かなり難しかった <input checked="" type="checkbox"/> 少し難しかった <input type="checkbox"/> 丁度良かった <input type="checkbox"/> 物足りなかった

サービスの有無・評価

- 大学の授業環境・自習施設：良い
- 教務面の手続きのわかりやすさ・サポート充実：良い
- バディ等、現地学生によるサポート制度があるか：ない
- 大学内のネットワーク環境やパソコン等設備：良い
- 留学生に対する生活面のサポートの充実：普通
- 留学生受入れをする特定の担当者があるか：いる
- 大学内・付近のセキュリティや治安：良い

自由記述：

宿舎について

宿舎の種類/宿舎の名前	大学寮/Baie des Angers
ベッドルームの共有人数	1 人部屋
自身で購入が必要なもの	寝具, 食器, 調理器具
その宿舎を見つけた方法	留学先大学の紹介またはホームページから

サービスの有無・評価

- 宿舎のネットワーク環境：共用
- 宿舎内・付近のセキュリティや治安：良い
- 長期休暇中の滞在の可否：可能
- 大学への通学や日用品購入の際の交通の便：普通

設備の有無/個人用・共用の別

- 椅子机：個人用
- 洗面所：個人用
- バスタブ：無し
- キッチン：共用
- テレビ：共用
- クローゼット：個人用
- トイレ：個人用
- リビング：無し
- 固定電話：無し
- 冷房：無し
- シャワー：個人用
- 食堂：無し
- インターネットアクセス：個人用

自由記述：海側の部屋になるととても景色が綺麗。

現地到着後の手続きについて

空港～キャンパス間の移動手段と所要時間	電車 30 分、徒歩 10 分
銀行口座の開設はしたか、必須だったか	開設しなかった
その他、学外で必要だった手続き	

生活全般について

主な食事の用意	自炊
現地の保険加入義務	必須
最寄りの医療機関	徒歩圏内
医療関連で留学前や到着時に要求されたもの	予防接種
自分のパソコンを持っていくべきかと、その理由	いいえ 授業では特に使わなかったから。
携帯電話の利用	現地でプリペイド携帯を購入
持参したクレジットカードの枚数	3 枚
持参した現金（現地通貨）	1000
持って行った方がよかったものと、その理由	日本食、留学生活において食が一番困ったから
持って行かなくてよかったものと、その理由	洗剤など。現地のスーパーで買えるから。

自由記述：食費は毎月抑えるようにしていたが、費用がかかってしまった。

生活環境調査 2021 年度 2 期発

基本情報

留学先大学	フランス・ジャンムランリオン第3大学				
留学制度	TESSⅢ	留学期間	1年	学科	フランス語

留学先教育機関について

履修したコース	主に学部留学（+語学科目を一部履修する場合も含む）
授業の開講される時間帯	昼間のみ（～18：30）
授業の難易度	<input type="checkbox"/> かなり難しかった <input checked="" type="checkbox"/> 少し難しかった <input type="checkbox"/> 丁度良かった <input type="checkbox"/> 物足りなかった

サービスの有無・評価

- 大学の授業環境・自習施設：普通
- 教務面の手続きのわかりやすさ・サポート充実：悪い
- バディ等、現地学生によるサポート制度があるか：ある
- 大学内のネットワーク環境やパソコン等設備：普通
- 留学生に対する生活面のサポートの充実：悪い
- 留学生受入れをする特定の担当者があるか：いる
- 大学内・付近のセキュリティや治安：良い

自由記述：

宿舎について

宿舎の種類/宿舎の名前	民間アパート/アパート
ベッドルームの共有人数	1 人部屋
自身で購入が必要なもの	寝具
その宿舎を見つけた方法	友人・知人の紹介から

サービスの有無・評価

- 宿舎のネットワーク環境：個人用
- 宿舎内・付近のセキュリティや治安：良い
- 長期休暇中の滞在の可否：可能
- 大学への通学や日用品購入の際の交通の便：良い

設備の有無/個人用・共用の別

- 椅子机：個人用
- 洗面所：個人用
- バスタブ：無し
- キッチン：個人用
- テレビ：個人用
- クローゼット：個人用
- トイレ：個人用
- リビング：無し
- 固定電話：無し
- 冷房：無し
- シャワー：個人用
- 食堂：無し
- インターネットアクセス：個人用

自由記述：最寄り駅が大きな駅だったので、交通機関を使うのにとっても便利だった。

現地到着後の手続きについて

空港～キャンパス間の移動手段と所要時間	電車 1 時間
銀行口座の開設はしたか、必須だったか	必須ではないが開設した
その他、学外で必要だった手続き	

生活全般について

主な食事の用意	自炊
現地の保険加入義務	任意
最寄りの医療機関	徒歩圏内
医療関連で留学前や到着時に要求されたもの	特になし
自分のパソコンを持っていくべきかと、その理由	はい 授業でメモする時はほぼパソコンで行われていた。
携帯電話の利用	SIM フリー端末を持ち込み、SIM カードのみ購入
持参したクレジットカードの枚数	3 枚
持参した現金（現地通貨）	100
持って行った方がよかったものと、その理由	ミニ炊飯器
持って行かなくてよかったものと、その理由	

自由記述：外食でお金を使いすぎない

生活環境調査 2021 年度 2 期発

基本情報

留学先大学	フランス・トゥールーズカトリック大学				
留学制度	TESS II	留学期間	半年	学科	フランス語

留学先教育機関について

履修したコース	語学コースのみ
授業の開講される時間帯	昼間のみ（～18：30）
授業の難易度	<input type="checkbox"/> かなり難しかった <input checked="" type="checkbox"/> 少し難しかった <input type="checkbox"/> 丁度良かった <input type="checkbox"/> 物足りなかった

サービスの有無・評価

- 大学の授業環境・自習施設：普通
- 教務面の手続きのわかりやすさ・サポート充実：良い
- バディ等、現地学生によるサポート制度があるか：ない
- 大学内のネットワーク環境やパソコン等設備：悪い
- 留学生に対する生活面のサポートの充実：良い
- 留学生受入れをする特定の担当者があるか：いる
- 大学内・付近のセキュリティや治安：良い

自由記述：

宿舎について

宿舎の種類/宿舎の名前	大学寮/R?sidence cit? chapou
ベッドルームの共有人数	1 人部屋
自身で購入が必要なもの	寝具, 食器, 調理器具
その宿舎を見つけた方法	留学先大学の紹介またはホームページから

サービスの有無・評価

- 宿舎のネットワーク環境：共用
- 宿舎内・付近のセキュリティや治安：普通
- 長期休暇中の滞在の可否：可能
- 大学への通学や日用品購入の際の交通の便：普通

設備の有無/個人用・共用の別

- 椅子机：個人用
- 洗面所：個人用
- バスタブ：無し
- キッチン：共用
- テレビ：共用
- クローゼット：個人用
- トイレ：個人用
- リビング：無し
- 固定電話：無し
- 冷房：無し
- シャワー：個人用
- 食堂：無し
- インターネットアクセス：共用

自由記述：綺麗ではなかった。棟によって部屋の綺麗さは大きな差があった。個人キッチンについてはなかったが、共同キッチンにはオープンや電子レンジがあったのでよかった。シャワーの水圧など問題点や故障などを事務の人に報告すればすぐに対応してくれる点はよかった。

現地到着後の手続きについて

空港～キャンパス間の移動手段と所要時間	メトロ+徒歩 1時間
銀行口座の開設はしたか、必須だったか	必須だった（大学のサポートなし）
その他、学外で必要だった手続き	セキュリティソシアルの加入(必須),VISA 有効化

生活全般について

主な食事の用意	自炊
現地の保険加入義務	必須
最寄りの医療機関	徒歩圏内
医療関連で留学前や到着時に要求されたもの	特になし
自分のパソコンを持っていくべきかと、その理由	はい セキュリティソシアルなどオンライン上で行う手続きがコロナの影響で増えたから。またクラスにもよるがプレゼンなどを行う機会もあったので、パソコンはあった方がよい。
携帯電話の利用	SIM フリー端末を持ち込み、SIM カードのみ購入
持参したクレジットカードの枚数	3 枚
持参した現金（現地通貨）	400
持って行った方がよかったものと、その理由	簡単な掃除セット 部屋があまり綺麗ではないのですぐ掃除できれば便利
持って行かなくてよかったものと、その理由	加湿器 セントラルヒーティングを利用していたので、日本でエアコンを使うよりも乾燥しなかった。

自由記述：私の住んでいた寮はベットシートなどは自分で購入しなければならなかったのでどこで購入するか程度決めておいた方がいい。着いた当初はどこに何がどのくらいの値段で売っているのか、分からなかったのでかなり割高なものを購入してしまった。セキュリティソシアル、caf の手続きはすぐにしたほうが良い。

生活環境調査 2021 年度 2 期発

基本情報

留学先大学	フランス・トゥールーズカトリック大学				
留学制度	TESS II	留学期間	半年	学科	フランス語

留学先教育機関について

履修したコース	語学コースのみ
授業の開講される時間帯	昼間のみ（～18：30）
授業の難易度	<input type="checkbox"/> かなり難しかった <input type="checkbox"/> 少し難しかった <input checked="" type="checkbox"/> 丁度良かった <input type="checkbox"/> 物足りなかった

サービスの有無・評価

- 大学の授業環境・自習施設：良い
- 教務面の手続きのわかりやすさ・サポート充実：良い
- バディ等、現地学生によるサポート制度があるか：ない
- 大学内のネットワーク環境やパソコン等設備：普通
- 留学生に対する生活面のサポートの充実：普通
- 留学生受入れをする特定の担当者があるか：いる
- 大学内・付近のセキュリティや治安：良い

自由記述：

宿舎について

宿舎の種類/宿舎の名前	大学寮/Cit? Chapou
ベッドルームの共有人数	1 人部屋
自身で購入が必要なもの	寝具, 食器, 調理器具
その宿舎を見つけた方法	留学先大学の紹介またはホームページから

サービスの有無・評価

- 宿舎のネットワーク環境：無し
- 宿舎内・付近のセキュリティや治安：普通
- 長期休暇中の滞在の可否：可能
- 大学への通学や日用品購入の際の交通の便：普通

設備の有無/個人用・共用の別

- 椅子机：個人用
- 洗面所：個人用
- バスタブ：無し
- キッチン：共用
- テレビ：無し
- クローゼット：個人用
- トイレ：個人用
- リビング：無し
- 固定電話：無し
- 冷房：無し
- シャワー：個人用
- 食堂：無し
- インターネットアクセス：共用

自由記述：バス停から帰る道が少し遠いのと砂利や土で雨が降ると余計に足元が悪くなる

現地到着後の手続きについて

空港～キャンパス間の移動手段と所要時間	トラム 35 分
銀行口座の開設はしたか、必須だったか	必須だった（大学のサポートなし）
その他、学外で必要だった手続き	セキュリテソシアルの登録

生活全般について

主な食事の用意	自炊
現地の保険加入義務	任意
最寄りの医療機関	徒歩 10 分、バス 15 分
医療関連で留学前や到着時に要求されたもの	特になし
自分のパソコンを持っていくべきかと、その理由	はい ビザの有効化、セキュリテソシアル、カフの申請などで便利だから
携帯電話の利用	現地で契約
持参したクレジットカードの枚数	3 枚
持参した現金（現地通貨）	600
持って行った方がよかったものと、その理由	除菌シート、浄水器
持って行かなくてよかったものと、その理由	あまり着なさそうな服

自由記述：買い物に行くといろいろ衝動買いしてしまうので、まとめて食料品を買う

生活環境調査 2021 年度 2 期発

基本情報

留学先大学	フランス・トゥールーズカトリック大学				
留学制度	TESS II	留学期間	1 年	学科	フランス語

留学先教育機関について

履修したコース	語学コースのみ
授業の開講される時間帯	昼間のみ（～18：30）
授業の難易度	<input type="checkbox"/> かなり難しかった <input type="checkbox"/> 少し難しかった <input checked="" type="checkbox"/> 丁度良かった <input type="checkbox"/> 物足りなかった

サービスの有無・評価

- 大学の授業環境・自習施設：普通
- 教務面の手続きのわかりやすさ・サポート充実：良い
- バディ等、現地学生によるサポート制度があるか：ない
- 大学内のネットワーク環境やパソコン等設備：普通
- 留学生に対する生活面のサポートの充実：普通
- 留学生受入れをする特定の担当者があるか：いる
- 大学内・付近のセキュリティや治安：良い

自由記述：

宿舎について

宿舎の種類/宿舎の名前	大学寮/chapou
ベッドルームの共有人数	1 人部屋
自身で購入が必要なもの	寝具, 食器, 調理器具
その宿舎を見つけた方法	留学先大学の紹介またはホームページから

サービスの有無・評価

- 宿舎のネットワーク環境：無し
- 宿舎内・付近のセキュリティや治安：良い
- 長期休暇中の滞在の可否：可能
- 大学への通学や日用品購入の際の交通の便：良い

設備の有無/個人用・共用の別

- 椅子机：個人用
- 洗面所：個人用
- バスタブ：無し
- キッチン：共用
- テレビ：無し
- クローゼット：個人用
- トイレ：個人用
- リビング：無し
- 固定電話：無し
- 冷房：無し
- シャワー：個人用
- 食堂：無し
- インターネットアクセス：個人用

自由記述：少し狭い

現地到着後の手続きについて

空港～キャンパス間の移動手段と所要時間	路面電車 20 分
銀行口座の開設はしたか、必須だったか	必須だった（大学のサポートなし）
その他、学外で必要だった手続き	

生活全般について

主な食事の用意	自炊
現地の保険加入義務	任意
最寄りの医療機関	徒歩圏内
医療関連で留学前や到着時に要求されたもの	予防接種
自分のパソコンを持っていくべきかと、その理由	いいえ 持っていてもいなくてもどちらでもよい
携帯電話の利用	SIM フリー端末を持ち込み、SIM カードのみ購入
持参したクレジットカードの枚数	2 枚
持参した現金（現地通貨）	150
持って行った方がよかったものと、その理由	現金は少し多めに
持って行かなくてよかったものと、その理由	

自由記述：特になし

生活環境調査 2021 年度 2 期発

基本情報

留学先大学	フランス・トゥールーズカトリック大学				
留学制度	TESS II	留学期間	半年	学科	フランス語

留学先教育機関について

履修したコース	語学コースのみ
授業の開講される時間帯	昼間のみ（～18：30）
授業の難易度	<input type="checkbox"/> かなり難しかった <input checked="" type="checkbox"/> 少し難しかった <input type="checkbox"/> 丁度良かった <input type="checkbox"/> 物足りなかった

サービスの有無・評価

- 大学の授業環境・自習施設：良い
- 教務面の手続きのわかりやすさ・サポート充実：良い
- バディ等、現地学生によるサポート制度があるか：ない
- 大学内のネットワーク環境やパソコン等設備：良い
- 留学生に対する生活面のサポートの充実：普通
- 留学生受入れをする特定の担当者があるか：いる
- 大学内・付近のセキュリティや治安：普通

自由記述：

宿舎について

宿舎の種類/宿舎の名前	大学寮/Chapou
ベッドルームの共有人数	1 人部屋
自身で購入が必要なもの	寝具, 食器
その宿舎を見つけた方法	留学先大学の紹介またはホームページから

サービスの有無・評価

- 宿舎のネットワーク環境：無し
- 宿舎内・付近のセキュリティや治安：普通
- 長期休暇中の滞在の可否：可能
- 大学への通学や日用品購入の際の交通の便：良い

設備の有無/個人用・共用の別

- 椅子机：個人用
- 洗面所：個人用
- バスタブ：無し
- キッチン：個人用
- テレビ：無し
- クローゼット：個人用
- トイレ：個人用
- リビング：無し
- 固定電話：無し
- 冷房：無し
- シャワー：個人用
- 食堂：無し
- インターネットアクセス：個人用

自由記述：寝具についてですが、マットレスはあちらで準備されていましたが、枕と掛布団は自身で購入する必要があります。
キッチンについてですが、割り当てられる部屋によって自室についている人と、共有で使用する人に分けられると思います。(私は Chambre cuisine et sanitaires individuels-lit au sol で自室にキッチンがついていました。)

現地到着後の手続きについて

空港～キャンパス間の移動手段と所要時間	バス 20 分
銀行口座の開設はしたか、必須だったか	必須ではないが開設した
その他、学外で必要だった手続き	セキュリテソシアルという外国人用の健康保険に加入する必要があった。 登録方法などに関しては、キャンパスフランスに動画があるのでそちらを参考にするとよい。

生活全般について

主な食事の用意	自炊
現地の保険加入義務	必須
最寄りの医療機関	バス 20 分
医療関連で留学前や到着時に要求されたもの	予防接種
自分のパソコンを持っていくべきかと、その理由	はい 健康保険などの登録を行う際に、携帯ではうまく表示されないことがあるため。
携帯電話の利用	SIM フリー端末を持ち込み、SIM カードのみ購入
持参したクレジットカードの枚数	3 枚
持参した現金（現地通貨）	500
持って行った方がよかったものと、その理由	インスタントの味噌汁。日本商が恋しくなった際に簡単に作ることができるから。
持って行かなくてよかったものと、その理由	

自由記述：フランスは役所の手続きに時間がかかるため、留学先に到着したらすぐに手続きを始めたほうが良い。

生活環境調査 2021 年度 2 期発

基本情報

留学先大学	フランス・トゥールーズジャンジョレス大学				
留学制度	TESS II	留学期間	半年	学科	フランス語

留学先教育機関について

履修したコース	語学コースのみ
授業の開講される時間帯	昼間のみ（～18：30）
授業の難易度	<input type="checkbox"/> かなり難しかった <input type="checkbox"/> 少し難しかった <input checked="" type="checkbox"/> 丁度良かった <input type="checkbox"/> 物足りなかった

サービスの有無・評価

- 大学の授業環境・自習施設：良い
- 教務面の手続きのわかりやすさ・サポート充実：普通
- バディ等、現地学生によるサポート制度があるか：ない
- 大学内のネットワーク環境やパソコン等設備：良い
- 留学生に対する生活面のサポートの充実：普通
- 留学生受入れをする特定の担当者があるか：いる
- 大学内・付近のセキュリティや治安：普通

自由記述：大学の図書館とは別に各学部棟にも図書館があり自習スペースがたくさんあります。語学の授業が行われる所の図書館にはフランス語などの参考書が置いてあるので活用すると思いました。
また、施設は全体的に綺麗で敷地も広いですし、WiFi も十分に使えました。

宿舎について

宿舎の種類/宿舎の名前	大学寮/Chapou
ベッドルームの共有人数	1 人部屋
自身で購入が必要なもの	寝具, 食器, 調理器具
その宿舎を見つけた方法	留学先大学の紹介またはホームページから

サービスの有無・評価

- 宿舎のネットワーク環境：無し
- 宿舎内・付近のセキュリティや治安：良い
- 長期休暇中の滞在の可否：可能
- 大学への通学や日用品購入の際の交通の便：普通

設備の有無/個人用・共用の別

- 椅子机：個人用
- 洗面所：個人用
- バスタブ：無し
- キッチン：個人用
- テレビ：無し
- クローゼット：個人用
- トイレ：個人用
- リビング：個人用
- 固定電話：無し
- 冷房：無し
- シャワー：個人用
- 食堂：無し
- インターネットアクセス：個人用

自由記述：良かった点：綺麗、キッチン・シャワー・トイレが自室内にある
悪かった点：部屋が狭い、ランドリールームが少なく住む部屋によっては遠い

現地到着後の手続きについて

空港～キャンパス間の移動手段と所要時間	地下鉄 5 分、トラム 20 分
銀行口座の開設はしたか、必須だったか	必須ではないが開設した
その他、学外で必要だった手続き	ビザの有効化

生活全般について

主な食事の用意	自炊
現地の保険加入義務	任意
最寄りの医療機関	徒歩圏内
医療関連で留学前や到着時に要求されたもの	特になし
自分のパソコンを持っていくべきかと、その理由	はい 授業で使った資料などを先生が大学のサイトに上げてくれるので、復習する際などスマホからでもアクセスできますがパソコンからの方が便利でした。 ただ、大学でもパソコンは使えるので自分のものを持っていくと便利と言った感じでした。
携帯電話の利用	SIM フリー端末を持ち込み、SIM カードのみ購入
持参したクレジットカードの枚数	1 枚
持参した現金（現地通貨）	300
持って行った方がよかったものと、その理由	化粧品・スキンケア用品のストック→現地のものだと何がいいのか分からず気に入るものに出会えなかったのである程度のストックは持っていった方がよかったと思いました。
持って行かなくてよかったものと、その理由	特にありませんでした。

自由記述：外食は結構高つくつのでできるだけ自炊をして、食費を抑えていました。野菜やパスタは日本で買うより安かったです。また、マルシェに行くと新鮮で安く野菜や果物が手に入るだけでなく、マルシェの人と会話出来るので楽しかったです。
SIM カードを Free というお店で購入しました。基本的には問題なく使えますが、場所によっては(地下など)3G になったりして通信が遅くなることだったので値段だけでなく繋がりやすさも考慮するといいいのかなと思いました。

生活環境調査 2021 年度 2 期発

基本情報

留学先大学	フランス・トゥールーズジャンジョレス大学				
留学制度	TESS II	留学期間	半年	学科	フランス語

留学先教育機関について

履修したコース	主に語学コースを履修（+学部科目を 1 部履修する場合も含む）
授業の開講される時間帯	昼間のみ（～18：30）
授業の難易度	<input type="checkbox"/> かなり難しかった <input checked="" type="checkbox"/> 少し難しかった <input type="checkbox"/> 丁度良かった <input type="checkbox"/> 物足りなかった

サービスの有無・評価

- 大学の授業環境・自習施設：良い
- 教務面の手続きのわかりやすさ・サポート充実：悪い
- バディ等、現地学生によるサポート制度があるか：ない
- 大学内のネットワーク環境やパソコン等設備：悪い
- 留学生に対する生活面のサポートの充実：普通
- 留学生受入れをする特定の担当者があるか：いる
- 大学内・付近のセキュリティや治安：悪い

自由記述：

宿舎について

宿舎の種類/宿舎の名前	大学寮/chapou
ベッドルームの共有人数	1 人部屋
自身で購入が必要なもの	寝具, 食器, 調理器具
その宿舎を見つけた方法	留学先大学の紹介またはホームページから

サービスの有無・評価

- 宿舎のネットワーク環境：無し
- 宿舎内・付近のセキュリティや治安：普通
- 長期休暇中の滞在の可否：可能
- 大学への通学や日用品購入の際の交通の便：悪い

設備の有無/個人用・共用の別

- 椅子机：個人用
- 洗面所：個人用
- バスタブ：無し
- キッチン：個人用
- テレビ：無し
- クローゼット：個人用
- トイレ：個人用
- リビング：無し
- 固定電話：無し
- 冷房：無し
- シャワー：個人用
- 食堂：無し
- インターネットアクセス：個人用

自由記述：部屋が狭かったのと、誤報で夜中 2 時でもサイレンが頻繁になって寝れない事があった。キッチンや水周りはたいてい壊れるが修理は直ぐに来てくれる。

現地到着後の手続きについて

空港～キャンパス間の移動手段と所要時間	バス 30 分メトロ 30 分
銀行口座の開設はしたか、必須だったか	必須だった（大学のサポートあり）
その他、学外で必要だった手続き	

生活全般について

主な食事の用意	自炊
現地の保険加入義務	必須
最寄りの医療機関	大学内
医療関連で留学前や到着時に要求されたもの	予防接種
自分のパソコンを持っていくべきかと、その理由	はい 授業 PDF が大学の学生ページからみれるので、復習は大画面の方がいいから。
携帯電話の利用	SIM フリー端末を持ち込み、SIM カードのみ購入
持参したクレジットカードの枚数	3 枚
持参した現金（現地通貨）	200
持って行った方がよかったものと、その理由	
持って行かなくてよかったものと、その理由	教材。現地大学の教材が充実しているから

自由記述：外食やスーパーでの買い物は高いので、マルシェで一気に食材を買うこと。

生活環境調査 2021 年度 2 期発

基本情報

留学先大学	フランス・フランシュコンテ大学				
留学制度	TESS II	留学期間	1 年	学科	フランス語

留学先教育機関について

履修したコース	語学コースのみ
授業の開講される時間帯	昼間のみ（～18：30）
授業の難易度	<input type="checkbox"/> かなり難しかった <input checked="" type="checkbox"/> 少し難しかった <input type="checkbox"/> 丁度良かった <input type="checkbox"/> 物足りなかった

サービスの有無・評価

- 大学の授業環境・自習施設：良い
- 教務面の手続きのわかりやすさ・サポート充実：良い
- バディ等、現地学生によるサポート制度があるか：ある
- 大学内のネットワーク環境やパソコン等設備：普通
- 留学生に対する生活面のサポートの充実：良い
- 留学生受入れをする特定の担当者があるか：いる
- 大学内・付近のセキュリティや治安：普通

自由記述：語学学校や ESN という留学生向けのサポート団体、また時には寮自体でも、様々なアクティビティを準備してくださるので、留学生同士での交流の場には困りませんでした。また語学学校では、タンデムという言語交換パートナーのシステムを利用して、フランス人と知り合うことができました。私は語学学校通いだったので、フランス人（特に現地の学生）と知り合うのには少し時間がかかりました。学校には日本語のクラスもあり、後期になってからは、その先生を通して日本語を学んでいるフランス人と知り合うことができ、交流をすることが出来ました。

宿舎について

宿舎の種類/宿舎の名前	大学寮/R?sidence Colette (Crous)
ベッドルームの共有人数	1 人部屋
自身で購入が必要なもの	食器, 調理器具
その宿舎を見つけた方法	留学先大学の紹介またはホームページから

サービスの有無・評価

- 宿舎のネットワーク環境：無し
- 宿舎内・付近のセキュリティや治安：普通
- 長期休暇中の滞在の可否：可能
- 大学への通学や日用品購入の際の交通の便：普通

設備の有無/個人用・共用の別

- 椅子机：個人用
- 洗面所：個人用
- バスタブ：無し
- キッチン：共用
- テレビ：無し
- クローゼット：個人用
- トイレ：個人用
- リビング：無し
- 固定電話：無し
- 冷房：無し
- シャワー：個人用
- 食堂：共用
- インターネットアクセス：個人用

自由記述：部屋は綺麗で、水回りに関しては、トイレは 2 回修理してもらいましたが、それ以外は問題なく使えました。建物によって変わりますが、私の建物は電子レンジが無くて不便でした。備え付けの暖房機器はありましたが、点けてもあまり変わらなかったため、ほとんど使いませんでした。洗濯機は別の建物にあり、また台数も少ないので、タイミングを見計らわないと混んでいたり、時々故障していたりするので、少し大変でした。（ちなみに洗濯機 2 台、乾燥機 1 台でした。）建物によっては共有スペースもあるみたいでした。寮敷地内は緑が豊かなので、暖かくなるとピクニックをする人が多くいました。網戸が無いの

で、冬以外は虫が頻繁に入ってきます。バス停までは徒歩 3,4 分で、センター街まで一本で行けます。

現地到着後の手続きについて

空港～キャンパス間の移動手段と所要時間	ストラスブール空港から電車のメインの駅まで電車で 3 時間前後、駅から語学学校までバス 3 分 + 徒歩 15 分、駅から寮まで約 15 分
銀行口座の開設はしたか、必須だったか	必須だった（大学のサポートあり）
その他、学外で必要だった手続き	在留許可証の取得、大学の登録、健康保険の加入、携帯電話通信の契約

生活全般について

主な食事の用意	自炊
現地の保険加入義務	必須
最寄りの医療機関	医療機関を使う機会が無かったので、分かりません。
医療関連で留学前や到着時に要求されたもの	特になし
自分のパソコンを持っていくべきかと、その理由	はい 自宅で課題を進めたり、プレゼンテーションの資料を作成するため。また、行政機関の手続きにもパソコンが必要になる。
携帯電話の利用	SIM フリー端末を持ち込み、SIM カードのみ購入
持参したクレジットカードの枚数	3 枚
持参した現金（現地通貨）	445
持って行った方がよかったものと、その理由	プラグや USB 端子を複数挿せる延長コード：自室でも使えるが、旅行の際にコンセントの数が少ないときに重宝した。旅行用のスキンケア用品を入れる小さい容器：売っているが品数が少なく、少し高い。電子辞書：授業中紙辞書を引く時間が無い。海外対応の電子機器（ドライヤーやヘアアイロン等）：変圧器を通しての使用だと壊れる場合がある。着物：興味がある人に体験させることができた。歯ブラシ：売っているもの全てヘッドが大きい。クリアファイル：バインダーや完全に開ききるファイルは売っているが、2 辺開きのクリアファイルは売っていない。日本で使い慣れている教材：復習の時に時々使った。カイロ：売っていないので寒がりの方は持ってきた方がいい。薄手の冬用長袖インナー：探せばあるかもしれないが、基本的には売っていない。
持って行かなくてよかったものと、その理由	変圧器：海外対応のものを持って行ったので全く使わなかった。日本食：そこまで恋しくならなかったのと、食べなくなったら割高ではあるが、最悪現地のアジアスーパーで買える。

自由記述：基本的には毎日自炊をしていた。お昼も近くに学食はあったが、サンドイッチやパスタなどを作って、持参していた。お金に関しては、普段はカードを使っていた。現地通貨はなるべく円高の時にまとめて交換するようにしていた。

生活環境調査 2021 年度 2 期発

基本情報

留学先大学	フランス・ボルドーモンテニユ大学				
留学制度	TESS II	留学期間	1 年	学科	フランス語

留学先教育機関について

履修したコース	語学コースのみ
授業の開講される時間帯	昼間のみ（～18：30）
授業の難易度	<input type="checkbox"/> かなり難しかった <input checked="" type="checkbox"/> 少し難しかった <input type="checkbox"/> 丁度良かった <input type="checkbox"/> 物足りなかった

サービスの有無・評価

- 大学の授業環境・自習施設：良い
- 教務面の手続きのわかりやすさ・サポート充実：良い
- バディ等、現地学生によるサポート制度があるか：ない
- 大学内のネットワーク環境やパソコン等設備：良い
- 留学生に対する生活面のサポートの充実：良い
- 留学生受入れをする特定の担当者があるか：いる
- 大学内・付近のセキュリティや治安：良い

自由記述：

宿舎について

宿舎の種類/宿舎の名前	大学寮/CROUS
ベッドルームの共有人数	1 人部屋
自身で購入が必要なもの	食器, 調理器具, 寝具はマットレスのみ用意されている
その宿舎を見つけた方法	留学先大学の紹介またはホームページから

サービスの有無・評価

- 宿舎のネットワーク環境：無し
- 宿舎内・付近のセキュリティや治安：良い
- 長期休暇中の滞在の可否：可能
- 大学への通学や日用品購入の際の交通の便：良い

設備の有無/個人用・共用の別

- 椅子机：個人用
- 洗面所：個人用
- バスタブ：無し
- キッチン：個人用
- テレビ：無し
- クローゼット：個人用
- トイレ：個人用
- リビング：個人用
- 固定電話：無し
- 冷房：無し
- シャワー：個人用
- 食堂：無し
- インターネットアクセス：個人用

自由記述：9 m²とかなり小さく感じますが、生活に必要なものは完備されており、不便に感じることはない。しかし、近くの部屋の音、声などはかなり聞こえやすかった。

現地到着後の手続きについて

空港～キャンパス間の移動手段と所要時間	徒歩 5 分以内
銀行口座の開設はしたか、必須だったか	必須ではないが開設した
その他、学外で必要だった手続き	社会保険、住宅保険、

生活全般について

主な食事の用意	自炊
現地の保険加入義務	任意
最寄りの医療機関	トラム 15 分圏内
医療関連で留学前や到着時に要求されたもの	特になし
自分のパソコンを持っていくべきかと、その理由	はい Classroom のような大学のページがあり、そのページ上で課題を提出することもある。 (スマートフォン等代用可能)
携帯電話の利用	SIM フリー端末を持ち込み、SIM カードのみ購入
持参したクレジットカードの枚数	2 枚
持参した現金（現地通貨）	80
持って行った方がよかったものと、その理由	特になし
持って行かなくてよかったものと、その理由	シャンプー類、柔軟剤類は現地で購入しても問題ない。

自由記述：不便に感じる点はあまりなかった。定期券等初めに購入しておく便利。

生活環境調査 2021 年度 2 期発

基本情報

留学先大学	フランス・ポルドーモンテ・ニュー大学				
留学制度	TESS II	留学期間	1 年	学科	フランス語

留学先教育機関について

履修したコース	語学コースのみ
授業の開講される時間帯	昼間のみ（～18：30）
授業の難易度	<input type="checkbox"/> かなり難しかった <input type="checkbox"/> 少し難しかった <input checked="" type="checkbox"/> 丁度良かった <input type="checkbox"/> 物足りなかった

サービスの有無・評価

- 大学の授業環境・自習施設：良い
- 教務面の手続きのわかりやすさ・サポート充実：良い
- バディ等、現地学生によるサポート制度があるか：わからない
- 大学内のネットワーク環境やパソコン等設備：悪い
- 留学生に対する生活面のサポートの充実：良い
- 留学生受入れをする特定の担当者があるか：わからない
- 大学内・付近のセキュリティや治安：良い

自由記述：

宿舎について

宿舎の種類/宿舎の名前	大学寮/Village3
ベッドルームの共有人数	1 人部屋
自身で購入が必要なもの	寝具, 食器, 調理器具
その宿舎を見つけた方法	留学先大学の紹介またはホームページから

サービスの有無・評価

- 宿舎のネットワーク環境：無し
- 宿舎内・付近のセキュリティや治安：良い
- 長期休暇中の滞在の可否：可能
- 大学への通学や日用品購入の際の交通の便：良い

設備の有無/個人用・共用の別

- 椅子机：個人用
- 洗面所：個人用
- バスタブ：無し
- キッチン：無し
- テレビ：無し
- クローゼット：個人用
- トイレ：個人用
- リビング：無し
- 固定電話：無し
- 冷房：無し
- シャワー：個人用
- 食堂：無し
- インターネットアクセス：共用

自由記述：大学まで徒歩 5 分以内という近い場所に寮がある。またトラムまでも近い場所にあり交通面もとても便利。最初は部屋も 9 m²で小さいとびっくりしたが、時間が経つにつれて慣れてきた。シャワーやトイレが共用ではなくて、個人個人部屋にあるのがとても良かった。

現地到着後の手続きについて

空港～キャンパス間の移動手段と所要時間	バス 20 分、電車 10 分
銀行口座の開設はしたか、必須だったか	必須ではないが開設した
その他、学外で必要だった手続き	

生活全般について

主な食事の用意	自炊
現地の保険加入義務	必須
最寄りの医療機関	トラム 5 分
医療関連で留学前や到着時に要求されたもの	特になし
自分のパソコンを持っていくべきかと、その理由	はい 到着後手続きをスムーズにやるため
携帯電話の利用	SIM フリー端末を持ち込み、SIM カードのみ購入
持参したクレジットカードの枚数	2 枚
持参した現金（現地通貨）	850
持って行った方がよかったものと、その理由	
持って行かなくてよかったものと、その理由	

自由記述：なるべく自分の使用していた薬を持っていく？

生活環境調査 2021 年度 2 期発

基本情報

留学先大学	フランス・リヨンカトリック大学				
留学制度	認定	留学期間	半年	学科	フランス語

留学先教育機関について

履修したコース	語学コースのみ
授業の開講される時間帯	昼間のみ（～18：30）
授業の難易度	<input type="checkbox"/> かなり難しかった <input checked="" type="checkbox"/> 少し難しかった <input type="checkbox"/> 丁度良かった <input type="checkbox"/> 物足りなかった

サービスの有無・評価

- 大学の授業環境・自習施設：良い
- 教務面の手続きのわかりやすさ・サポート充実：良い
- バディ等、現地学生によるサポート制度があるか：ある
- 大学内のネットワーク環境やパソコン等設備：普通
- 留学生に対する生活面のサポートの充実：良い
- 留学生受入れをする特定の担当者があるか：いる
- 大学内・付近のセキュリティや治安：良い

自由記述：

宿舎について

宿舎の種類/宿舎の名前	民間寮/RESIDENCE UNIVERSITAIRE MADELEINE
ベッドルームの共有人数	1 人部屋
自身で購入が必要なもの	寝具, 食器, 調理器具
その宿舎を見つけた方法	留学先大学の紹介またはホームページから

サービスの有無・評価

- 宿舎のネットワーク環境：無し
- 宿舎内・付近のセキュリティや治安：良い
- 長期休暇中の滞在の可否：可能
- 大学への通学や日用品購入の際の交通の便：良い

設備の有無/個人用・共用の別

- 椅子机：個人用
- 洗面所：個人用
- バスタブ：無し
- キッチン：共用
- テレビ：無し
- クローゼット：個人用
- トイレ：個人用
- リビング：個人用
- 固定電話：無し
- 冷房：無し
- シャワー：個人用
- 食堂：共用
- インターネットアクセス：個人用

自由記述：すぐ近くにスーパーマーケットもあり、バス停やトラムの駅もとても近いので、交通の便がとても良いです。また、24 時間受付に人がいるので、セキュリティ面では安心だと思います。

現地到着後の手続きについて

空港～キャンパス間の移動手段と所要時間	タクシー 30 分
銀行口座の開設はしたか、必須だったか	必須ではないが開設した
その他、学外で必要だった手続き	在留許可証の取得、社会保険の申請

生活全般について

主な食事の用意	自炊
現地の保険加入義務	任意
最寄りの医療機関	徒歩圏内
医療関連で留学前や到着時に要求されたもの	特になし
自分のパソコンを持っていくべきかと、その理由	はい 授業の中で使うことが数回あったため
携帯電話の利用	SIM フリー端末を持ち込み、SIM カードのみ購入
持参したクレジットカードの枚数	3 枚
持参した現金（現地通貨）	600
持って行った方がよかったものと、その理由	目薬 フランスには売っていませんでした
持って行かなくてよかったものと、その理由	

自由記述：毎日偏った食事にならないように気を付けました

生活環境調査 2021 年度 2 期発

基本情報

留学先大学	フランス・リヨンカトリック大学				
留学制度	TESSⅢ	留学期間	1 年	学科	フランス語

留学先教育機関について

履修したコース	語学コースのみ
授業の開講される時間帯	昼間のみ（～18：30）
授業の難易度	<input checked="" type="checkbox"/> かなり難しかった <input type="checkbox"/> 少し難しかった <input type="checkbox"/> 丁度良かった <input type="checkbox"/> 物足りなかった

サービスの有無・評価

- 大学の授業環境・自習施設：普通
- 教務面の手続きのわかりやすさ・サポート充実：普通
- バディ等、現地学生によるサポート制度があるか：ある
- 大学内のネットワーク環境やパソコン等設備：普通
- 留学生に対する生活面のサポートの充実：普通
- 留学生受入れをする特定の担当者があるか：いる
- 大学内・付近のセキュリティや治安：良い

自由記述：

宿舎について

宿舎の種類/宿舎の名前	大学寮/MMaison Etudiants Facult? Catholique Lyon (Association)
ベッドルームの共有人数	1 人部屋
自身で購入が必要なもの	インターネット機器
その宿舎を見つけた方法	留学先大学の紹介またはホームページから

サービスの有無・評価

- 宿舎のネットワーク環境：無し
- 宿舎内・付近のセキュリティや治安：良い
- 長期休暇中の滞在の可否：可能
- 大学への通学や日用品購入の際の交通の便：悪い

設備の有無/個人用・共用の別

- 椅子机：個人用
- 洗面所：個人用
- バスタブ：無し
- キッチン：共用
- テレビ：無し
- クローゼット：個人用
- トイレ：共用
- リビング：無し
- 固定電話：無し
- 冷房：無し
- シャワー：共用
- 食堂：共用
- インターネットアクセス：無し

自由記述：共同の部分が多いのでプライベートな空間が少し少ないと感じた

現地到着後の手続きについて

空港～キャンパス間の移動手段と所要時間	特急電車 30 分、トラム 30 分
銀行口座の開設はしたか、必須だったか	開設しなかった
その他、学外で必要だった手続き	

生活全般について

主な食事の用意	自炊
現地の保険加入義務	必須
最寄りの医療機関	徒歩圏内
医療関連で留学前や到着時に要求されたもの	予防接種
自分のパソコンを持っていくべきかと、その理由	はい ネットで提出する課題がある
携帯電話の利用	SIM フリー端末を持ち込み、SIM カードのみ購入
持参したクレジットカードの枚数	2 枚
持参した現金（現地通貨）	500
持って行った方がよかったものと、その理由	海外対応のヘアドライヤー、ヘアアイロン
持って行かなくてよかったものと、その理由	服 現地でも買える、かさばる

自由記述：買い物は週一にして節約した

生活環境調査 2021 年度 2 期発

基本情報

留学先大学	フランス・リヨンカトリック大学				
留学制度	認定	留学期間	半年	学科	フランス語

留学先教育機関について

履修したコース	語学コースのみ
授業の開講される時間帯	昼間のみ（～18：30）
授業の難易度	<input type="checkbox"/> かなり難しかった <input type="checkbox"/> 少し難しかった <input checked="" type="checkbox"/> 丁度良かった <input type="checkbox"/> 物足りなかった

サービスの有無・評価

- 大学の授業環境・自習施設：良い
- 教務面の手続きのわかりやすさ・サポート充実：良い
- バディ等、現地学生によるサポート制度があるか：ある
- 大学内のネットワーク環境やパソコン等設備：良い
- 留学生に対する生活面のサポートの充実：良い
- 留学生受入れをする特定の担当者があるか：いる
- 大学内・付近のセキュリティや治安：良い

自由記述：

宿舎について

宿舎の種類/宿舎の名前	大学寮/Maison Saint Laurent
ベッドルームの共有人数	1 人部屋
自身で購入が必要なもの	調理器具
その宿舎を見つけた方法	留学先大学の紹介またはホームページから

サービスの有無・評価

- 宿舎のネットワーク環境：無し
- 宿舎内・付近のセキュリティや治安：良い
- 長期休暇中の滞在の可否：可能
- 大学への通学や日用品購入の際の交通の便：良い

設備の有無/個人用・共用の別

- 椅子机：個人用
- 洗面所：個人用
- バスタブ：無し
- キッチン：共用
- テレビ：無し
- クローゼット：個人用
- トイレ：共用
- リビング：無し
- 固定電話：無し
- 冷房：共用
- シャワー：共用
- 食堂：無し
- インターネットアクセス：共用

自由記述：部屋に冷蔵庫がないのが不便だった

現地到着後の手続きについて

空港～キャンパス間の移動手段と所要時間	電車 40 分
銀行口座の開設はしたか、必須だったか	必須ではないが開設した
その他、学外で必要だった手続き	在留許可証の取得、保険登録

生活全般について

主な食事の用意	自炊
現地の保険加入義務	必須
最寄りの医療機関	徒歩圏内
医療関連で留学前や到着時に要求されたもの	特になし
自分のパソコンを持っていくべきかと、その理由	いいえ スマホで充分
携帯電話の利用	現地で契約
持参したクレジットカードの枚数	3 枚
持参した現金（現地通貨）	200
持って行った方がよかったものと、その理由	
持って行かなくてよかったものと、その理由	日本食、現地に売っているから

自由記述：財布やケータイは常に盗られないように警戒していた

生活環境調査 2021 年度 2 期発

基本情報

留学先大学	フランス・リヨンカトリック大学				
留学制度	TESS II	留学期間	半年	学科	フランス語

留学先教育機関について

履修したコース	主に語学コースを履修（+学部科目を1部履修する場合も含む）
授業の開講される時間帯	夜を含める（18：30以降）
授業の難易度	<input type="checkbox"/> かなり難しかった <input type="checkbox"/> 少し難しかった <input checked="" type="checkbox"/> 丁度良かった <input type="checkbox"/> 物足りなかった

サービスの有無・評価

- 大学の授業環境・自習施設：普通
- 教務面の手続きのわかりやすさ・サポート充実：普通
- バディ等、現地学生によるサポート制度があるか：ある
- 大学内のネットワーク環境やパソコン等設備：普通
- 留学生に対する生活面のサポートの充実：普通
- 留学生受入れをする特定の担当者があるか：いる
- 大学内・付近のセキュリティや治安：良い

自由記述：

宿舎について

宿舎の種類/宿舎の名前	大学寮/Maison Saint Laurent
ベッドルームの共有人数	1 人部屋
自身で購入が必要なもの	調理器具, インターネット機器
その宿舎を見つけた方法	留学先大学の紹介またはホームページから

サービスの有無・評価

- 宿舎のネットワーク環境：無し
- 宿舎内・付近のセキュリティや治安：良い
- 長期休暇中の滞在の可否：可能
- 大学への通学や日用品購入の際の交通の便：普通

設備の有無/個人用・共用の別

- 椅子机：個人用
- 洗面所：個人用
- バスタブ：無し
- キッチン：共用
- テレビ：無し
- クローゼット：個人用
- トイレ：共用
- リビング：共用
- 固定電話：無し
- 冷房：無し
- シャワー：共用
- 食堂：無し
- インターネットアクセス：共用

自由記述：この宿舎はリヨンの端に位置しており、もう少し中心部に近い方が良かった。警備員が厳しく、友達を泊めたり出来なかったのが残念。WiFi はつながりはするが、切った方がマシと思うことが多々あった。時々つながりもしない。洗濯機と乾燥機が1セットづつしかなく、設置場所も女子シャワートイレルームだったため、気まずいことがしばしば。管理人の方は優しく、色々と融通をきかせてもらった。

現地到着後の手続きについて

空港～キャンパス間の移動手段と所要時間	電車 50 分、トラム 15 分
銀行口座の開設はしたか、必須だったか	開設しなかった
その他、学外で必要だった手続き	ビザの手続き、健康パス、セキュリティソシアル、PCR 検査、

生活全般について

主な食事の用意	自炊
現地の保険加入義務	必須
最寄りの医療機関	大学内
医療関連で留学前や到着時に要求されたもの	予防接種
自分のパソコンを持っていくべきかと、その理由	はい 様々な書類や課題、プレゼンテーションを進めていくために必須。
携帯電話の利用	SIM フリー端末を持ち込み、SIM カードのみ購入
持参したクレジットカードの枚数	4 枚
持参した現金（現地通貨）	800
持って行った方がよかったものと、その理由	調理器具（用意されているのはナイフ、フォーク、スプーン、皿、コップのみ。包丁やまな板、フライパン等は持参推奨）
持って行かなくてよかったものと、その理由	特になし

自由記述：お金は使いすぎないように気を付けた。が、少々財布の紐は緩くなってしまった。

生活環境調査 2021 年度 2 期発

基本情報

留学先大学	ベルギー・リエージュ大学				
留学制度	TESS II	留学期間	1 年	学科	世界共生

留学先教育機関について

履修したコース	主に学部留学（+語学科目を一部履修する場合も含む）
授業の開講される時間帯	夜を含める（18：30 以降）
授業の難易度	<input checked="" type="checkbox"/> かなり難しかった <input type="checkbox"/> 少し難しかった <input type="checkbox"/> 丁度良かった <input type="checkbox"/> 物足りなかった

サービスの有無・評価

- 大学の授業環境・自習施設：良い
- 教務面の手続きのわかりやすさ・サポート充実：普通
- バディ等、現地学生によるサポート制度があるか：ある
- 大学内のネットワーク環境やパソコン等設備：良い
- 留学生に対する生活面のサポートの充実：普通
- 留学生受入れをする特定の担当者がいるか：いる
- 大学内・付近のセキュリティや治安：普通

自由記述：

宿舎について

宿舎の種類/宿舎の名前	民間寮/Meuse Campus Liege
ベッドルームの共有人数	1 人部屋
自身で購入が必要なもの	寝具, 食器, 調理器具, インターネット機器, 日用品(トイレトーパーなど)、
その宿舎を見つけた方法	担当者から多くの人がここに滞在していると言われたため

サービスの有無・評価

- 宿舎のネットワーク環境：共用
- 宿舎内・付近のセキュリティや治安：良い
- 長期休暇中の滞在の可否：可能
- 大学への通学や日用品購入の際の交通の便：良い

設備の有無/個人用・共用の別

- 椅子机：個人用
- 洗面所：個人用
- バスタブ：無し
- キッチン：個人用
- テレビ：共用
- クローゼット：個人用
- トイレ：個人用
- リビング：個人用
- 固定電話：無し
- 冷房：無し
- シャワー：個人用
- 食堂：無し
- インターネットアクセス：共用

自由記述：良かった点：ビリヤードやジム、サウナや卓球台や自習室や自販機などの設備が充実している、大学から近い(選択している授業によるが)、セキュリティがしっかりしている、屋上がある、プライベートが確保されている、買い物しやすい、友達が多く同じレジデンスに住んでいるため友達と会いやすい
 悪かった点：郵便物が届かない、インターネットのアクセス環境が部屋により異なる、家賃が他の所に比べるとかなり高い、退去の際に掃除代が敷金から惹かれる可能性がある、何か質問がある際に管理人とすぐに連絡が取れない(特にお金関係の話は非常に遅いため何度も連絡する必要性あり)、夜騒がしい時がある、エレベーターがよく動かなくなる

現地到着後の手続きについて

空港～キャンパス間の移動手段と所要時間	電車 60 分→徒歩 25 分
銀行口座の開設はしたか、必須だったか	開設しなかった
その他、学外で必要だった手続き	在留許可証の取得

生活全般について

主な食事の用意	自炊
現地の保険加入義務	任意
最寄りの医療機関	徒歩 20 分またはバス 10 分
医療関連で留学前や到着時に要求されたもの	ワクチン接種証明書、陰性証明書
自分のパソコンを持っていくべきかと、その理由	はい 全ての授業のレジュメがネットでアクセスする必要があり、携帯のみではかなり不十分な為(例：PDF 化された資料を閲覧する際や、提出物を提出する際にはパソコンが必須)
携帯電話の利用	SIM フリー端末を持ち込み、SIM カードのみ購入
持参したクレジットカードの枚数	2 枚
持参した現金（現地通貨）	250
持って行った方がよかったものと、その理由	<ul style="list-style-type: none"> ・英英辞書(テストで英英辞書のみ使用可能とされ、他の生徒と比べかなり不利な状況でテストを受ける必要があったため) ・大量の日本食や調味料(日本食がこいくなるため。現地で買うことも可能だが割高である) ・薬(日本から来た生徒は少なくとも 1 回は風邪になりしんどそうだったから) ・体温計(私は持参したが、持参しておいたら熱が出た時に非常に便利のため)
持って行かなくてよかったものと、その理由	日本で勉強したフランス語の資料(教科書は持って行ってもいいが、プリントはただ邪魔なだけだった)

自由記述：・魚の種類が少ない(サーモンとツナとタラのみ)ので日本でたらふく魚を食べてきた方がいい
 ・€の変動が激しいので wise を使用し円高の時に送金してもらい、なるべく wise から使用する。クレカだとかなり高くなってしま
 ・携帯を契約した後は解約することを忘れないように。契約はベルギー国内にいなくても出来るが、解約は国内でないと出来ないため
 ・外食するとかなり高いのでなるべく自炊すること

生活環境調査 2021 年度 2 期発

基本情報

留学先大学	韓国・釜山外国語大学校				
留学制度	TESS II	留学期間	半年	学科	世界共生

留学先教育機関について

履修したコース	主に学部留学（+語学科目を一部履修する場合も含む）
授業の開講される時間帯	昼間のみ（～18：30）
授業の難易度	<input type="checkbox"/> かなり難しかった <input checked="" type="checkbox"/> 少し難しかった <input type="checkbox"/> 丁度良かった <input type="checkbox"/> 物足りなかった

サービスの有無・評価

- 大学の授業環境・自習施設：良い
- 教務面の手続きのわかりやすさ・サポート充実：普通
- バディ等、現地学生によるサポート制度があるか：ある
- 大学内のネットワーク環境やパソコン等設備：普通
- 留学生に対する生活面のサポートの充実：良い
- 留学生受入れをする特定の担当者があるか：いる
- 大学内・付近のセキュリティや治安：良い

自由記述：

宿舎について

宿舎の種類/宿舎の名前	大学寮/부산외국어대학교 기숙사
ベッドルームの共有人数	2
自身で購入が必要なもの	寝具, 食器
その宿舎を見つけた方法	留学先大学の紹介またはホームページから

サービスの有無・評価

- 宿舎のネットワーク環境：共用
- 宿舎内・付近のセキュリティや治安：良い
- 長期休暇中の滞在の可否：可能
- 大学への通学や日用品購入の際の交通の便：良い

設備の有無/個人用・共用の別

- 椅子机：個人用
- 洗面所：共用
- バスタブ：無し
- キッチン：無し
- テレビ：共用
- クローゼット：個人用
- トイレ：共用
- リビング：無し
- 固定電話：共用
- 冷房：共用
- シャワー：共用
- 食堂：共用
- インターネットアクセス：共用

自由記述：とても良い寮でした

現地到着後の手続きについて

空港～キャンパス間の移動手段と所要時間	電車 4 時間半、バス 20 分
銀行口座の開設はしたか、必須だったか	必須だった（大学のサポートあり）
その他、学外で必要だった手続き	外国人登録証

生活全般について

主な食事の用意	学食
現地の保険加入義務	任意
最寄りの医療機関	徒歩圏内
医療関連で留学前や到着時に要求されたもの	特になし
自分のパソコンを持っていくべきかと、その理由	はい 授業で使用するため
携帯電話の利用	SIM フリー端末を持ち込み、SIM カードのみ購入
持参したクレジットカードの枚数	3 枚
持参した現金（現地通貨）	3000000
持って行った方がよかったものと、その理由	ファブリーズ、ハンガー（隔離先で必要なため） 日本のお菓子や味噌汁（日本食が恋しくなった時に食べられるから）
持って行かなくてよかったものと、その理由	特にありません。

自由記述：保険は基本的に義務で入らなければいけませんでした、免除申請を行いました。

生活環境調査 2021 年度 2 期発

基本情報

留学先大学	韓国・崇実大学校				
留学制度	TESS II	留学期間	半年	学科	世界共生

留学先教育機関について

履修したコース	主に学部留学（+語学科目を一部履修する場合も含む）
授業の開講される時間帯	昼間のみ（～18：30）
授業の難易度	<input type="checkbox"/> かなり難しかった <input checked="" type="checkbox"/> 少し難しかった <input type="checkbox"/> 丁度良かった <input type="checkbox"/> 物足りなかった

サービスの有無・評価

- 大学の授業環境・自習施設：良い
- 教務面の手続きのわかりやすさ・サポート充実：良い
- バディ等、現地学生によるサポート制度があるか：ある
- 大学内のネットワーク環境やパソコン等設備：普通
- 留学生に対する生活面のサポートの充実：良い
- 留学生受入れをする特定の担当者があるか：いる
- 大学内・付近のセキュリティや治安：良い

自由記述：

宿舎について

宿舎の種類/宿舎の名前	大学寮/Residence Hall
ベッドルームの共有人数	2 人
自身で購入が必要なもの	寝具, 食器
その宿舎を見つけた方法	留学先大学の紹介またはホームページから

サービスの有無・評価

- 宿舎のネットワーク環境：無し
- 宿舎内・付近のセキュリティや治安：良い
- 長期休暇中の滞在の可否：可能
- 大学への通学や日用品購入の際の交通の便：良い

設備の有無/個人用・共用の別

- 椅子机：個人用
- 洗面所：共用
- バスタブ：無し
- キッチン：無し
- テレビ：無し
- クローゼット：個人用
- トイレ：共用
- リビング：無し
- 固定電話：無し
- 冷房：共用
- シャワー：共用
- 食堂：共用
- インターネットアクセス：共用

自由記述：インターネットの接続は時間帯などによっては急に悪くなることもありました

現地到着後の手続きについて

空港～キャンパス間の移動手段と所要時間	タクシー1 時間
銀行口座の開設はしたか、必須だったか	開設しなかった
その他、学外で必要だった手続き	外国人登録(学内で手続きできました)

生活全般について

主な食事の用意	外食
現地の保険加入義務	必須
最寄りの医療機関	大学内
医療関連で留学前や到着時に要求されたもの	健康診断
自分のパソコンを持っていくべきかと、その理由	はい リアルタイムの授業の他にも録画授業への参加が必須なクラスが多くあるから
携帯電話の利用	SIM フリー端末を持ち込み、SIM カードのみ購入
持参したクレジットカードの枚数	4 枚
持参した現金（現地通貨）	1000000
持って行った方がよかったものと、その理由	海外対応のドライバー
持って行かなくてよかったものと、その理由	服(買えるから)

自由記述：外国人登録の手続きに必要な書類があるので出国前に確認していく

生活環境調査 2021 年度 2 期発

基本情報

留学先大学	韓国・崇実大学校				
留学制度	TESS II	留学期間	半年	学科	英米語

留学先教育機関について

履修したコース	主に学部留学（+語学科目を一部履修する場合も含む）
授業の開講される時間帯	昼間のみ（～18：30）
授業の難易度	<input type="checkbox"/> かなり難しかった <input type="checkbox"/> 少し難しかった <input checked="" type="checkbox"/> 丁度良かった <input type="checkbox"/> 物足りなかった

サービスの有無・評価

- 大学の授業環境・自習施設：普通
- 教務面の手続きのわかりやすさ・サポート充実：普通
- バディ等、現地学生によるサポート制度があるか：ある
- 大学内のネットワーク環境やパソコン等設備：普通
- 留学生に対する生活面のサポートの充実：普通
- 留学生受入れをする特定の担当者があるか：いる
- 大学内・付近のセキュリティや治安：良い

自由記述：

宿舎について

宿舎の種類/宿舎の名前	大学寮/Residence Hall
ベッドルームの共有人数	2 人
自身で購入が必要なもの	寝具, 食器, 調理器具
その宿舎を見つけた方法	留学先大学の紹介またはホームページから

サービスの有無・評価

- 宿舎のネットワーク環境：無し
- 宿舎内・付近のセキュリティや治安：良い
- 長期休暇中の滞在の可否：可能
- 大学への通学や日用品購入の際の交通の便：良い

設備の有無/個人用・共用の別

- 椅子机：個人用
- 洗面所：個人用
- バスタブ：無し
- キッチン：無し
- テレビ：無し
- クローゼット：個人用
- トイレ：個人用
- リビング：無し
- 固定電話：無し
- 冷房：個人用
- シャワー：個人用
- 食堂：共用
- インターネットアクセス：個人用

自由記述：基本的に各部屋に WiFi ルーターが設置されていましたが、稀に設置されていない部屋があったようです。また、WiFi の接続が急に悪くなりネットに全く繋がらなくなる時も何度かありました。

現地到着後の手続きについて

空港～キャンパス間の移動手段と所要時間	タクシー1 時間
銀行口座の開設はしたか、必須だったか	開設しなかった
その他、学外で必要だった手続き	外国人登録の取得(大学の案内に従って登録)

生活全般について

主な食事の用意	外食
現地の保険加入義務	必須
最寄りの医療機関	バス 20 分
医療関連で留学前や到着時に要求されたもの	健康診断
自分のパソコンを持っていくべきかと、その理由	はい オンライン授業の受講の際に必要なため
携帯電話の利用	SIM フリー端末を持ち込み、SIM カードのみ購入
持参したクレジットカードの枚数	2 枚
持参した現金（現地通貨）	1500000
持って行った方がよかったものと、その理由	
持って行かなくてよかったものと、その理由	

自由記述：保険については、正確には韓国が留学生に加入義務を課している保険に加入が必要でした。

生活環境調査 2021 年度 2 期発

基本情報

留学先大学	韓国・崇実大学校				
留学制度	TESS II	留学期間	半年	学科	現代英語

留学先教育機関について

履修したコース	主に学部留学（+語学科目を一部履修する場合も含む）
授業の開講される時間帯	昼間のみ（～18：30）
授業の難易度	<input type="checkbox"/> かなり難しかった <input checked="" type="checkbox"/> 少し難しかった <input type="checkbox"/> 丁度良かった <input type="checkbox"/> 物足りなかった

サービスの有無・評価

- 大学の授業環境・自習施設：普通
- 教務面の手続きのわかりやすさ・サポート充実：普通
- バディ等、現地学生によるサポート制度があるか：ある
- 大学内のネットワーク環境やパソコン等設備：普通
- 留学生に対する生活面のサポートの充実：普通
- 留学生受入れをする特定の担当者があるか：いる
- 大学内・付近のセキュリティや治安：普通

自由記述：

宿舎について

宿舎の種類/宿舎の名前	大学寮/Residence Hall
ベッドルームの共有人数	2 人部屋
自身で購入が必要なもの	寝具, 食器
その宿舎を見つけた方法	留学先大学の紹介またはホームページから

サービスの有無・評価

- 宿舎のネットワーク環境：無し
- 宿舎内・付近のセキュリティや治安：普通
- 長期休暇中の滞在の可否：可能
- 大学への通学や日用品購入の際の交通の便：普通

設備の有無/個人用・共用の別

- 椅子机：個人用
- 洗面所：共用
- バスタブ：共用
- キッチン：無し
- テレビ：無し
- クローゼット：個人用
- トイレ：共用
- リビング：共用
- 固定電話：無し
- 冷房：共用
- シャワー：共用
- 食堂：共用
- インターネットアクセス：共用

自由記述：2 人部屋で部屋が狭くプライベート空間がないためルームメイトとの相性はかなり大きいと思います。

現地到着後の手続きについて

空港～キャンパス間の移動手段と所要時間	電車 2 時間
銀行口座の開設はしたか、必須だったか	開設しなかった
その他、学外で必要だった手続き	外国人登録

生活全般について

主な食事の用意	外食
現地の保険加入義務	必須
最寄りの医療機関	徒歩圏内
医療関連で留学前や到着時に要求されたもの	健康診断
自分のパソコンを持っていくべきかと、その理由	はい オンライン授業だったため必須でしたが、レポート課題もあるためオフライン授業でも必要だと思います。
携帯電話の利用	SIM フリー端末を持ち込み、SIM カードのみ購入
持参したクレジットカードの枚数	2 枚
持参した現金（現地通貨）	500000
持って行った方がよかったものと、その理由	
持って行かなくてよかったものと、その理由	

自由記述：キッチンがなく、共用の電子レンジしかないためレンジで使える容器を買ってご飯をつくりしていました。

生活環境調査 2021 年度 2 期発

基本情報

留学先大学	韓国・崇実大学校				
留学制度	TESS II	留学期間	1 年	学科	世界教養

留学先教育機関について

履修したコース	主に学部留学（+語学科目を一部履修する場合も含む）
授業の開講される時間帯	夜を含める（18：30 以降）
授業の難易度	<input type="checkbox"/> かなり難しかった <input checked="" type="checkbox"/> 少し難しかった <input type="checkbox"/> 丁度良かった <input type="checkbox"/> 物足りなかった

サービスの有無・評価

- 大学の授業環境・自習施設：良い
- 教務面の手続きのわかりやすさ・サポート充実：良い
- バディ等、現地学生によるサポート制度があるか：ある
- 大学内のネットワーク環境やパソコン等設備：良い
- 留学生に対する生活面のサポートの充実：良い
- 留学生受入れをする特定の担当者があるか：いる
- 大学内・付近のセキュリティや治安：良い

自由記述：

宿舎について

宿舎の種類/宿舎の名前	大学寮/Soongsil University Residence Hall
ベッドルームの共有人数	2
自身で購入が必要なもの	寝具, 食器
その宿舎を見つけた方法	留学先大学の紹介またはホームページから

サービスの有無・評価

- 宿舎のネットワーク環境：無し
- 宿舎内・付近のセキュリティや治安：良い
- 長期休暇中の滞在の可否：可能
- 大学への通学や日用品購入の際の交通の便：良い

設備の有無/個人用・共用の別

- 椅子机：個人用
- 洗面所：共用
- バスタブ：無し
- キッチン：無し
- テレビ：無し
- クローゼット：個人用
- トイレ：共用
- リビング：無し
- 固定電話：無し
- 冷房：共用
- シャワー：共用
- 食堂：共用
- インターネットアクセス：共用

自由記述：学校の敷地内にあるので、通学に便利なところ、カードキーで入れるゲートがあるのでセキュリティがいいところなどはいいと思いました。電子レンジが寮に一つしかないところ、キッチンがないところは不便だと感じました。

現地到着後の手続きについて

空港～キャンパス間の移動手段と所要時間	タクシー1 時間
銀行口座の開設はしたか、必須だったか	必須ではないが開設した
その他、学外で必要だった手続き	

生活全般について

主な食事の用意	外食
現地の保険加入義務	必須
最寄りの医療機関	徒歩圏内
医療関連で留学前や到着時に要求されたもの	健康診断, 予防接種
自分のパソコンを持っていくべきかと、その理由	はい レポートや ppt などを作るため
携帯電話の利用	SIM フリー端末を持ち込み、SIM カードのみ購入
持参したクレジットカードの枚数	3 枚
持参した現金（現地通貨）	500000
持って行った方がよかったものと、その理由	ルーズリーフ→韓国にはルーズリーフが売ってなかったので、ルーズリーフを使う人は持って行った方がいいと思った 日本食→韓国はほぼ全てのものが辛いので苦手な人は特にレトルトのスープやふりかけなどを持っていくとよいと思った
持って行かなくてよかったものと、その理由	服、靴→服、靴は韓国で安く買うことができるため 化粧品→化粧品も豊富に売っているため、必要最低限だけ持っていけば十分だったため

自由記述：お金は月にいくらぐらいまでと上限を決めておいて、毎日家計簿をつけてあまり無駄遣いしないように心がけました。